



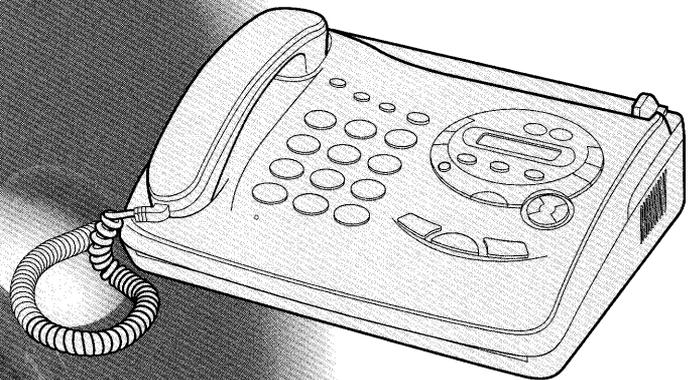
IDナンバー・ディスプレイ対応

NTTFAX T-225

取扱説明書

このたびは、NTTFAX T-225をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品
G3-〈T225〉-FAX

お使いになる前に

ファクスを送る／
受ける

電話をかける／受ける

ナンバー・ディスプレイ
を利用する

留守番電話として使う

便利な使い方

こんなときは

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連絡いただければ、「機器使用料」は、不要となります。

- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品と電話網の間にアダプタなどが接続された場合、アダプタなどが電話網の仕様と完全には一致しないため、本商品が正常に動作しないことがあります。
- 外付け電話機端子は、電話網の仕様と完全には一致していないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 本商品の故障、誤操作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、受信文書の全部、または一部が消失したり、通信や録音などの機会を逸したために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行なわないでください。
- 設置する場所が支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがありますので、設置や移動にあたっては当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 本商品は、お買い求め時には国内の相手の方と通信することを前提とした設定になっています。海外との通信を主に行なわれる方は、重要な通信を行なう前に相手の方と正常に通信できるか確認をしてください。正常に通信できないときは、本商品の設定を変更することにより、通信できるようになる場合もありますので、当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 〈操作早見表〉をご使用の際は、必ず〈取扱説明書〉をよく読み理解したうえでお使いください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のサービス取扱所へお申しつけください。

警告

●万一、煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●万一、内部に異物や水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品の開口部（原稿挿入口、原稿排出口、記録紙排出口等）から内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●本商品を分解したり、改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は、当社のサービス取扱所へご依頼ください。また、改造は法律で禁じられています。

●本商品の上や近くに水の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



●ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。アース線が取り付けられるところは次の部分です。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを65 cm以上、地中に埋めたもの
- 接地工事（第3種）が行なわれている接地端子

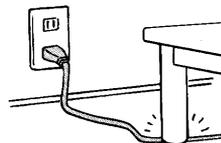
次のようなところには絶対にアース線を取り付けしないでください。

- ガス管
- 電話専用アース線
- 避雷針
- 水道管や蛇口

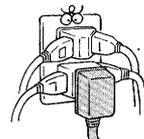
●AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら当社のサービス取扱所へご連絡ください。



●テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

お使いになる前に

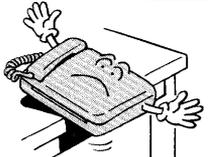
安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて点検・清掃してください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグをコンセントに差し込んでおくと振動でゆるみ、すきまができる場合があります。そのすきまにピンなどが入り込むとショートして、火災・感電の原因となることがあります。コンセントと電源プラグの間にすきまができていないか定期的に点検してください。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くに設置、および近くで使用しないでください。
 - 電子機器が誤動作したりするなどの原因となることがあります。
 - 使用を制限された場所では使用しないでください。
 - 例：補聴器、ペースメーカー、医療用電子機器など
- 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源コードを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

注意

お使いになる前に
設置環境

- 直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのために著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
 
- 本商品の開口部、通風孔をふさがないでください。また開口部、通風孔に布などをかぶせないでください。開口部、通風孔をふさぐとファクス本体の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、収納棚や本棚など風通しの悪い狭い場所に押し込まないでください。火災・故障の原因になります。
- 本商品の底面部は、放熱のため温度が上昇しますので、じゅうたん・布団・高級家具・カーペット・ソファーなどの上に置かないでください。発熱により、変色したり、火災の原因となることがあります。
- 本商品の底面部にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 温度が急激に変化する場所や結露の発生しやすい場所に置かないでください。本商品の内部に水滴が付着し、誤動作や故障の原因となることがあります。

注意

お使いのとき

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。
 
- 本商品や電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

注意

お使いのとき

- 長期間で使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 記録紙の交換や原稿づまりなどで操作パネルなどを開け閉めするときには、指を挟まないようご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊したりしてけがの原因となることがあります。
- 小さなお子様がお原稿挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 記録紙の交換や原稿づまりなどで操作パネルを開けるときは、突起部にご注意ください。引っかけて、けがの原因となることがあります。

STOP お願い

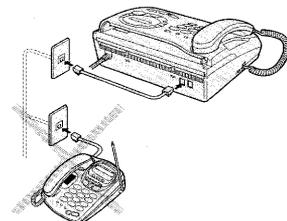
置き場所について

こんな場合は、本商品が正常に動作しないことがあります。

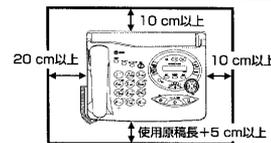
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 高温、多湿、低温の場所には置かないでください。
いつも良い条件でお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
温度 5~35℃
湿度 45~85%
●温度が35℃のときは湿度75%以下、湿度が85%のときは温度30℃以下で使用してください。

- 以下のようなところには置かないでください。
 - クーラ、暖房器具、換気口などから風が直接あたる場所
 - ほこりや振動が多い場所
 - 換気の悪い場所
 - 揮発性可燃物やカーテンに近い場所

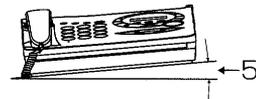
- 同じ回線に他の電話機を接続（ブランチ接続）しないでください。本商品の機能が使えなくなったり正常に動作しなくなることがあります。



- 本商品の操作、消耗品の交換、日常点検など、本商品を正しく使用し機能を維持する作業を行なうために、右図のようなスペースを確保してください。



- 本商品は右図の傾き以上に傾けないようにしてください。正常に動作しないことがあります。



- 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本商品の寿命が短くなることがあります。

- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや磁波が発生しているところに置かないでください。（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバーターエアコンなど）。
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。）
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - 放送局や無線局などが近く雑音が大きいつきは、ファクス本体の設置場所を移動してみてください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お使いになる前に

安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

取り扱いについて

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 通信やコピーなどの動作中に電源を切ったり、電源プラグを抜いたり、操作パネルを開けたりしないでください。故障の原因となることがあります。
- ファクス本体の電源プラグを抜いたままにしないでください。
 - ファクスを送受信することができません。
 - 電話をかけることも受けることもできません。
- 停電のときのために、外部電話機の接続をおすすめします。
 - 外部電話機で電話をかけたり受けたりすることができます。
- セットした原稿や記録紙、つまった原稿や記録紙を無理に引き抜かないでください。無理に引き抜くと原稿や記録紙が破れたり、故障の原因となることがあります。
- 操作を受け付けなくなったときは、一度電源プラグを抜いてください。もし、操作を間違えるなどして、操作を受け付けなくなったときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。約5秒たってから再び電源コンセントに差し込んでください。
- のりやインク、修正液、印肉を使用した原稿は完全に乾かしてからセットしてください。乾かない状態で送信やコピーをすると、ヘッドが汚れ、相手先の記録紙やコピーした記録紙に黒い線が入ったり、故障の原因となることがあります。

STOP お願い

感熱記録紙について

- 記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定のNTTFAX T-225用記録紙以外はご使用にならないでください。
- 記録紙は青焼紙等と重ねて保管しないでください。記録紙が変色します。
- 直射日光に当てない、また、窓際に置かないようにしてください。
 - 変色の原因となることがあります。
- 高温・多湿の場所には置かないでください。
 - 変色の原因となることがあります。
- 硬いものでこすらないでください。
 - 変色・発色の原因となることがあります。
- 薬品・油などを付けないでください。
 - 変色・記録消えの原因となることがあります。
- 粘着テープ、のり、接着剤などを付けないでください。
 - 変色の原因となることがあります。
- 塩化ビニール系プラスチックと重ねたりしないでください。
 - 変色・記録消えの原因となることがあります。

STOP お願い

お使いのとき

- ハンズフリーでお話しのとき、以下の点に注意してください。
 - ・マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は50 cm以内を目安としてお話しください。
 - ・マイクを手でふさがないようにください。「ピー」と鳴ることがあります。
 - ・以下のような場合、スピーカからの音が途切れることがあります。
 - ・相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - ・相手の方と同時に話し始めたとき
 - ・周囲の騒音が大きい場所に置いたとき

STOP お願い

その他

- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。
- 法律によりコピーが禁止されているものもあります。コピーについての注意をよくお読みのうえ、ご使用ください。(28ページ)
- キャッチホンサービスをご契約になる場合には、次の点にご注意ください。
 - ・ファクスの送信や受信中に、他の方から電話がかかってくると、画像に線が入ったり、通信が中断してしまうことがあります。
 - ・また上記の場合、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。キャッチホンサービスの異常ではありませんのでご了承願います。
 - ・キャッチホンIIサービスをご利用になり、割り込み回数を「0」に設定していただく、通信中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。
 - ・キャッチホン・ディスプレイとキャッチホンIIサービスをご利用になり、割り込み回数を「0」に設定すると通話中にキャッチホンが入らなくなりますので着信表示されません。
 - ・通信中にキャッチホン信号が入ってきたときは、必ずキャッチボタンを押して切り換えてください。他の方法ではうまく切り換わらないことがあります。
- 本体から1日2回、午前8時頃と午後8時頃に「ゲー」と音がします。
これは親機が自動的に動作チェックを行なっている音です。故障ではありませんのでそのままご使用ください。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込むと、本体は温かくなりますが故障ではありません。
- ディスプレイに「ヘッド コウオン !」と表示されたときは
コピーや印刷を長時間連続して行なうと、記録ヘッドとその周辺が高温になり、機械保護のため一時的にコピーや印刷ができなくなることがあります。
しばらく時間をおき、表示が消えたのを確認してからコピーや印刷を行なってください。
- 1.5m以上の原稿を送る場合には、1.5m以下に分けて送るようにしてください。「ゲンコウテンケン !」のエラーメッセージが表示されます。(94ページ)
- 本商品は、簡易生活防水が施されていません。以下のような使用はしないでください。
 - ・浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
 - ・水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布でふきとってください。
 - ・受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。

目次

お使いになる前に

安全にお使いいただくために 必ずお読みください	1
目次	7
商品の構成／別売品	9
各部の名前とはたらき	10
接続する	13
ディスプレイに機能説明が表示されたとき	14
自分で電話回線の種別を合わせる	14
別の電話回線に接続する	15
今までお使いの電話機を接続する (外部電話機接続)	16
記録紙を入れる	17
A4サイズの記録紙を使うとき	18
日付けと時刻を合わせる	19
あなたの名前と電話番号を登録する (自局登録)	20
電話帳を登録する	21
文字入力のしかた	23
ディスプレイに表示される機能と機能内容	25

ファクスを送る／受ける

原稿をセットする	26
原稿の画質を選ぶ	27
コピーをする	28
ファクスを送る	29
自動でファクスを送る (自動送信)	29
通話後ファクスを送る (手動送信)	30
電話帳でファクスを送る	31
同じ相手にファクスを送り直す (再ダイヤル送信)	33
ファクスを受ける	34
ファクスの受けかたを選ぶ	34
電話モードで受ける	35
ファクスモードで受ける	36
留守モードで受ける	37

電話をかける／受ける

電話をかける／受ける	38
ハンズフリー通話をする	39
電話帳で電話をかける	41
同じ相手にかけ直す (再ダイヤル)	43
電話の相手に待っていただく (保留)	44
親機 (本商品) から外部電話機に 電話をまわす	44

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイについて	45
ナンバー・ディスプレイを契約すると	45
ナンバー・ディスプレイの設定をする	46
てきちゅうコール機能／ すき・すきコール機能	47
自分の電話番号を相手に 知られたくないとき (非通知発信)	48
記憶されている電話番号 [着信番号履歴] に電話をかける (コールバック)	49
着信番号履歴から電話帳に登録する	50
着信おことわり機能を設定する	51

留守番電話として使う

留守番電話について	53
外出する前に（留守モードの設定）	54
応答メッセージを録音する	55
帰宅後、用件を聞く	56
用件を消去する	57
外出先からの操作について （リモート操作）	58
暗証番号を登録する	58
外出先から録音された用件を聞く	59
外出先から留守モードに設定する	60
決めた時刻に留守モードに設定する （タイマー留守録）	61
応答メッセージをとばして用件を録音する （スキップ録音機能）	62
相手確かめてから電話に出る （居留守モニター）	62

便利な使い方

<ファクス機能>

通信結果を確認する	63
記録紙を節約してファクスを受ける （ペーパーセーブ）	64
海外へファクスを送る（国際送信モード）	65
外部電話機でファクスの受信操作をする （リモート受信）	66
メモ用紙を印刷する	67
こちら側の操作でファクスを受ける （ポーリング受信）	67
電話回線からファクシミリ通信網（Fネット） に接続しサービスを利用する	68
登録した内容を確認する	69
いろいろなファクス機能を設定する （メモリースイッチ）	71
メモリースイッチ一覧表	72

<電話機能>

音量／音質をかえる	73
電話の相手との通話内容を録音する （通話録音）	74
キャッチホン／ブッシュホン サービスを利用する	75

<留守番電話>

用件を録音する（用件録音）	76
録音機能を切り替える	77
マルチ転送機能について	78
オート消去機能を設定する	81
録音された日時を知る（タイムスタンプ）	82
留守番電話が応答するまでの呼び出し音の 回数をかえる（トールセーバー）	83
呼び出し音や相手の声で起こされたく ないときは（おやすみモード）	84
留守番機能を初めの設定に戻す	85

<オンリーコール>

オンリーコール機能について	86
オンリーコール機能を利用する	87

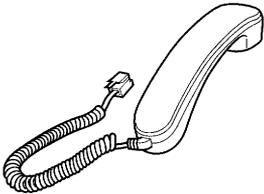
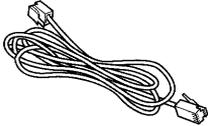
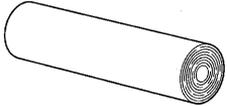
こんなときは

お手入れのしかたについて	91
本商品のお手入れ	91
送信（コピー）した記録紙に 黒い線が入るときは	91
原稿がつまったとき	92
記録紙がつまったとき	93
こんな表示が出たときは！	94
故障かな？と思ったら	95
さくいん	97
リモート操作カード	100
操作手順早見表	102
停電のとき	104
主な仕様	105
保守サービスのご案内	106

商品の構成／別売品

商品の構成

まず、次のものがすべてそろっているか、確認してください。足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

 <p>ファクス本体…1台</p>	 <p>受話器(カールコード付き)…1台</p>	 <p>電話回線コード(約2m)…1本</p>
 <p>B4サイズ感熱記録紙 (257mm X 10m) …1巻</p>	<p>保証書…1部 取扱説明書…1冊 NTT通信機器お取扱相談センタシール…1枚</p>	

別売品について

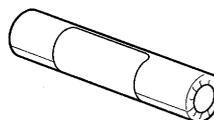
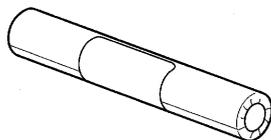
■感熱記録紙

B4サイズ、A4サイズのいずれかをセットすることができます。(芯径0.5インチ：外径53mm以下)
感熱記録紙は記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定の記録紙のご使用をお勧めします。当社指定の記録紙については、テルウェルファクス受注センタへお申しつけください。

・お申し込み電話番号は、本商品に添付されている「感熱記録用紙のご案内」をご覧ください。

B4サイズ (257mmX30m)

A4サイズ (216mmX30m)

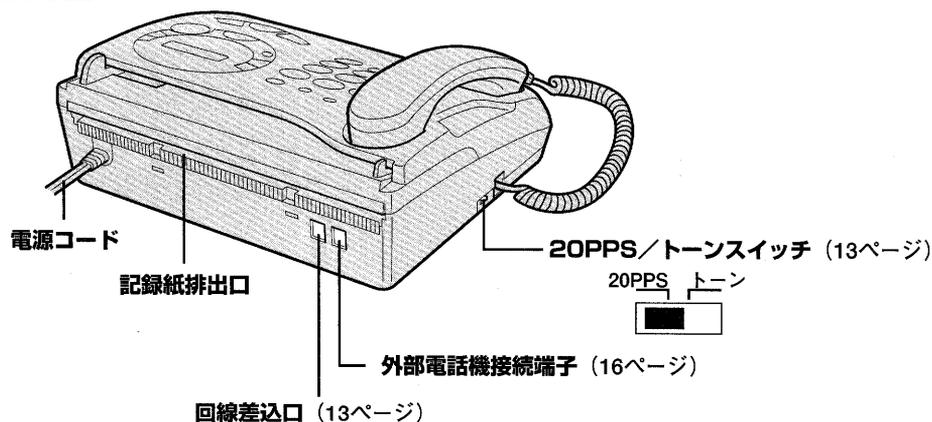


各部の名前とはたらき

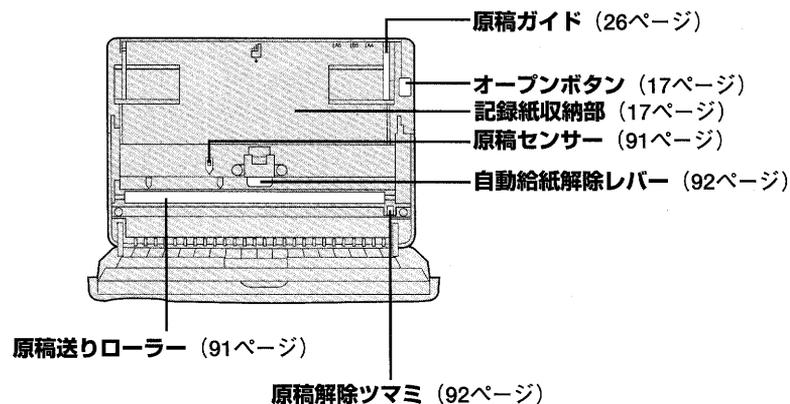
■前面／右側面



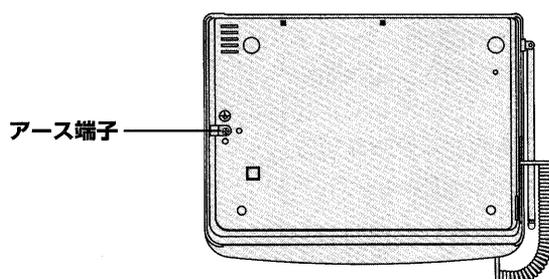
■背面／左側面



■内部



■底面



各部の名前とはたらき

■操作パネル

非通知ボタン

相手に電話番号を知られたくないときに使います。(48ページ)

キャッチボタン

・キャッチホンサービスを利用するときに使います。(75ページ)

再ダイヤル/Pボタン

・最後にダイヤルした相手に再度電話をかけたり、ファクスを送るときに使います。(43ページ)
 ・海外へファクス送信するときなどにポーズ（待ち時間）を入れるときに使います。(65ページ)

保留ボタン

通話を保留するときに使います。(44ページ)



ダイヤルボタン

電話をかけたり、文字を入力するときなどに使います。

- ・④、⑤、⑥は、聞いている用件の再生速度を切り替えるときに使います。(56ページ)
- ・⑦、⑧、⑨は、聞いている用件を飛びこしたり、応答メッセージを切り替えるときに使います。(56ページ)
- ・* (トーン) は、ダイヤル回線を使用している場合、プッシュホンサービスを利用するときや、文字入力のカーソル移動に使います。(75ページ)
- ・# は、文字入力のカーソル移動や、通常のダイヤル発信以外のサービスを利用するときなどに使います。(23ページ)

マイク

ハンズフリー通話するときや用件録音、応答メッセージを録音するときに使います。(39ページ)

停止/クリアボタン

ファクスの送受信やコピーを停止するときなどに使います。

スタート/設定ボタン

ファクスの送受信やコピーをするとき、また機能を設定登録するときなどに使います。

コピーボタン

コピーをするときに使います。(28ページ)

用件／通録ボタン (ランプ)

用件や通話録音を再生するときや用件録音をするときに使います。(56ページ)

留守録／応答ボタン (ランプ)

留守モードに設定するときや応答メッセージを録音するときに使います。(54ページ)

ファクスランプ

ファクスの送受信中は点灯し、送信できなかったときは点滅します。(29ページ)

外線ランプ

ファクスを送ったり、電話をかけたときや通話中は点灯し、電話がかかってきたときや保留中は点滅します。

ディスプレイ

録音ボタン

応答メッセージの録音や通話録音、用件録音をするときに使います。(55ページ)

画質選択ボタン

原稿の文字の大きさに合ったモードを選ぶときに使います。(27ページ)

機能ボタン

機能を選択するときに使います。

着信番号ボタン

記憶されている電話番号を呼び出すときに使います。
(49ページ)

電話帳ボタン

電話帳を使ってファクス送信や電話をかけたりするときに使います。(31ページ)

消去ボタン

用件を消去するときに使います。(57ページ)

ハンズフリーボタン (ランプ)

ハンズフリー通話するときに使います。(39ページ)

▲ ▼ (音量) ボタン

音量を変更するときや電話帳の検索などに使います。
(73ページ)

カナボタン

カナ文字を入力するときに使います。(23ページ)

英数ボタン

英字・数字・記号を入力するときに使います。
(23ページ)

**本文の「メモ」「お知らせ」
の記載内容について**



メモ

操作手順説明に関連した事項や、操作方法などを説明しています。



お知らせ

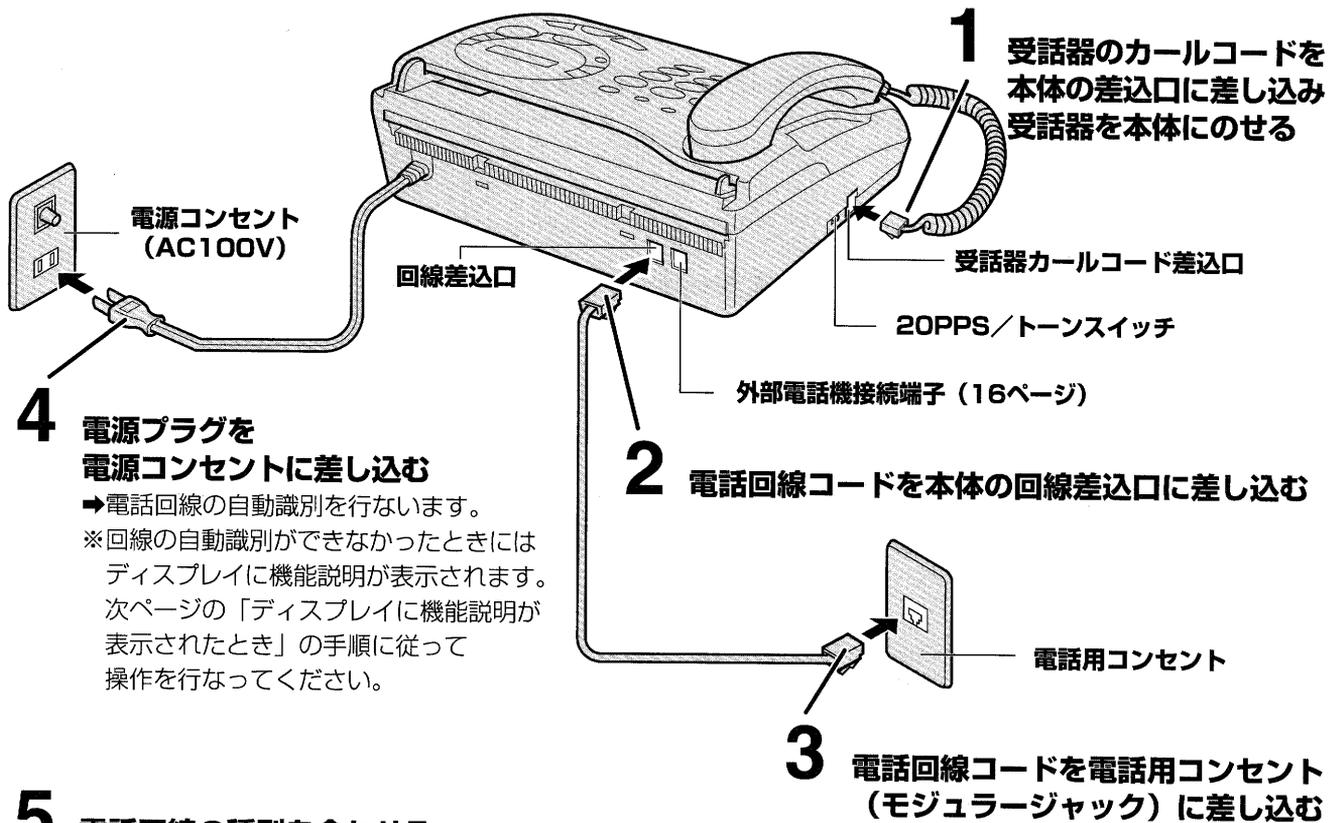
本商品を取り扱う上で知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明をしています。

接続する

電話回線コードを接続すると、ご利用になっている電話回線の種別を自動識別します。
電源プラグを接続する前に、電話回線コードを接続してください。
次の手順に従って接続してください。

お使いになる前に

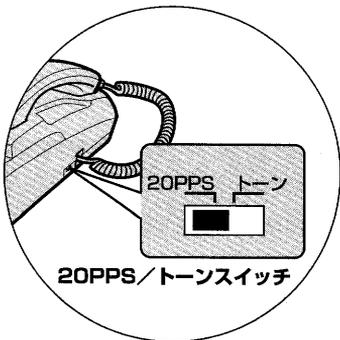
接続する



→電話回線の自動識別を行ないます。
※回線の自動識別ができなかったときにはディスプレイに機能説明が表示されます。次ページの「ディスプレイに機能説明が表示されたとき」の手順に従って操作を行なってください。

5 電話回線の種別を合わせる

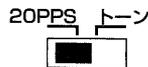
ディスプレイ表示に合わせて20PPS/トーンスイッチを設定する



トーンニ セッテイシテクダサイ → 「トーン」の位置に合わせる



20 ニ セッテイシテクダサイ → 「20PPS」の位置に合わせる

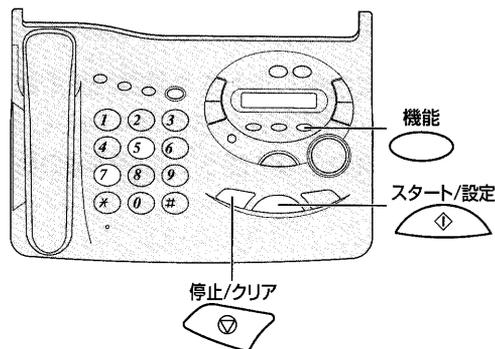


- ※設定が終わると、ディスプレイに「キロクシ テンケン !」と表示されます。
- ※電話回線の種別と20PPS/トーンスイッチの設定が一致しているときはディスプレイには、電話回線の種別を表示しません。

ディスプレイに機能説明が表示されたとき

回線の自動識別ができなかった場合は、ディスプレイに機能説明が表示されます。

停止/クリア を押して表示を消し「ジドウシキベツ」を「オフ」に設定しないと、3分後に再び機能説明が表示されます。次の手順に従って操作をしてください。



1 停止/クリア を押す
ディスプレイは「キロクシ テンケン！」と表示または時刻表示画面になります。

2 機能 を押し、ダイヤルボタンの を押す
7: デンワキノウセツテイ ?

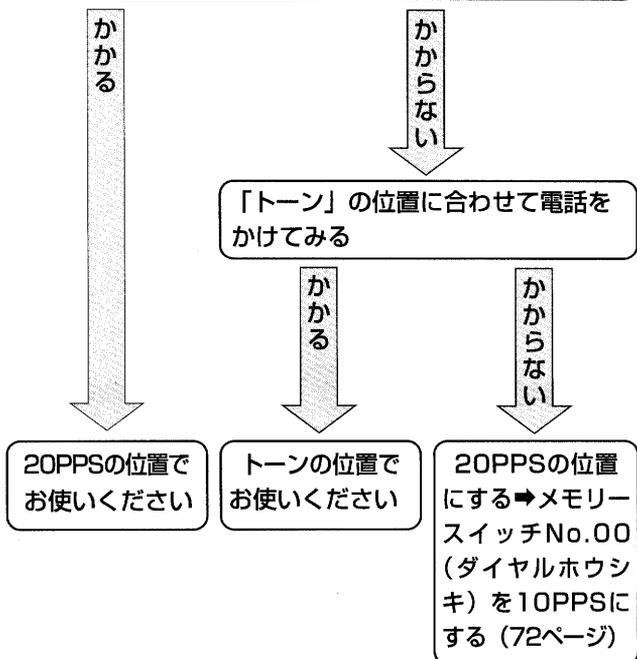
3 スタート/設定 を押し、ダイヤルボタンの を押す
5: ダイアルシキベツ ?

4 スタート/設定 を押し、機能 を押して「オフ」を選ぶ
ジドウシキベツ オフ ?

5 スタート/設定 を押し、停止/クリア を押す

自分で電話回線の種別を合わせる

20PPS/トーンスイッチを「20PPS」の位置に合わせて電話をかけてみる



●電話回線コードを接続していなかったときには

が点灯し「ピピピピ」と鳴りながらディスプレイに「デンワ カイセン チェック」と「カイセンロ セツククダサイ」が交互に表示(約10回)されますので、その間に電話回線コードを接続してください。電話回線の自動識別を行ないます。

ディスプレイの表示に合わせて、20PPS/トーンスイッチを設定した後、停止/クリア を押してください。

接続しなかったときには、ディスプレイに機能説明が表示されます。このときでも、電話回線コードを接続すれば電話回線の種別を自動識別します。



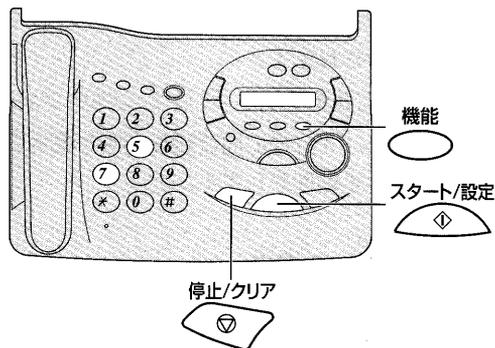
お知らせ

- 同じ回線に他の電話機を接続しないでください。正常に動作しない場合があります。(4ページ)
- 構内交換機に接続してお使いになるとき、交換機の種類によっては正しく動作しない場合があります。
- 電話回線の種類が不明な場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にお問い合わせください
- ISDN回線をご使用になっている場合は、接続するTA(ターミナルアダプター)の種類によっては、正しく動作しないことがあります。

接続する

別の電話回線に接続する

別の電話回線に接続したときや電話回線の種別を変更契約されたときに、電話がかけられなくなることがあります。このときは、次の手順に従って電話回線の種別を合わせてください。



お使いになる前に 接続する

1 機能 を押す

1: ホーリング シュン?

2 ダイヤルボタンの **7** を押す

7: デンワキノウセツテイ ?

3 スタート/設定 を押す

1: ナンバーディスプレイ?

4 ダイヤルボタンの **5** を押す

5: ダイヤルシキベツ ?

5 スタート/設定 を押す

ジドウシキベツ オフ ?

6 機能 を押して「オン」を選ぶ

ジドウシキベツ オン ?

7 スタート/設定 を押す

デンワ カイセン チェック

電話回線種別の識別結果がディスプレイに表示されます。

<例>

トーンニ セツテイシテクタサイ

8 ディスプレイ表示に合わせて
**20PPS/トーンスイッチを
設定する**

電話回線の種類と20PPS/トーンスイッチの設定が一致しているときは「スイッチハ タダシデス」と表示されます。

9 停止/クリア を押す

12月20日 15:20 00



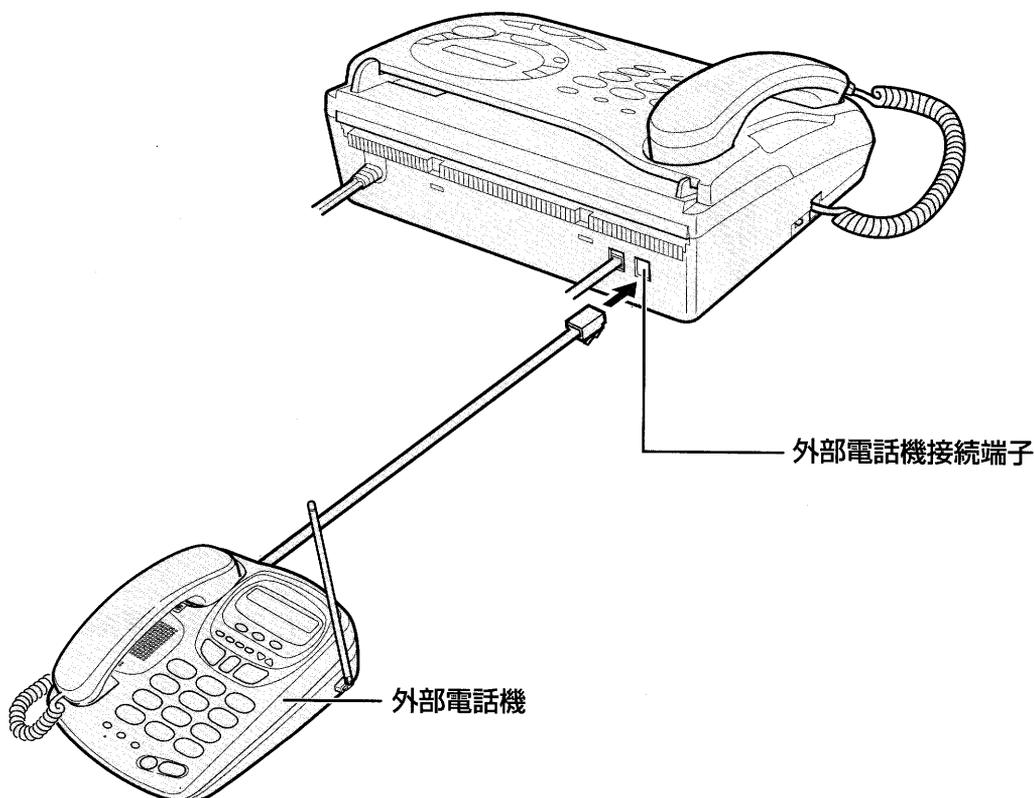
メモ

- 回線の自動識別ができなかったときには
ディスプレイに「デンワヲ カケテ チェック !」と表示されます。
14ページの「自分で電話回線の種別を合わせる」以降の手順を参照して回線の種別を合わせてください。

今までお使いの電話機を接続する（外部電話機接続）

今までお使いになっていた電話機を外部電話機として、親機（本商品）に接続してお使いになることができます。また、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を外部電話機として接続した場合、親機（本商品）と外部電話機の両方でナンバー・ディスプレイを使用することができます。

※親機（本商品）の設定（46ページ）と外部電話機側での設定が必要です。



STOP お願い

- 外部電話機は1台のみの接続にしてください。
- ホームテレホンやビジネスホンは接続できません。
- 親機（本商品）を「ファクスモード」に設定して使用するときは、外部電話機の呼び出し音は鳴りません。
（外部電話機の呼び出し音が短い間鳴る場合もあります）
てきちゅうコール（45,47ページ）を「ガイブ」に設定した場合は、親機（本商品）はファクスモードの動作をせず外部電話機の呼び出し音が鳴ります。
- 留守番電話機を外部電話機として接続したときは、外部電話機側を「留守モード」に設定しないでください。
誤動作の原因となります。
- ISDN回線でTA（ターミナルアダプタ）に接続してお使いの場合に、ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、外部電話機を接続しないでください。

お知らせ

- 外部電話機を使用しているときは、親機（本商品）の外線ランプが点灯し、ディスプレイに「ガイブ」と表示され親機（本商品）を使用することはできません。
- 外部電話機を使用しているときは、通話時間は表示されません。

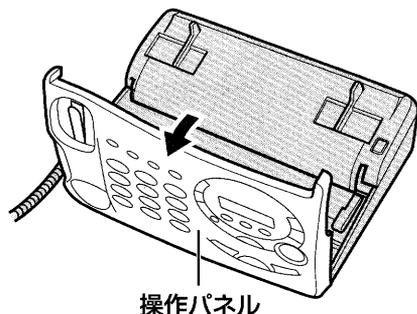
記録紙を入れる

次の手順に従って記録紙を入れてください。お買い求め時は、B4サイズの記録紙が付属されています。

お使いになる前に

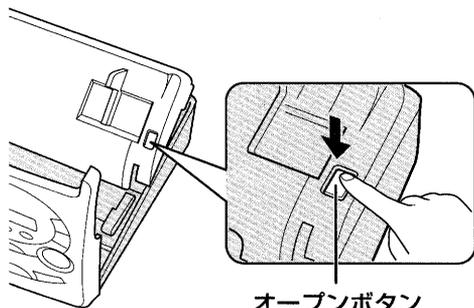
記録紙を入れる

1 受話器を取り 操作パネルを開ける



操作パネル

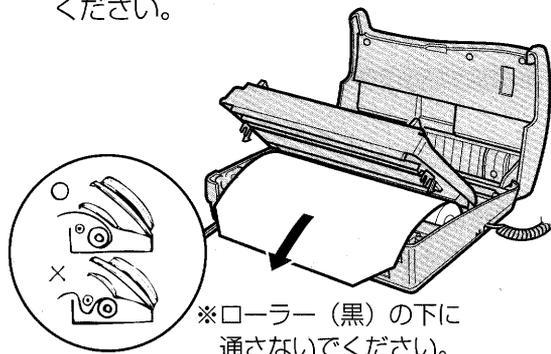
2 オープンボタンを押して 記録紙収納部を開ける



オープンボタン

3 記録紙を入れて先端を外へ引き出す

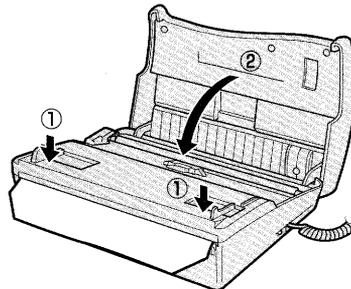
- たるみをなくし、巻方向に注意して入れてください。
- 記録紙の先端を10cm程度外へ引き出してください。



※ローラー（黒）の下に通さないでください。

4 記録紙収納部と操作パネルを閉めて 受話器を戻す

記録紙収納部の両端を押して「カチッ」と音がするまで閉めてから操作パネルを閉めます。



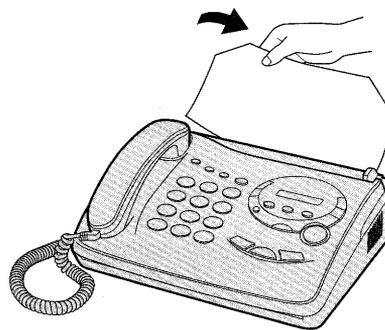
5 記録紙サイズを設定する

「キロクシ サイズ： B4？」と約20秒間表示されます。

その間に  をくり返し押して、入れた記録紙のサイズ（B4またはA4）を選び  を押してください。

ディスプレイは、時刻表示画面になります。

6 記録紙を切り取る



メモ

●手順5で何も操作しなかったときは

お買い求め時は、自動的にB4サイズに設定されます。また、記録紙の交換のときは、以前の記録紙サイズに設定されます。

●記録紙サイズの設定を変更するには

手順1,2 → 4,5

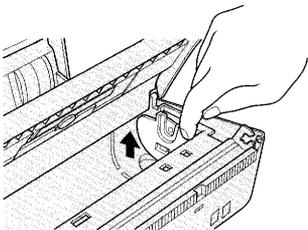


お知らせ

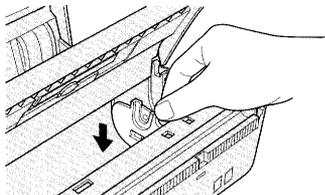
- A4サイズの記録紙を入れて記録紙サイズをB4に設定したときは、B4サイズの下原稿が送られてくると、左端が印刷されません。

A4サイズの記録紙を使うとき

1 仕切り板を取り外す



2 取り外した仕切り板をA4サイズの位置に取り付ける



3 記録紙サイズを設定する

記録紙を入れて記録紙収納部を閉めるとディスプレイに

「キロクシ サイズ： B4 ?」と約20秒間表示されます。その間に

 を押してA4サイズを選び

 を押してください。

 を押してください。



メモ

●記録紙の取り扱いに際しては、次の点にご注意ください。

- ・直射日光に当てたり、高温・多湿の場所には置かないでください。変色の原因となります。
- ・硬いものでこすったり、薬品・油などを付けないでください。変色・記録消えの原因となります。
- ・粘着テープ、のり、接着剤を付けないでください。変色の原因となります。
- ・塩化ビニール系プラスチック、ジアゾ（青焼き）コピー紙と重ねたりしないでください。変色・記録消えの原因となります。
- ・本機に記録紙を入れたまま印刷をしないで長期間放置すると、変色の原因となります。
- ・蛍光ペンや油性ペンなどで記入すると色調が変化します。

●記録紙の端に赤い線が出てきたら

記録紙が残り少なくなってきたときに（約2m）出てきます。新しい記録紙に交換してください。

●記録紙がなくなったら

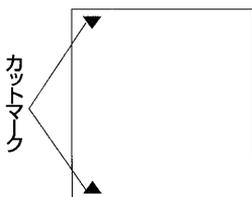
警告音が「ピピピピ」と鳴り、ディスプレイに「キロクシ テンケン！」と表示されます。新しい記録紙に交換してください。

●記録紙を交換したときは

コピーをして記録紙が正しく入っているか確認してください。

●A4位置カットマーク

B4サイズの記録紙を使用しているとき、A4幅以下の原稿を受信やコピーをすると、A4幅の位置にカットマークを印刷します。



・A4サイズの記録紙を使用しているときは、カットマークは印刷されません。

●当社指定の記録紙をお使いください。

記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定のNTTFAX T-225用記録紙以外はお使いにならないでください。

●記録紙のご注文は

感熱記録紙は記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定の記録紙のご使用をお勧めします。当社指定の記録紙については、テルウェルファクス受注センタへお申しつけください。

・お申し込み電話番号は、本商品に添付されている「感熱記録用紙のご案内」をご覧ください。

日付けと時刻を合わせる

本商品には、時計が内蔵されています。
ご使用になる前に、日付けと時刻を合わせてください。

お使いになる前に

日付けと時刻を合わせる

1 機能 を押す

1:ホーリング シュン?

2 ダイヤルボタンの 6^ハ を押す

6:ファクスノウセッテイ ?

3 スタート/設定 を2回押す

1:ジコク セッテイ ?

02 02月20日 12:00

4 日付けと時刻を ダイヤルボタンで入力する

<例:2002年02月20日午後3時26分>
0・2・0・2・2 0・1・5・2・6と入力する。

02 02月20日 15:26

5 スタート/設定 を押す

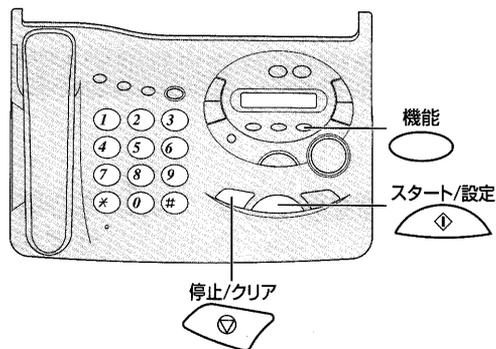
「ピー」と鳴って設定が終了し、時計がスタートします。

2:ジキョクメイ トウロク ?

6 停止/クリア を押す

2月20日 15:26 00

西暦は表示されません。



メモ

●入力を間違えたときは

(*) (左へ移動) または (#) (右へ移動) を押して、カーソルを間違えた位置に移動させて、正しい数字を入力し直してください。

●入力の形式

- ・西暦は下2桁で入力します。
- ・月日は月2桁、日2桁を入力します。
<例>7月8日
0・7・0・8と入力します。
- ・時刻は24時間制で入力します。
<例>午後3時5分
1・5・0・5と4桁で入力します。

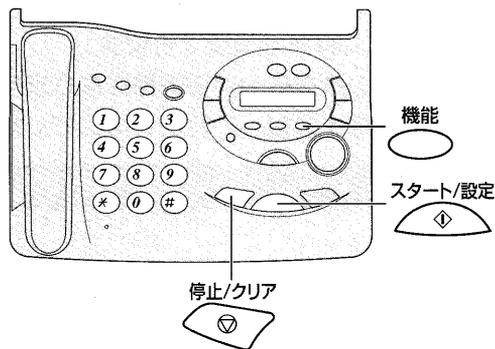


お知らせ

- 時計表示は、あくまで目安としてご利用ください。
なお、誤差が生じた場合は設定をやり直してください。
(時間精度: 平均月差±90秒以内)

あなたの名前と電話番号を登録する（自局登録）

あなたの名前と電話番号を登録します。名前と電話番号を登録しておく、送信したとき相手の記録紙に発信元として印字することができます。（発信元印字）



お使いになる前に

あなたの名前と電話番号を登録する（自局登録）

1 機能 を押す

1 : ホーリング シュリン?

2 ダイヤルボタンの 6 を押す

6 : ファクスノウセッテイ ?

3 スタート/設定 を押し

ダイヤルボタンの 2 を押す

2 : ショクメイ トウロク ?

4 スタート/設定 を押す

■

5 あなたの名前を23ページの
手順に従って入力する

最大24文字まで入力できます。

カイシャ FAX

6 名前の入力が終わったら スタート/設定 を押す

■

7 あなたの電話番号を
ダイヤルボタンで入力する

最大20桁まで入力できます。

0 3 1 2 3 4 5 6 7 8

8 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って登録が終わります。

3 : メモリースイッチ セッテイ?

9 停止/クリア を押す

1 2 月 2 0 日 1 5 : 3 0 0 0



●名前だけを登録するには

手順1～6 → 停止/クリア を2回押す。

●電話番号だけ登録するには

手順1～4 → スタート/設定 を押す → 電話番号を入力する → スタート/設定 を押す → 停止/クリア を押す

●電話番号に-（ハイフン）や+（プラス）を入れるには

電話番号を見やすくするために-（ハイフン）を入れたときは、電話機 を押します。+（プラス）を入れた

ときは、保通 を押します。

-（ハイフン）も+（プラス）も1桁に数えます。

●登録した内容を確認するには（69ページ）

●電話番号を間違えたときや変更するときは

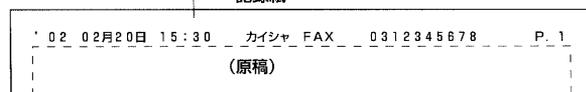
手順7で 停止/クリア を押して入力し直してください。

●発信元印字を中止するには

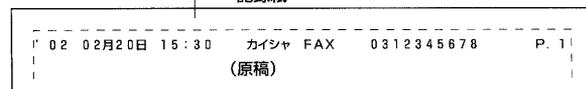
登録した名前や電話番号を相手の記録紙に印字したりしないように設定することができます。（71,72ページ）また、印字する場合に「原稿内にする」か「原稿外にする」かを設定することができます。お買い求め時は「原稿外にする」に設定されています。

●発信元印字の例

<原稿外印字>



<原稿内印字>



●発信元を「原稿内にする」に設定しているときは原稿の上に発信元が印字されるため、原稿の上端が印字されないことがあります。このようなときは原稿の上端に約10mmの余白を作ってください。

電話帳を登録する

よくかける相手先は、電話帳に登録しておくことで簡単にファクスを送ったり、電話をかけることができます。電話帳には100件まで登録できます。ファクシミリの誤送信や迷惑電話になりますので、電話番号の誤登録をしないよう注意願います。また、同じ番号を重複して登録しないでください。

ナンバー・ディスプレイをご契約前に登録

1  を押す

1 : ホーリング シュン?

2 **ダイヤルボタンの**  **を押す**

3 : デンワチョウ トウロク ?

3 **スタート/設定**  **を押す**

ディスプレイに登録できる件数が表示されます。

デンワチョウ ノコリ : 98

4 **スタート/設定**  **を押す**

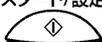
名前を登録されないときは、手順6へ

5 **相手先の名前を**
23ページの手順に従って入力する

最大16文字まで入力できます。

<例：名前が「カイシャ」のとき>

カイシ

6 **スタート/設定**  **を押す**

7 **相手先の電話番号を**
ダイヤルボタンで入力する

最大32桁まで入力できます。

031234111

8 **スタート/設定**  **を押す**

続けて登録をするときは、手順4へ

デンワチョウ ノコリ : 97

9 **登録が終わるときは**  **を押す**

ナンバー・ディスプレイをご契約後に登録

ナンバー・ディスプレイを契約後、ナンバー・ディスプレイの設定(46ページ)をすると、電話帳の登録と同時にてきちゅうコール機能とすき・すきコール機能を設定することができます。

(てきちゅうコール機能とすき・すきコール機能については47ページを参照ください。)

1 **左の手順1～8の操作を行なう**

テキチュウコール : オフ

2 **機能**  **をくり返し押して**
てきちゅうコールの指定先を選ぶ

オフ→FAX→オヤキ→ガイブの順に表示されます。

※「ガイブ」を選んだときは、手順5へ

(すき・すきコールを設定することはできません。)

<例：てきちゅうコールがオヤキのとき>

テキチュウコール : オヤキ

3 **スタート/設定**  **を押す**

スキ・スキコール : オフ

4 **機能**  **をくり返し押して**
すき・すきコールを設定する

<例：すき・すきコールが「オン」のとき>

スキ・スキコール : オン

5 **スタート/設定**  **を押す**

続けて登録をするときは、左の手順4へ

デンワチョウ ノコリ : 97

6 **登録が終わるときは**  **を押す**



メモ

●間違い電話や誤送信を防ぐために電話帳に番号を登録する際は、番号間違いのないようディスプレイ表示を見ながら行ってください。

登録した内容を変更する

1 変更したい相手先を表示させる
(41,42ページ)

2  をくり返し押して「ヘンコウ ?」
を選ぶ

3  を押す

名前を変更されないときは、手順5へ

4  を押して変更する名前を入力する

最大16文字まで入力できます。

5  を押す

電話番号を変更されないときは、手順7へ

6  を押して変更する電話番号を
入力する

最大32桁まで入力できます。

7  を押す

ナンバー・ディスプレイを契約されていないときは
手順12へ

8  をくり返し押して
てきちゅうコールの指定先を選ぶ

オフ→FAX→オヤキ→ガイブの順に表示されます。

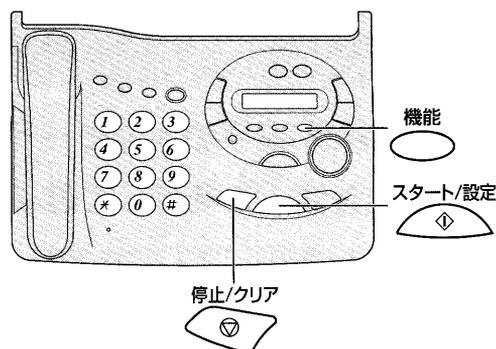
※「ガイブ」を選んだときは、手順11へ
(すき・すきコールを設定することはできません。)

9  を押す

10  をくり返し押して
すき・すきコールを設定する

11  を押す

12  を押す



メモ

●電話番号を間違えたときには

 を押し、正しい番号を入力し直してください。

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには

ポーズ（待ち時間）を入れたいときは  を押します。

1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。

ポーズ時間は変更することもできます。

(71,72ページ)

お買い求め時は「3秒」に設定されています。

ポーズも1桁に数えます。「:」と表示されます。

●電話番号を見やすくするために-（ハイフン）を入れる
には

 を押します。-（ハイフン）も1桁に数えます。

●登録した内容を確認するには (69ページ)

●登録内容を取り消すには

1. 取り消したい相手先を表示させる (41,42ページ)

2.  をくり返し押して「トリケシ ?」を選ぶ

3.  を押す

4.  を押す

お知らせ

●電話帳にはあらかじめ下記の計2件が登録されています。

『ジホウ 117』

『テンキ ヨホウ 177』

※登録内容を取り消すこともできます。

●操作を約1分間中断すると、登録されずに時刻表示画面
に戻ります。

文字入力のしかた

お使いになる前に

文字入力のしかた

入力できる文字はカタカナ、アルファベット（英字）、数字、記号の4種類です。
 カナボタンを押してカナモード、英数ボタンを押して英数モードに切り替えます。
 文字入力中に英数モードにしたときは、「ピヨピヨ」という音が鳴り、小さなカーソルになります。
 カナモードでは「カタカナ」が入力でき、英数モードでは「アルファベット」「数字」「記号」が入力できます。入力するときは、カナモードから始まります。

1 入力したい文字の入力モードを

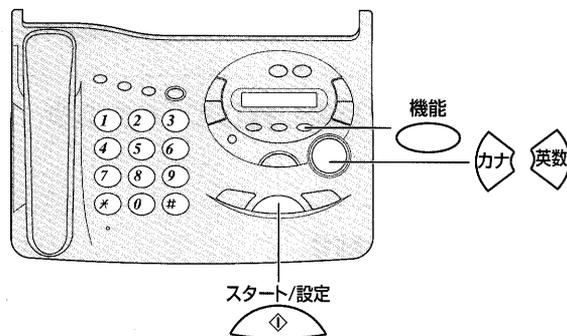
または を押して選ぶ

※カーソルの位置に文字が入力されます。

<カナモードのカーソル>



<英数モードのカーソル>



2 ダイヤルボタンをくり返し押して入力したい文字を選ぶ

（文字入力表参照：24ページ）

例：「工」を入力するとき

を4回押してください。



3 手順1～2の操作をくり返して文字を入力する



メモ

■入力を間違えたときは

または を押してカーソルを間違えた文字に合わせ、正しい文字を入力し直してください。

■同じ行の文字を続けて入力するときは

カーソルを右へ移動させてから入力してください。

<例：カキを入力するとき>

を1回押す → を1回押す（カーソルが右へ移動）
 → を2回押す

■文字と文字の間にスペース（空白）を入れたいときは

英数モードで、 を3回押してください。

■入力された文字を消去するには

<カーソル上の1文字を消去するには>

を押してください。

<入力された文字をすべて消去するには>

を押してください。



お知らせ

●操作を約1分間中断すると、登録されずに時刻表示画面に戻ります。

■文字入力表

カナ 英数	ダイヤルボタンを押す回数										
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回
① ^ア	ア 1	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	エ	オ	
② ^{カ ABC}	カ A	キ B	ク C	ケ a	コ b	ク c	2				
③ ^{サ DEF}	サ D	シ E	ス F	セ d	ソ e	フ f	3				
④ ^{タ GHI}	タ G	チ H	ツ I	テ g	ト h	ツ i	4				
⑤ ^{ナ JKL}	ナ J	ニ K	ヌ L	ネ j	ノ k	リ l	5				
⑥ ^{ハ MNO}	ハ M	ヒ N	フ O	ヘ m	ホ n	ロ o	6				
⑦ ^{マ PQRS}	マ P	ミ Q	ム R	メ S	モ p	ク q	リ r	ス s	7		
⑧ ^{ヤ TUV}	ヤ T	ユ U	ヨ V	ヤ t	ユ u	ヨ v	8				
⑨ ^{ラ WXYZ}	ラ W	リ X	ル Y	レ Z	ロ w	ク x	リ y	ス z	9		
⑩ ^{ワ RSP}	ワ ー	ヲ /	ン 空白	° ()	ー +	:	!	*	#	0	
✕←	カーソルを左へ移動										
#→	カーソルを右へ移動										

例：「カイシャ FAX」と入力

②<sup>カ
ABC</sup> を1回押す 「カ」が入力

①^ア を2回押す 「イ」が入力

③<sup>サ
DEF</sup> を2回押す 「シ」が入力

⑧<sup>ヤ
TUV</sup> を4回押す 「ヤ」が入力

英数 を押して「英数モード」を選ぶ

#→ を1回押す カーソルが右に移動

③<sup>サ
DEF</sup> を3回押す 「F」が入力

②<sup>カ
ABC</sup> を1回押す 「A」が入力

⑨<sup>ラ
WXYZ</sup> を2回押す 「X」が入力

ディスプレイに表示される機能と機能内容

親機（本商品）の機能一覧表

親機（本商品）でいろいろな機能の設定や登録ができます。

※次の表は  を押してダイヤルボタンの  ~  を押す

ディスプレイ表示	機能内容	お買い求め時の設定値	ページ
1: ポーリング ジュシン?	相手先であらかじめセットされた原稿（サービス情報等）を、こちら側の操作で受信することができます。	—	67
2: ツウシンケッカ ケンサク ?	送信や受信の結果を確認することができます。	—	63
3: デンワチョウ トウロク ?	よくかける相手を電話帳に登録します。	117,177	21
4: ペーパーセーブ ?	記録紙を節約するために縦方向の縮小を設定します。	OFF	64
5: コクサイソウシン セッテイ?	海外へファクスするとき通信障害を軽減することができます。	OFF	65
6: ファクスキノウセッテイ ?			
次に  を押してダイヤルボタンの  ~  を押す			
1: ジコク セッテイ ?	日付けと時刻を設定します。	現在時刻	19
2: ジキョクメイ トウロク ?	名前と電話番号を登録しておくで相手の記録紙に発信元として印字します。	—	20
3: メモリースイッチ セッテイ?	いろいろなファクスの機能を設定することができます。	—	71
7: デンワキノウセッテイ ?			
次に  を押してダイヤルボタンの  ~  を押す			
1: ナンバーディスプレイ?	ナンバー・ディスプレイを利用するときに設定します。	OFF	46
2: チャクシン オコトワリ ?	電話に出たくない相手を登録します。	OFF	51
3: ジュシンモードキリカエ?	よく利用する受信モードを設定します。	電話	34
4: ヒツウチハッシン セッテイ?	電話番号を通知しないよう設定できます。	184	48
5: ダイヤル シキベツ ?	電話回線の種別を設定します。	自動	14
8: ルスバンキノウセッテイ ?			
次に  を押してダイヤルボタンの  ~  を押す			
1: アンショウ バンゴウ ?	リモート操作のための暗証番号を登録します。	—	58
2: ロクオン キノウ ?	留守録の録音時間の設定をします。	5分	77
3: マルチテンソウ キノウ ?	マルチ転送機能を設定します。	OFF	79
4: オート ショウキョ ?	用件を再生した後に自動的に消去するように設定できます。	OFF	81
5: タイムスタンプ キノウ ?	用件が録音された日時を知らせるよう設定できます。	ON	82
6: トールセーバー ?	留守モード時の呼び出し回数を選びます。	2回/5回	83
7: オヤスミ セッテイ ?	おやすみ時、呼び出し音とスピーカーからの音を消す設定ができます。	OFF	84
8: タイマールスロクセッテイ ?	自動的に留守モードの設定と解除を行なうことができます。	OFF	61
9: ルスバンキノウ イニシャル	留守番機能の内容をお買い求め時の設定に戻します。	—	85

原稿をセットする

原稿は一度に5枚までセットできます。

1 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

2 送る面を裏向きにして原稿が引き込まれるまで差し込む



→ 「ピー」という音が鳴ります。

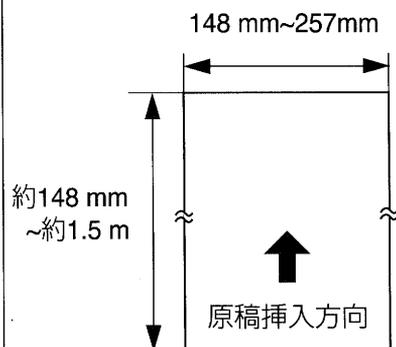
※セットした原稿を上方向に引き抜かないでください。

STOP お願い

- インク、のり、修正液等は、完全に乾かしてからセットしてください。故障の原因になります。
- セットした原稿やつまった原稿を無理に引き抜かないでください。無理に引き抜くと、原稿が破れたり、故障の原因になります。
- クリップやホッチキスは必ず取り除いてください。故障の原因になります。

ファクスを送る／受ける
原稿をセットする

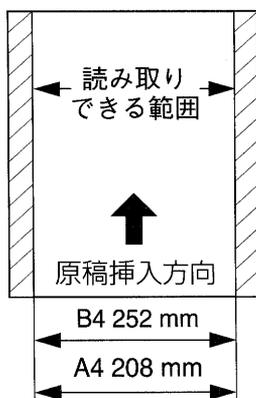
■送信／コピーできる原稿の大きさ



これ以外の大きさの原稿は複写機で拡大、縮小してから送信／コピーしてください。

■読み取りできる範囲

斜線の部分は、読み取りできません。



■読み取りできる原稿の厚さ

1枚だけ送る場合：0.05mm～0.15mm
2枚以上送る場合：0.08mm～0.1mm
この取扱説明書の紙厚は約0.08mmです。

※参考

新聞紙	0.05～0.06mm
上質紙	0.10mm
官製はがき	0.23mm



メモ

●一度セットした原稿を抜くには

停止/クリア を押し、原稿排出口から排出されます。

●原稿がつまったときは

92ページ「原稿がつまったとき」の操作手順に従い原稿を取り出してください。

●自動縮小機能について

送信する原稿のサイズが、相手側ファクシミリの記録紙サイズより大きい場合は、自動的に幅や長さを縮小して送信します。メモリースイッチNo.19で「オン」(する) / 「オフ」(しない) の設定ができます。(71,72ページ) お買い上げ時は、「オン」(する) に設定されています。



お知らせ

- 2枚以上の原稿をセットするときは原稿の先端をそろえてください。
- しわや折り目のある原稿・破れている原稿・カーボン紙裏カーボン紙・カールの激しい原稿・写真や印画紙などの表面がツルツルしている原稿は、複写機でコピーしたものをお使いください。

原稿の画質を選ぶ

ファクスをきれいに送信するには、文字の大きさや原稿に写真が入っているかにより、適切な画質の種類を選ぶ必要があります。

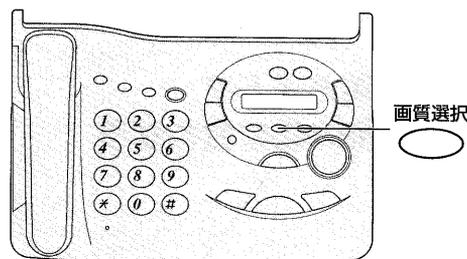
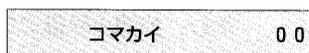
1 画質選択 をくり返し押して画質の種類を選ぶ

画質選択  を押すたびに

「ヒョウジュン」→「コマカイ」→「セイサイ」
→「シャシン」と表示されます。

- ヒョウジュン：新聞文字より大きな文字
- コマカイ：新聞文字程度の文字
- セイサイ：新聞文字より小さな文字
- シャシン：写真やカタログなどの原稿

<例：「コマカイ」を選んだとき>



画質選択の種類について

ヒョウジュン（標準）

新聞文字より大きな文字

- ハンズフリー機能とは、ハンズフリーボタンを押すだけで受話器を持たずにお話できる機能です。お料理や仕事の最中など、どうしても手が離せないときなど、とっても便利です。

コマカイ（細かい）

新聞文字程度の文字

- ハンズフリー機能とは、ハンズフリーボタンを押すだけで受話器を持たずにお話できる機能です。お料理や仕事の最中など、どうしても手が離せないときなど、とっても便利です。
- テープ不要のDSP録音でテープメカの故障知らず。音声をデジタル処理するため、スキップ再生や素早い再生

セイサイ（精細）

新聞文字より小さい文字

- ハンズフリー機能とは、ハンズフリーボタンを押すだけで受話器を持たずにお話できる機能です。お料理や仕事の最中など、どうしても手が離せないときなどとても便利です。
- テープ不要のDSP録音でテープメカの故障知らず。音声をデジタル処理するため、スキップ再生や素早い再生・消去が可能です。留守中にかかってきた用件も、外出先からでもリモート操作で素早く呼び出せ、また、通話料金も安上がりです。

シャシン（写真）【64階調ハーフトーン】



メモ

- 送信やコピーが終わったときに、画質選択をどのモードに戻すかの設定ができます。お買い求め時は、戻らない（設定したまま）に設定されています。（71,72ページ）
- 原稿の文字が薄くてきれいに送信やコピーができない場合は、メモリースイッチNo.28「原稿種類」を「ウスイ」に設定してください。（71,72ページ）お買い求め時は「フツウ」に設定されています。
- 64階調ハーフトーンとは
写真やイラストなど、微妙な濃淡のある原稿でも細部が黒くつぶれてしまうことなく美しく送ることができます。



お知らせ

- 「セイサイ」に設定して送信しても、相手側ファクシミリに「セイサイ」モードがないときは、自動的に「コマカイ」に切り替えて送信します。
- 送信時間は、「ヒョウジュン」→「コマカイ」→「セイサイ」→「シャシン」の順に長くなります。

コピーをする

原稿をコピーすることができます。

1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

ヒョウジュン 00

2 画質選択 をくり返し押して「コマカイ」「セイサイ」「シャシン」のいずれかを選ぶ

<例：「コマカイ」を選んだとき>

コマカイ 00

3 コピー を押す

コピーを始めます。コピーが終わると「ピー」という音が鳴ります。

*** コピー ***

コピーについてのご注意

何でもコピーしてもよいということはありません。特に法規によってそのコピーをとるだけでも罰せられることがありますので、次の点に注意してください。

●法規により禁止されているもの

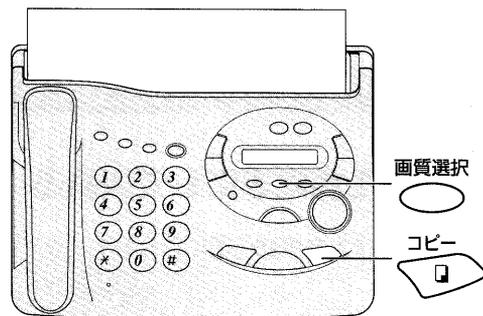
- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、地方債証券はコピーすることを禁止されています。たとえ見本の印が押してあってもコピーすることはできません。
- 外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピーも禁止されています。
- 政府発行の模造許可をとらない限り、未使用郵便切手官製はがき類はコピーすることを禁止されています。
- 政府発行の印紙、酒税法や物品税法で規定されている証券類のコピーも禁止されています。

●コピーに注意を要するもの

- 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可証、身分証明書や通行券、金券などの切符類も勝手にコピーしないほうがよいと考えられます。
- 民間発行の有価証券(株券、小切手、手形類)、定期券回数券などは、事業所が業務に供するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。

●著作権にも注意してください。

- 著作権の目的となっている書籍、絵画、写真、図画地図、楽譜などの著作物は個人的に、または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除いてコピーは禁止されています。



ファックスを送る

コピーをする



メモ

●コピーを途中で止めるには

 を押してください。

●コピー中に電話がかかってきたときは

受話器を取りあげると、相手が電話の場合、そのまま話ができます。ファックスの場合、受信したいときは  を押してコピーを停止させ、原稿が排出されたのを確認後、  を押してください。

●ディスプレイに「ヘッド コウオン！」と表示されたときには

コピーや受信を長時間連続して行なうと、記録ヘッドとその周辺が高温になり、機械保護のため一時的にコピーや受信ができなくなることがあります。しばらく時間をおき、表示が消えたのを確認してから、コピーや受信を行なってください。

●自動縮小機能について

コピーする原稿のサイズが記録紙サイズより大きい場合は、自動的に幅や長さを縮小してコピーします。メモリスイッチNo.19で「オン」(する) / 「オフ」(しない) の設定ができます。(71,72ページ) お買い求め時は、「オン」(する) に設定されています。



お知らせ

- コピーのとき、画質選択は「コマカイ」、「セイサイ」、「シャシン」のいずれかが選べます。「ヒョウジュン」を選んでも、自動的に「コマカイ」でコピーされます。

ファクスを送る

B4サイズまでの原稿を一度に5枚までセットして送ることができます。
自動で送信する方法（自動送信）と相手と話をしたあと送信する方法（手動送信）があります。

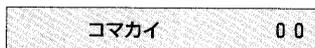
自動でファクスを送る（自動送信）

1 原稿を裏向きにして入れる

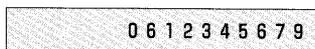
原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。



2 画質選択 をくり返し押しして画質の種類を選ぶ

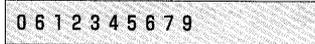


3 相手先へダイヤルする



4 スタート/設定 を押す

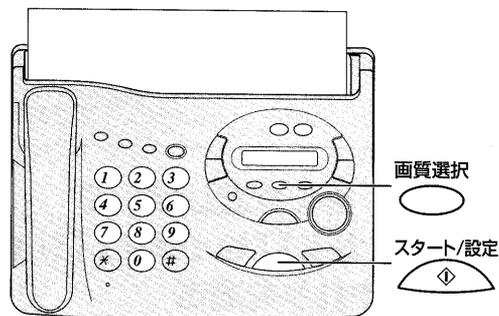
 と  が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。



<相手先につながると、自動的に送信を始める>

送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。

送信が終わると「ピー」という音が鳴って、 と  が消えます。また、ディスプレイに通信時間が約2秒間表示されます。



メモ

- 6枚以上送りたいときは
1枚送信が終わるごとに次の原稿を入れてください。
- 相手が通信中のときには（自動再ダイヤル）
自動送信の場合、相手が通信中などで送信できなかったときは、再ダイヤル待ちになり、2～3分間隔で自動的に3回再ダイヤルします。再ダイヤル待ちのときは「サイダイヤルマチ」と表示されます。再ダイヤルの回数を変更したり、再ダイヤルしないように設定することもできます。（71,72ページ）
- 再ダイヤル待ちを取り消すには
 を押しと再ダイヤル待ちが取り消され、もう一度  を押しと原稿が排出されます。
- 送信を途中で止めるには
 を押ししてください。
- 電話番号を間違えたときは
 を押し、ダイヤルし直してください。
-  が点滅しているときは
送信が正常にできなかったとき、または自動再ダイヤルしても送信ができていません。 を押しして消灯させ再度送信し直してください。
- 送信した結果を確かめるには（63ページ）



お知らせ

- 相手が通話中などで送信できなかったときは、すぐに回線が切れない場合があります。
- 送信中の表示について
相手が登録している名前または電話番号が表示されます。
※表示される相手番号は、ダイヤルした番号と異なる場合があります。（例えば、相手が電話番号に日本の国コード「81」を登録しているときなど）ただし、相手が何も登録していない場合は、ダイヤルした電話番号または電話帳に登録した相手先の名前が表示されます。

ファクスを送る／受ける

ファクスを送る

通話後ファクスを送る（手動送信）

1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

ヒョウジ ユン 00

2 画質選択 をくり返し押して画質の種類を選ぶ

コマカイ 00

3 受話器を取りあげる、または

 を押す

 が点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。

コマカイ 00

4 相手先へダイヤルする

0 6 1 2 3 4 5 6 7 9

5 通話後ファクスを送ることを伝えファクス受信に切り替えてもらう

ファクスに切り替わると「ピーヒョロロ」という音が聞こえます。

通話中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。

0・00' 23"

6 スタート/設定 を押す

 が点灯し送信を始めます。

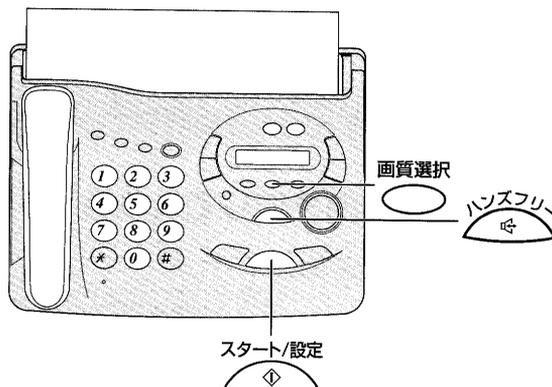
※「ファクシミリに切り替えます」というメッセージが聞こえたら、 を押さなくても自動的にファクスの送信を始めます。

*** ソウシンチュウ ***

7 受話器を戻す

送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。

送信が終了すると「ピー」という音が鳴って  と  が消えます。また、ディスプレイに通信時間が約2秒間表示されます。



ファクスを送る
受ける

ファクスを送る



メモ

●送信を途中で止めるには

 を押してください。

●送信した結果を確かめるには（63ページ）

● が点滅しているときは

送信が正常にできていません。 を押して消灯させ再度送信し直してください。



お知らせ

●通話時間の表示について

こちらから電話をかけて相手と通話した時間がディスプレイに表示されます。ファクスを送ったときは、送信終了後に約2秒間表示されます。

※構内交換機に接続してお使いのときやフリーダイヤルなどで電話をかけたりファクスを送ったときは、通話時間は表示されません。

ファクスを送る

電話帳でファクスを送る

電話帳に登録してある相手先には、全検索・行検索・名前検索の3つの方法で簡単にファクスを送ることができます。

全検索でファクスを送る

1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

ヒョウシ ユン 00

2 画質選択 をくり返し押して画質の種類を選ぶ

コマカイ 00

3 を押す

デ ンワチョウ ケンサク

4 ▼または▲をくり返し押して相手先の名前を表示させる

- ・▼をくり返し押すと…
カナ→アルファベット（英字）→数字→記号→
電話番号（名前を登録していないとき）の順に
表示されます。
- ・▲をくり返し押すと…
上記の逆順に表示されます。

<例：「カイシャ」のとき>

カイシャ

5 スタート/設定 を押す

 と  が点灯し、自動的にダイヤルを始
めます。

<相手先につながると、自動的に送信を始める>

送信が終わると「ピー」という音が鳴って、 と  が消灯します。
また、ディスプレイに通信時間が約2秒間表示さ
れます。

行検索でファクスを送る

1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

ヒョウシ ユン 00

2 画質選択 をくり返し押して画質の種類を選ぶ

コマカイ 00

3 を押す

デ ンワチョウ ケンサク

4 相手先の名前の頭文字を ダイヤルボタンで押す

例：相手先の名前が「カイシャ」のときは
頭文字が『カ』ですので

（頭文字がカ行、ABC、abc、2で
登録されているとき）を押してください。

※登録されていないときは「ピピピピ」と鳴り
「トウロク サレテイマセン!」と表示されます。

5 ▼または▲をくり返し押して 相手先の名前を表示させる

▼をくり返し押すと
名前の頭文字がカ行、ABC、abc、2で登録さ
れている相手先が順に表示されます。
（▲をくり返し押すと、逆順に表示されます）

カイシャ

6 スタート/設定 を押す

 と  が点灯し、自動的にダイヤルを始
めます。

<相手先につながると、自動的に送信を始める>

名前検索でファクスを送る

1 左ページの手順1～2の操作を行なう

2 または を押して 入力モードを選ぶ

<例：カナボタンを押したとき>

ナマエ ケンサク



3 相手先の名前を23ページの手順に従って入力する

※名前は最大16文字まで入力できます。

例：相手先の名前が「カイシャ」で「カイ」まで入力するときは

 を1回、 を2回押してください。

カ 

4 を押す

入力した文字で始まる名前が表示されます。

※登録されていないときは「ピピピピ」と鳴り「トウロク サレテイマセン!」と表示されます。

5 ▼ または ▲ をくり返し押して 相手先の名前を表示させる

▼ をくり返し押すと、「カイ」で始まる相手先が順に表示されます。

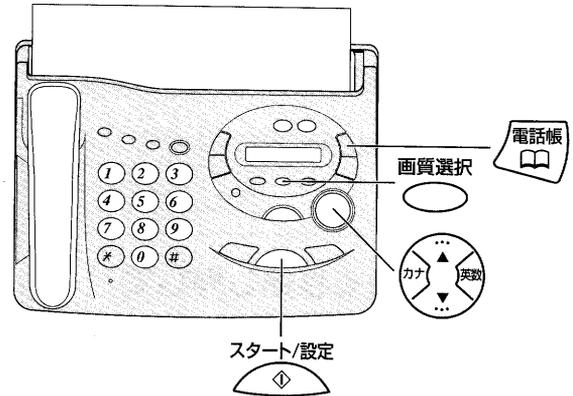
(▲ をくり返し押すと、逆順に表示されます)

カイシャ

6 を押す

 と  が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。

<相手先につながると、自動的に送信を始める>



ファクスを送る
始める

ファクスを送る



メモ

●登録件数が多いときは

全検索の手順4、行検索の手順5、名前検索の手順5で▼ または ▲ を押し続けると、高速で相手先が表示されます。(高速スクロール)

●送信を中止するには

 を押してください。



お知らせ

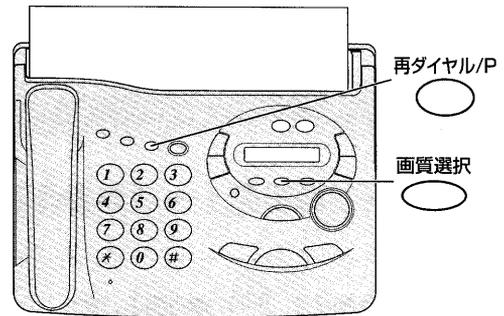
●送信中の表示について

相手が登録している名前または電話番号が表示されます。相手が何も登録していない場合は、電話帳に登録した名前または電話番号が表示されます。

ファクスを送る

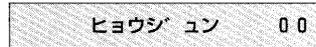
同じ相手にファクスを送り直す（再ダイヤル送信）

最後にダイヤルした相手には、再ダイヤル/Pボタンを押すだけでファクスを送ることができます。



1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

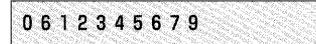


2 画質選択 をくり返し押して画質の種類を選ぶ



3 再ダイヤル/P を押す

と が点灯し、ディスプレイに表示された相手先が自動的にダイヤルされます。



<相手先につながると、自動的に送信を始める>

送信が終わると「ピー」という音が鳴って、 と が消えます。また、ディスプレイに通信時間が約2秒間表示されます。

ファクスを送る／受ける

ファクスを送る



メモ

- 原稿を入れずに を押すと「ゲンコウヲセットシテクダサイ」と表示され「ピピピピ」という音が5回鳴ります。原稿を入れるか、または を押してください。

ファクスを受ける

ファクスの受けかたを選ぶ

相手先から送信されたファクスは、「電話モード」、「ファクスモード」、「留守モード」のいずれの受信モードでも受信することができます。使いかたに合わせた受信モードに設定してください。

お買い求め時は、「電話モード」に設定されています。

当社のナンバー・ディスプレイをご契約されますと、「てきちゅうコール機能」(47ページ)が、また当社のモデムダイヤルインサービスをご契約されますと、「オンリーコール機能」(86ページ)が使える、ファクスと電話を上手に使い分けることができます。

電話モード	ファクスモード	留守モード
<p>ファクスの受信が少なく、電話がかかってくることが多い場合に便利です。(35ページ)</p> 	<p>ファクスの受信が多い場合に便利です。(36ページ)</p> 	<p>留守中にファクスと電話の両方を受けたい場合に便利です。(37ページ)</p> 

ファクスを送る／
受ける

ファクスを受ける

電話モード・ファクスモードを選ぶ

1  を押し、ダイヤルボタンの **7^マ_{PHS}** を押す

7: デンワキノウセツテイ ?

2  を押し、ダイヤルボタンの **3^サ_{DEF}** を押す

3: シュシンモード キリカエ?

3  を押す

シュシンモード : デンワ

4  を押して
受信モード (デンワまたはファクス) を選ぶ

 を押すたびに「デンワ」→「ファクス」→「オンリー」の順に変わります。

※「オンリー」はモデムダイヤルインサービスを契約してから選んでください。(86ページ)

シュシンモード : デンワ

5  を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

4: ヒツウチハッシン セツテイ?

6  を押す

留守モードを選ぶ

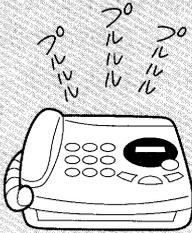
 を押して設定します。
(53,54ページ)



ファクスを受ける

電話モードで受ける

設定した回数の呼び出し音が鳴ります。
呼び出し音の鳴る回数を変更することができます。
お買い求め時は、15回に設定されています。(※-5)
[呼び出し回数] (71,72ページ)



(※-5) オンリーコールを設定した場合は、呼び出し回数の設定を1~15回に変えても、呼び出し回数は15回になります。

呼び出し音が鳴り終わると…



呼び出し音が鳴っている間に受話器をとると…



ポーポーと音がしたとき
スタート/設定 を押し受話器を戻します。
相手が手動送信のとき、何も音が聞こえない場合があります。呼びかけて応答がないことを確認してから スタート/設定 を押して受話器を戻します。



相手先が電話のとき
そのまま話ができます。



ただいま出かけております
ファクシミリに切り替えます
(※-4)
メッセージを相手に流したあとファクスの受信に切り替わります。



(※-4) メッセージを流さない設定をすることができます。
[音声応答] (71,72ページ)

相手がファクスを送ると言ったとき
スタート/設定 を押して受話器を戻します。



ファクスの受信を始めます。



呼出音の鳴る回数を11回以上に設定しているとき、相手が自動送信で送ると受信できないことがあります。

ファクスの受信を始めます。



ファクスを送る／受ける

ファクスを受ける

ファクスモードで受ける

ファクスを送る／
受ける
ファクスを受ける

相手からかかってきたとき自動的に電話かファクスかを判断します。

相手先が電話の場合

相手先がファクスの場合

「しばらくお待ちください」(※-4)と相手にメッセージを流したあと設定した回数の呼び出し音(※-1)が鳴ります。メッセージが流れたときから相手に通話料金がかかります。

(※-1) 呼び出し音の鳴る回数を変更することができます。
[自動切り替え] (71,72ページ)

(※-4) メッセージを流さない設定に変更することができます。
[音声応答] (71,72ページ)

呼び出し音が鳴っている間に受話器をとると話ができます。

受話器をとらなかったときは「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」が流れファクスの受信に切り替わります。

ファクスの受信を始めます。

●呼び出し音が鳴っているときに相手が先に電話を切っても、設定した回数の呼び出し音が鳴る場合があります。

留守モードで受ける

ファクスを送る／
受ける
ファクスを受取る

設定した回数の呼び出し音（※-2）が鳴ります。

（※-2） トールセーバー機能が設定されていて、用件が録音されているときは、呼び出し音が2回鳴ってつながり、用件が録音されていないときは、呼び出し音が5回鳴ってつながり、応答メッセージを流します。（83ページ）

留守応答メッセージ（※-3）が流れます。

（※-3） 固定応答メッセージまたは自作応答メッセージのいずれかが流れます。（54,55ページ）

相手先が電話の場合

相手先がファクスの場合

留守応答メッセージ（※-3）を流した後
用件録音を始めます。

ファクスの受信を始めます。

電話をかける／受ける

電話をかける

1 受話器を取りあげる

 が点灯し「ツーン」という発信音が聞こえます。

12月20日 15:40 00

2 相手先へダイヤルする

0612345678

3 相手と話をする

通話中は、通話時間が表示されます。

0:02'30"

4 話が終わったら受話器を戻す

 が消灯します。

通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示画面に戻ります。

電話を受ける

1 呼び出し音が鳴ったら受話器を取りあげる

 が点灯します。

0:00'01"

2 相手と話をする

0:02'40"

3 話が終わったら受話器を戻す

 が消灯します。

通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示画面に戻ります。

12月20日 15:50 00



メモ

●相手の声が聞き取りにくいときには（受話音量）

（73ページ：受話音量をかえる）

●通話中の表示について

構内交換機に接続してお使いのときやフリーダイヤルなどのときは、通話時間は表示されません。

●外部電話機が使用中のときは

 が点灯し、ディスプレイに「ガイブ」と表示されます。

●ダイヤル回線でご使用の場合

相手を呼び出した後に  を押すことにより、プッシュホンサービス（銀行ANSER、クレジット通話サービス、ポケットベルサービス、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御など）を利用することができます。



メモ

●電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら

ファクスの送信音です。  を押すと、ファクスの受信ができます。

●呼び出し音の大きさを切り替えるには

（73ページ：呼び出し音の大きさをかえる）

●呼び出し音の鳴る回数

設定している受信モードによって、呼び出し音の鳴る回数が異なります。（34～37ページ）

ハンズフリー通話をする

受話器を置いたままハンズフリーで通話をすることができます。

家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。

電話をかける

1  を押す

 が点灯し「ツーン」という発信音が聞こえます。

12月20日 15:55 00

2 相手先へダイヤルする

0612345678

3 相手が出たら
マイクに向かって話をする

マイクから約50cm以内を目安にお話してください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

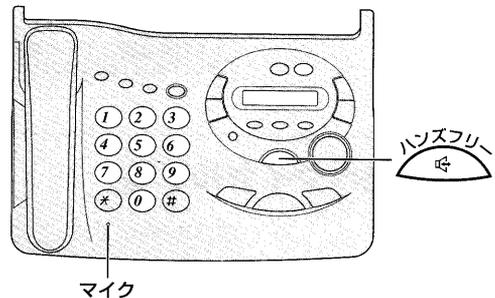
通話中は、通話時間が表示されます。

0・02' 30"

4 話が終わったら  を押す

通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

12月20日 15:55 00



メモ

●ダイヤルを間違えたときは

 を押し、最初から操作し直してください。

●ハンズフリー通話をやめたいときは

ハンズフリー通話中に受話器を取り上げると受話器での通話になります。

●相手の声が聞き取りにくいときは

(73ページ：スピーカー音量をかえる)



お知らせ

- ハンズフリー通話で天気予報や各種音声サービスを聞くときは周囲の雑音によって聞き取りにくいことがあります。このような場合は、 を2～3秒間（ が点滅）押ししてからダイヤルすると聞きやすくなります。ただし  が点滅した状態でダイヤルしたときは、相手との通話はできません。（スピーカー受話）

電話を受ける

1 呼び出し音が鳴ったら

 を押す

 が点灯します。

12月20日 15:58 00

2 マイクに向かって話をする

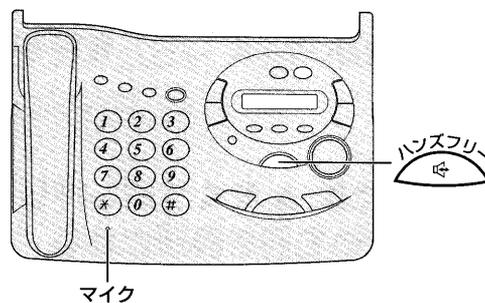
マイクから約50cm以内を目安にお話してください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

0'02'30"

3 話が終わったら を押す

通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

12月20日 16:02 00



メモ

- 電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら
ファクスの送信音です。  を押すと、ファクスの受信ができます。
- 呼び出し音の大きさを切り替えるには
(73ページ：呼び出し音の大きさをかえる)
- スピーカーの音量を切り替えるには
(73ページ：スピーカー音量をかえる)



お知らせ

- まわりの音が大きく騒がしいときは、こちらの声や相手の声が途切れて聞き取りにくくなる場合があります。

電話帳で電話をかける

電話帳に登録してある相手先には、全検索・行検索・名前検索の3つの方法で、簡単に電話をかけることができます。

全検索で電話をかける

1 受話器を置いたまま  を押す

デ・ンワチョウ ケンサク

2 ▼または▲をくり返し押して相手先の名前を表示させる

- ・▼を押すと…
カナ→アルファベット（英字）→数字→記号→電話番号（名前を登録していないとき）の順に表示されます。
- ・▲を押すと…
上記の逆順に表示されます。

<例：「カイシャ」のとき>

カイシャ

3 電話をかけたい相手先の名前が表示されたら受話器を取りあげる、または

 を押す

 が点灯し、自動的にダイヤルされます。

カイシャ

4 相手が出たら話をする

通話中は、ディスプレイは通話時間が表示されます。

0・02' 30"

5 話が終わったら受話器を戻す

ハンズフリー通話のときは、 を押ししてください。通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

行検索で電話をかける

1 受話器を置いたまま  を押す

デ・ンワチョウ ケンサク

2 相手先の名前の頭文字をダイヤルボタンで押す

例：相手先の名前が「カイシャ」のときは頭文字が「カ」ですので

（頭文字が力行、ABC、abc、2で登録されているとき）を押してください。

※登録されていないときは「ピピピピ」と鳴り「トウロク サレテイマセン!」と表示されます。

3 ▼または▲をくり返し押して相手先の名前を表示させる

▼をくり返し押すと
名前の頭文字が力行、ABC、abc、2で登録されている相手先が順に表示されます。
(▲を押すと、逆順に表示されます)

カイシャ

4 電話をかけたい相手先の名前が表示されたら受話器を取りあげる、または

 を押す

 が点灯し、自動的にダイヤルされます。

カイシャ

5 相手が出たら話をする

通話中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。

0・02' 30"

6 話が終わったら受話器を戻す

ハンズフリー通話のときは、 を押ししてください。通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

名前検索で電話をかける

1 受話器を置いたまま **カナ** または **英数** を押して、入力モードを選ぶ

<例： **カナ** を押したとき>



2 相手先の名前を23ページの手順に従って入力する

※名前は最大16桁まで入力できます。

例：相手先の名前が「カイシャ」で「カイ」まで入力するときは

2 を1回、**1** を2回押してください。



3 **電話帳** を押す

入力した文字で始まる名前が表示されます。

※登録されていないときは「ピピピピ」と鳴り「トウロク サレテイマセン!」と表示されます。

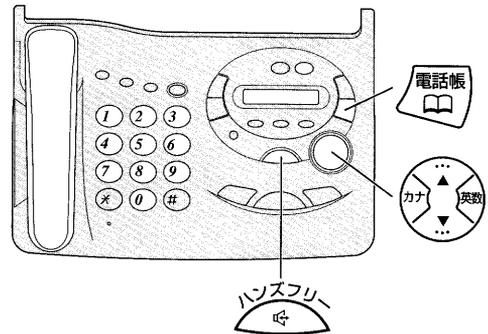
4 ▼ または ▲ をくり返し押して相手先の名前を表示させる

▼ をくり返し押すと、「カイ」で始まる相手先が順に表示されます。

(▲ を押すと、逆順に表示されます)



5 左ページ「行検索で電話をかける」の手順4～6の操作を行なう



メモ

●登録件数が多いときは

全検索の手順2、行検索の手順3、名前検索の手順4で

▼ または ▲ を押し続けると、高速で相手先が表示されます。(高速スクロール)

●操作を中止するには

停止/クリア を押してください。

●ダイヤルボタンで入力した番号と電話帳を組み合わせて電話をかけるには

入力したい番号をダイヤルボタンで押して、手順1からの操作をしてください。(41,42 ページ)

例：相手先に自分の電話番号を通知したくない場合

ダイヤルボタンで **1** **8** **4** と入力する

→手順1からの操作をする

例：「回線ごと非通知」の契約のときに、相手先に自分の電話番号を通知したい場合

ダイヤルボタンで **1** **8** **6** と入力する

→手順1からの操作をする

同じ相手にかかけ直す（再ダイヤル）

最後にかけた相手に再ダイヤル／Pボタンを押すだけで
もう一度かけ直すことができます。
話し中などでかけ直すときに便利です。

1 受話器を取りあげる、または

 を押す

 が点灯し「ツーン」という発信音が聞こえます。

12月20日 16:05 00

2 を押す

自動的にダイヤルされます。

0612345678

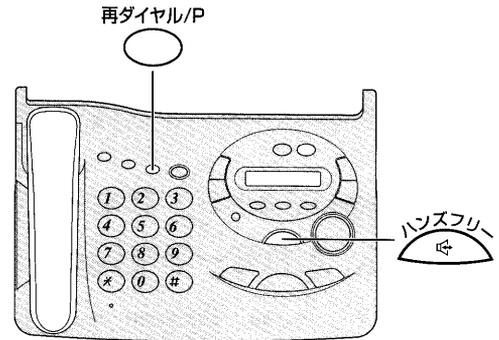
3 相手が出たら話をする

通話中は、通話時間が表示されます。

0'02'30"

4 話が終わったら受話器を戻す

ハンズフリー通話のときは、 を押しください。通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。



お知らせ

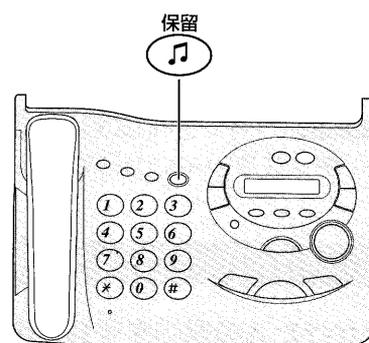
- 再ダイヤルできる電話番号は、最大32桁までです。
電話番号は16桁まで表示します。
- 電話帳でかけた電話番号も再ダイヤルすることができます。
- 受話器を取りあげずに  を押すと「ゲンコウラセットシテクダサイ」と表示され「ピピピピ」という音が5回鳴り、電話をかけることができません。
 を押しください。

電話の相手に待っていただく（保留）

通話を一時中断して、相手に待っていただくときに保留にします。

保留中は、相手へは保留メロディーが流れます。

保留メロディー：「エリーゼのために」



1 通話中に を押す

 が点滅し、保留メロディーが流れます。

2 受話器を戻す

3 受話器を取りあげる

保留メロディーが止まり、通話ができます。

※手順2で受話器を戻さなかったときは、再び

 を押してください。通話ができます。



お知らせ

- 手順3で外部電話機の受話器を取りあげると、外部電話機で通話ができます。
- 受話器やスピーカーから約5分間メロディーを流し続けると、自動的に電話は切れます。5分以内に通話に戻してください。

親機（本商品）から外部電話機に電話をまわす

外部電話機を接続しているときは、親機（本商品）で受けた電話を外部電話機にまわすことができます。

1 親機（本商品）の受話器を取りあげたまま外部電話機の受話器を取りあげる

2 親機（本商品）の受話器を戻す

外部電話機で通話ができます。



メモ

- 外部電話機から親機（本商品）に電話をまわすには
 1. 外部電話機の受話器を取りあげたまま、親機（本商品）の受話器を取りあげる
 2. 外部電話機の受話器を戻す
→通話ができます。



お知らせ

- 親機（本商品）がハンズフリー通話中や保留中（受話器を取りあげているとき）は、外部電話機に電話をまわすことはできません。
- 外部電話機で通話中に親機（本商品）の  を押したときは、親機（本商品）に電話をまわすことはできません。

ナンバー・ディスプレイについて

ナンバー・ディスプレイとは、かけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するには、当社との契約後（有料）、ナンバー・ディスプレイの設定（46ページ）が必要です。

お買い求め時は、「オフ」に設定されています。

ナンバー・ディスプレイについて詳しくは、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイを契約すると

■電話をかけた人の電話番号や、電話帳に登録してある名前などが表示されます。相手を確認してから電話に出ることができます。

相手の電話番号や名前が表示されないときは、ディスプレイに下記のように表示されます。

ディスプレイ表示	内 容
「ヒツウチ」	・ 電話の相手が電話番号を表示しない契約をしているとき ・ 電話番号を表示しない操作をしているとき
「コウシュウデンワ」	・ 電話の相手が公衆電話からかけてきたとき
「ヒョウジケンガイ」	・ 電話の相手がナンバー・ディスプレイ対象地域外のときやサービス対象外の電話会社を利用したとき ・ 一部の携帯電話やPHSなどサービス未実施の電話からかかってきたとき
「ヒョウジフカ」	・ 一時的な回線の雑音などにより、ナンバー・ディスプレイのデータが正常に受信できなかったとき

■ナンバー・ディスプレイを契約後、ナンバー・ディスプレイの設定（46ページ）をすると次の便利な機能が利用できます。

・ナンバー・ディスプレイ機能

電話をかけた相手の電話番号がディスプレイに表示されます。

電話番号は16桁まで表示し、そこからスクロールを行わない最大20桁目まで表示します。

・電話帳コール機能（46ページ）

電話帳に登録してある相手先から電話がかかってくると、ディスプレイに登録した名前や電話番号が表示されます。

・てきちゅうコール機能（47ページ）

電話帳に登録してある相手先から電話がかかってくると、指定した親機（本商品）・外部電話機のみ呼び出し音が鳴ります。

・すき・すきコール機能（47ページ）

電話帳に登録してある相手先の中で、特別な人からの電話だけ区別がつくように呼び出し音を変えることができます。

・着信番号履歴機能（49ページ）

かかってきた相手先の電話番号を記憶します。かけ直すときに番号を調べなくても簡単にかけ直すことができます。（コールバック）

・着信おことわり機能（51ページ）

電話に出たくない電話番号からの電話がかからないようにすることができます。



お知らせ

- 本商品を他の通信機器などに接続してご使用になる場合や1本の電話回線で2台以上の電話機をお使いになると、ナンバー・ディスプレイが利用できないことがあります。
- CES（事業所集団電話）に接続しているとき、CES内線からの着信時はナンバー・ディスプレイは提供されません。

ナンバー・ディスプレイの設定をする

ナンバー・ディスプレイを利用するには、当社との契約後（有料）、下記の操作を行なってください。
※下記の操作を行なわないと、ナンバー・ディスプレイを利用することはできません。

1 機能 を押す

1 : ホーリング シュシシ ?

2 ダイヤルボタンの 7^{PM} を押す

7 : デンワキノウセツテイ ?

3 スタート/設定 を押す

1 : ナンバーディスプレイ ?

4 スタート/設定 を押す

ナンバーディスプレイ

↓
オフ

5 機能 をくり返し押して
ナンバー・ディスプレイの使い方
を選ぶ

「オフ」 : ナンバー・ディスプレイの契約をしていないとき

「オヤキ ノミ」 : 親機（本商品）のみでナンバー・ディスプレイを使用するとき

「ガイブレードウ」 : 親機（本商品）と外部電話機の両方で使用するとき

（注）ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を外部電話機として接続しているときに限ります。

<例：「オヤキ ノミ」を選んだとき>

オン : オヤキ ノミ

6 スタート/設定 を押す

ヒョウジ : ナマエ / バンゴウ

7 機能 をくり返し押して電話がかかってきたときの表示のしかたを選ぶ（電話帳コール機能）

「ナマエ / バンゴウ」 : ディスプレイに名前と電話番号を3秒間交互に表示させるとき

「ナマエ」 : ディスプレイに名前を表示させるとき

「バンゴウ」 : ディスプレイに電話番号を表示させるとき

<例：「ナマエ」を選んだとき>

ヒョウジ : ナマエ

8 スタート/設定 を押す

2 : チャクシン オコトワリ ?

9 停止/クリア を押す

ナンバー・ディスプレイ
を利用する

ナンバー・ディスプレイについて

お知らせ

- 手順5で「ガイブレードウ」に設定しているとき、外部電話機の種類によっては相手先の電話番号や名前を表示しない場合があります。このときは、「オヤキ ノミ」に設定を変更してください。
- 親機（本商品）と外部電話機の両方でナンバー・ディスプレイを使用するときは、外部電話機側でもナンバー・ディスプレイの設定が必要です。
- ナンバー・ディスプレイを解約されるときは、手順5で「オフ」に設定してください。
- 手順7で「ナマエ」を選んだとき、呼び出し音が鳴っているときに  を押すと、相手の電話番号を表示します。もう一度押すと、名前表示に戻ります。
- 手順7で「ナマエ / バンゴウ」または「バンゴウ」を選んだときは、電話番号は16桁まで表示し、そこからスクロールを行ない最大20桁目まで表示します。

ナンバー・ディスプレイについて

てきちゅうコール機能/すき・すきコール機能

■てきちゅうコール機能

電話帳に登録してある相手先については、呼び出し先として親機（本商品）または外部電話機を指定することができます。指定した呼び出し先だけ呼び出し音が鳴ります。

■すき・すきコール機能

電話帳に登録してある相手先の中で、特別な人からかかってきた電話を区別できるように呼び出し音を変えて呼び出すことができます。

すき・すきコールに設定した相手先からの呼び出し音：「ピロピロ…」

1 設定したい相手先を表示させる (41,42ページ)

カイシャ

2 機能 をくり返し押して 「ヘンコウ」を選ぶ

デ ンワチョウ： ヘンコウ ？

3 スタート/設定 を3回押す

テキチュウコール： オフ

4 機能 をくり返し押して てきちゅうコールの指定先を選ぶ

オフ→FAX→オヤキ→ガイブの順に表示されます。

※「ガイブ」を選んだときは、手順7へ

(すき・すきコールを設定することはできません。)

<例：てきちゅうコールが親機の時>

テキチュウコール： オヤキ

5 スタート/設定 を押す

スキ・スキコール： オフ

6 機能 をくり返し押して すき・すきコールを設定する

<例：すき・すきコールが「オン」の時>

スキ・スキコール： オン

7 スタート/設定 を押す

デ ンワチョウ ケンサク

8 登録を終わるときは 停止/クリア を押す

ナンバー・ディスプレイ
を利用する

ナンバー・ディスプレイについて



メモ

●てきちゅうコールを「FAX」に指定している相手先から 電話がかかってくると

呼び出し音を鳴らさずにファクスを自動的に受信します。
(電話を受けることはできません。記録紙がなくなったときには、呼び出し音が鳴ります。)

●てきちゅうコールを「オフ」に指定している相手先から 電話がかかってくると

34ページで設定している受信モードの動作をします。

●留守モードに設定した場合には

てきちゅうコールを「オフ」「オヤキ」「ガイブ」に指定したときは、留守モードの動作(53ページ)をします。また「FAX」に指定した場合は、呼び出し音を鳴らさずに自動的に受信します。



お知らせ

●ナンバー・ディスプレイを契約後、新たに電話帳に登録するときは、21ページの操作手順で設定することができます。

●電話帳に登録するときに、市外局番を省略したりダイヤルを付加したり、同じ電話番号を重複して登録したりすると、電話がかかってくる時に名前が表示されないことがあります。

●オンリーコール機能(86ページ)が設定されているときは、手順4の「オフ」は「オンリー」と表示されます。

●てきちゅうコールを「オフ」に設定している相手先や電話帳に登録していない相手先から電話がかかってくると親機(本商品)や外部電話機から呼び出し音が鳴ります。

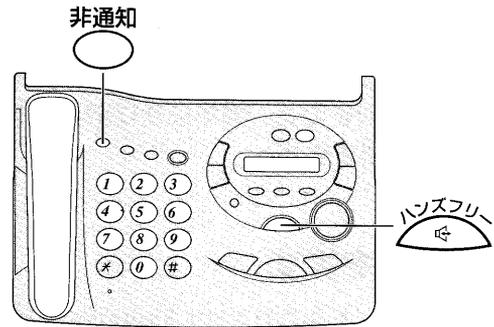
●すき・すきコールに設定した相手先から電話がかかってくると、設定されている音量より一段大きな音で呼び出しをします。(たとえば、呼び出し音量を「オフ：鳴らない」に設定しているときは、「小」の音量で呼び出しをします。「大」の場合は「大」のままです。)

自分の電話番号を相手に知られたくないとき（非通知発信）

「通話ごと非通知」の回線の場合、今まで通りのかけかたで電話をかけると相手の電話機に自分の電話番号が表示されます。

電話番号を表示させたくないときは、非通知ボタンを押してから相手先へダイヤルしてください。その通話に限り、電話番号は表示されません。

お買い求め時は、「184」（電話番号を通知しない番号）が登録されています。



電話をかける

1 非通知ボタンを押す

184

2 相手先の電話番号をダイヤルボタンで入力する

最大29桁まで入力できます。
電話帳も使えます。(41,42ページ)

1840612345678

3 受話器を取りあげる、またはハンズフリーを押す

1840612345678

「回線ごと非通知」の回線の場合は

今まで通りのかけかたで電話をかけると相手の電話機に自分の電話番号が表示されません。

電話番号を表示させたいときは、ダイヤルボタンで「186」（電話番号を通知する番号）と入力してから相手先へダイヤルしてください。その通話に限り電話番号が表示されます。非通知ボタンに「186」を登録することもできます。



メモ

●番号を間違えたときは

停止/クリアボタンを押して、入力し直してください。

●非通知ボタンに別の番号を登録するには

- 機能ボタンを押す
- ダイヤルボタンの7^{機能}を押す
- スタート/設定ボタンを押す
- ダイヤルボタンの4^{非通知}を押す
- スタート/設定ボタンを押す
- 停止/クリアボタンを押して登録したい番号（「186」や別の電話番号）をダイヤルボタンで入力する
- スタート/設定ボタンを押す
- 停止/クリアボタンを押す

●電話をよくかける相手に簡単に電話をかけるには

（オートダイヤル）

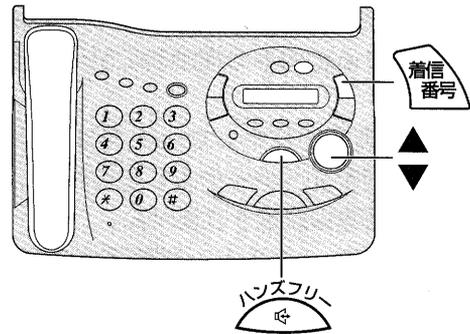
- 上記の「●非通知ボタンに別の番号を登録するには」の手順に従って電話番号を登録する
- 非通知ボタンを押す
- 受話器を取りあげる、またはハンズフリーを押す
→自動的にダイヤルされます。
- 通話が終わったら受話器を戻す、またはハンズフリーを押す

ナンバー・ディスプレイについて

記憶されている電話番号【着信番号履歴】に電話をかける（コールバック）

かかってきた電話の相手先を、自動的に30件まで記憶することができます。（着信番号履歴機能）

電話に出なかったときや留守中にかかってきた電話も記憶されていますので、簡単にかけ直したり、ファクスを送ることもできます。



1 を押す

一番新しく記憶された相手先が表示されます。

0612345678

2 ▼または▲を押して かけたい相手先を選ぶ

表示中に  をくり返し押すと、名前→電話番号→電話がかかってきた日付けと時刻が順に表示されます。

※ただし、名前は電話帳に名前が登録しており、なおかつナンバー・ディスプレイの設定（46ページ）が「ナマエ/バンゴウ」または「ナマエ」を選んでおられるときに表示します。

0312341111

3 受話器を取りあげる、または

 を押す

0312341111

ナンバー・ディスプレイ
を利用する

ナンバー・ディスプレイについて



メモ

●ディスプレイの表示について

電話帳に登録してある相手先については、46ページの手順7で選んだ表示のしかたをします。

●記憶されている電話番号にファクスを送るには

原稿を裏向きにして入れる →  を押して画質の種類を選ぶ → 手順1～2 →  を押す

●着信番号履歴を確認するには（70ページ）

●受話器を取りあげて電話をかけるには

1. 受話器を取り上げる
2. 手順1～2
3. 「ツ〜」という発信音が聞こえている間に  を押す（自動的にダイヤルされます）
4. 通話が終わったら受話器を戻す

●記憶した相手先を消去するには

1.  を押す
2. ▼または▲を押して消去したい相手先を選ぶ
3.  をくり返し押して「リレシヨウキョ？」を選ぶ
4.  を押す
5.  を押す

●ダイヤルボタンで入力した番号と着信番号を組み合わせ て電話をかけるには

入力したい番号をダイヤルボタンで押して、手順1からの操作をしてください。

例：相手先に自分の電話番号を通知したくない場合
ダイヤルボタンで    と入力する
→手順1からの操作をする

例：「回線ごと非通知」の契約後、相手先に自分の電話番号を通知したい場合
ダイヤルボタンで    と入力する
→手順1からの操作をする

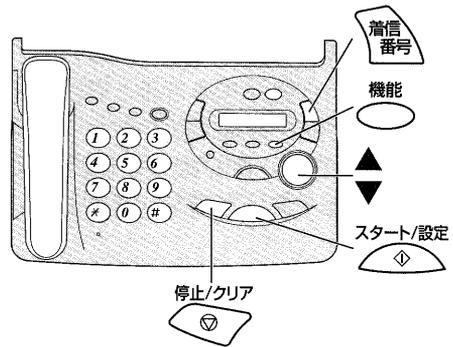


お知らせ

- 着信おことわり機能を設定している相手先から電話がかかってきても、着信番号履歴には記憶されません。
- 記憶した相手先が30件を超えたときは、古い日付けから順に消去されていきます。
- 電話がかかってきたときのディスプレイ表示が「ヒョウジフカ」の場合、相手先は記憶されません。

着信番号履歴から電話帳に登録する

着信番号履歴に記憶された相手先を電話帳に登録することができます。



1 を押す

一番新しく記憶された相手先が表示されます。

0 3 1 2 3 4 1 1 1 1

2 ▼ または ▲ を押して登録したい相手先を選ぶ

0 6 1 2 3 4 5 6 7 8

3 を押し、「デンワチョウトウロク？」を表示させる

デ ンワチョウ トウロク ?

4 を押す

0 6 1 2 3 4 5 6 7 8

5 を押す

■

6 相手先の名前を23ページの手順に従って入力する

オジサ

7 を押す

デキチュウコール : オフ

8 をくり返し押しててきちゅうコールの指定先を選ぶ

※「ガイブ」を選んだときは、手順11へ
(すき・すきコールを設定することはできません)

<例：てきちゅうコールが親機するとき>

デキチュウコール : オヤキ

9 を押す

スキ・スキコール : オフ

10 をくり返し押してすき・すきコールを設定する

<例：すき・すきコールがオンのとき>

スキ・スキコール : オン

11 を押す

トウロク シマシタ

0 6 1 2 3 4 5 6 7 8

12 登録が終わるときは を押す

ナンバー・ディスプレイ
を利用する

ナンバー・ディスプレイについて



メモ

●市外局番を消去して登録するには

手順4で  を押ししてください。4桁まで消去することができます。

●登録した内容を確認するには (69ページ)

●登録した内容を変更するには

(22ページ：登録した内容を変更する)

●登録した内容を取り消すには

(22ページ：登録した内容を取り消すには)

ナンバー・ディスプレイについて

着信おことわり機能を設定する

電話に出たくない相手先を登録しておく、その相手先から電話がかかってきたときは、呼び出し音が鳴りません。着信おことわりは10件まで登録できます。

着信番号履歴から登録する方法と電話番号を入力して登録する方法があります。

※登録した相手先から電話がかかってくると、親機（本商品）のディスプレイに「**チャクシンオコトワリ**」と表示され、呼び出し音は鳴りません。また、相手側には呼び出し音が鳴り続けます。

このとき停止/クリアボタンを押すと、親機（本商品）のディスプレイに電話番号を表示し、呼び出し音が鳴ります。

※特定の電話番号に対して着信おことわりを設定したときは、緊急の用件でも着信音が鳴りませんので、ご注意ください。

着信番号履歴から登録する

1  を押す

一番新しく記憶された相手先が表示されます。

0312341111

2 ▼または▲をくり返し押して登録したい相手先を表示させる

0312345679

3  をくり返し押して「オコトワリ トウロク？」を選ぶ

オコトワリ トウロク ?

4  を押す

「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。続けて他の相手先を登録するときは、手順2へ

トウロク シマシタ

0312345679

5 登録が終わるときは  を押す

電話番号を入力して登録する

1  を押し

ダイヤルボタンの  を押す

7: デンワキノウセツテイ ?

2  を押す

1: ナンバーディスプレイ?

3 ダイヤルボタンの  を押す

2: チャクシン オコトワリ ?

4  を押す

ディスプレイに登録できる件数が表示されます。

オコトワリ ノコリ : 10

5  を押す

6 登録したい相手先の電話番号を（下4桁以上）ダイヤルボタンで入力する

0312345679

7  を押す

「ピー」という音が鳴って登録が終わります。続けて登録するときは、手順5へ

オコトワリ ノコリ : 09

8 登録が終わるときは  を2回押す

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイについて

登録した内容を消去する

1  を押し

ダイヤルボタンの  を押す

7: デンワキノウセツテイ ?

2  を押す

1: ナンバーディスプレイ?

3  を押す

2: チャクシン オコトワリ ?

4  を押す

ディスプレイに登録できる件数が表示されます。

オコトワリ ノコリ : 05

5 ▼または▲をくり返し押しして
消去したい電話番号を表示させる

0 3 1 2 3 4 5 6 7 9

6  を押し「オコトワリ ショウキョ?」を表示させる

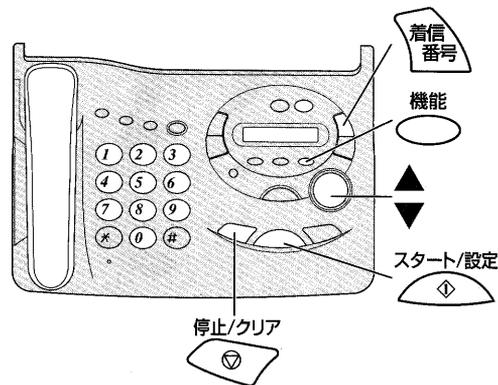
オコトワリ ショウキョ ?

7  を押す

「ピー」という音が鳴って消去が終わります。
続けて消去するときは、手順5へ

オコトワリ ノコリ : 06

8 操作が終わるときは  を2回押す



メモ

●登録を中止するには

 を押してください。

●登録した内容を確認するには (70ページ)

●「ヒツウチ」の相手先を登録するには

<着信番号履歴から登録する場合>

手順2で「ヒツウチ」を選ぶ

(着信おことわりリストには「184」と表示されます。)

<電話番号を入力して登録する場合>

手順6で    と入力する



お知らせ

●着信おことわり機能を設定している相手先から電話がかかってきても、着信番号履歴には記憶されません。

●「電話番号を入力して登録する」方法で登録するとき局番の違う同一番号の相手があるときは、市外局番から登録してください。

●10件を超えると、ディスプレイに「ケンスウ オーバー」と表示され登録できません。

●同じ番号を重複して登録しないでください。

ナンバー・ディスプレイ
を利用する

ナンバー・ディスプレイについて

留守番電話について

留守モードに設定すると、外出中に電話をかけてきた相手に対して応答メッセージを流し用件を録音します。留守中にファクスが送られてきたときは、自動的に受信します。

外出するとき

留守モードに設定する



を押して、留守モードに設定します。

(54ページ)

- ・固定応答メッセージ（女性の声）または、自作応答メッセージ（55ページ）を選んで設定することもできます。
- ・決めた時刻に自動的に留守モードの設定と解除をすることができます。（61ページ：タイマー留守録）

外出中

用件が録音される



相手が電話をかけてくると…



用件を録音する

相手がファクスを送ると…



自動的に受信する

帰宅したら

用件を聞く



を押して録音された用件を聞きます。

(56ページ)

外出中に用件が録音されていると、 が点滅しディスプレイには用件の件数が表示されます。



メモ

- 留守番機能が使えないときには
85ページ『留守番機能を初めの設定に戻す』の操作手順に従い「オールイニシャル」を選んで設定してください。

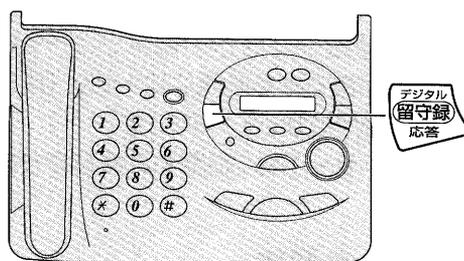


お知らせ

- 外出先から用件を聞くことができます。また、留守モードの設定を忘れて外出したときは、外出先から留守モードに設定することができます。（リモート操作：58～60ページ）

外出する前に（留守モードの設定）

留守録／応答ボタンを押すだけで留守モードに設定できます。固定応答メッセージ（女性の声）のほか、自分の声で録音した自作応答メッセージも使えます。



1 を押す

 が点灯し、応答メッセージが流れます。

アウトウ メッセージ



12月20日 15:30 00

外出中に電話がかかってくると…

電話のときは用件を録音し
ファクスのときは自動的に受信する

<電話の場合>

応答メッセージが流れた後
用件を録音します。
録音中は、相手の声がスピーカーから聞こえます。



<ファクスの場合>

自動的に受信します。



メモ

● 応答メッセージを切り替えるには

自作応答メッセージが録音されているときは、応答メッセージの再生中に **7** または **9** を押すと、交互に「自作応答メッセージ」「固定応答メッセージ」が切り替わり、再生しているメッセージに設定されます。

● 録音できる時間と件数

録音できる時間は約15分（自作応答メッセージ、通話録音、用件録音を含む）、件数は最大99件です。
※録音時間の短い用件が多い場合は、録音できる時間が15分より短くなることがあります。

● 用件の録音中に録音時間がなくなると

録音時間がいっぱいになると、録音を停止し電話が切れます。

● 留守モードを解除するには

 を押すと「ルスモード カイジョシマシタ」と表示され、 が消灯して留守モードが解除されます。

● 用件の録音時間を変更するには（77ページ）

お知らせ

- 応答メッセージが流れているときは、電話がかかっても呼び出し音は鳴りません。
- 本商品が留守モード動作中は、外部電話機を使用することができない場合があります。

固定応答メッセージの種類

次のような場合は、固定応答メッセージに自動的に切り替わります。

固定応答メッセージ①：自作応答メッセージが録音されていないとき

「ただいま出かけております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は送信してください」

固定応答メッセージ②：録音時間がなくなったとき

「ただいま出かけております。ファクシミリの方は送信してください」

固定応答メッセージ③：記録紙がないまたは、記録ヘッドとその周辺が高温で機械保護が働いているとき

「ただいま出かけております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話してください」

固定応答メッセージ④：記録紙がなく、録音時間もなくなったとき

「ただいま出かけております。またお電話ください」

応答メッセージを録音する

あらかじめ用意されている固定応答メッセージの代わりに自分の声で録音した自作応答メッセージを使うこともできます。録音できる時間は約15分（用件、通話録音、用件録音の時間も含む）以内です。

自作応答メッセージは1種類のみ録音できます。

1 録音 を押す

ロクオン? (オウトウ/ヨウケン)

2 デジタル留守録 応答 を押す

「ピッピ」という音が鳴ります。

オウトウ ロクオンチュウ

3 マイクに向かって 応答メッセージを話す

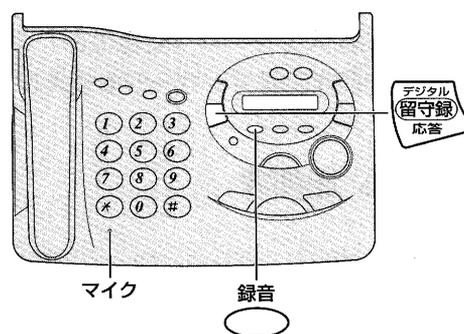
マイクから20~30cmくらいの距離でお話してください。

オウトウ ロクオンチュウ

4 録音が終わったら デジタル留守録 応答 を押す

録音した応答メッセージが再生され、続いて「ピー」という音が鳴り再生が終わります。

12月20日 16:30 00



メモ

●自作応答メッセージの例

「はい、〇〇です。ただいま留守にしています。ピーという音のあとでお名前とご用件をお話してください。ファクスを送られる方は送信してください。」

●録音中に間違えたときは

 を押して、最初から録音し直してください。

●録音内容を変更したいときは

もう一度最初から録音し直してください。前に録音された応答メッセージは消去されます。

●自作応答メッセージを消去したいときは

録音した自作応答メッセージを消去することができます。
(85ページ)



お知らせ

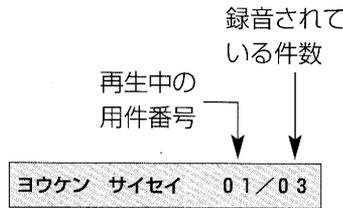
- 録音中に録音がいっぱいになると、録音を停止し「ノコリジカン ガ アリマセン」と表示されます。不要な録音内容を消してください。(57ページ)
- 録音がいっぱいになると記録紙がなくなると、自動的に固定応答メッセージに切り替わります。(54ページ)

帰宅後、用件を聞く

外出中に録音された用件を、再生して聞きます。
用件が録音されていると、用件／通録ボタンが点滅し
ディスプレイに用件の件数が表示されます。

1 通録(用件) を押す

が点灯して、用件の再生が始まります。



2 用件を聞く

再生中にできる操作は

- 遅く聞く (低速再生)
- 早く聞く (高速再生)
- 通常の速さに戻す
- 次の用件に飛びこす
- 聞いている用件の用件ガイドに戻す
- 聞いている用件の最初に戻す
- 1つ前の用件に戻す (用件ガイドの再生中に)

※用件が再生される前に、用件ガイドを流してお知らせします。

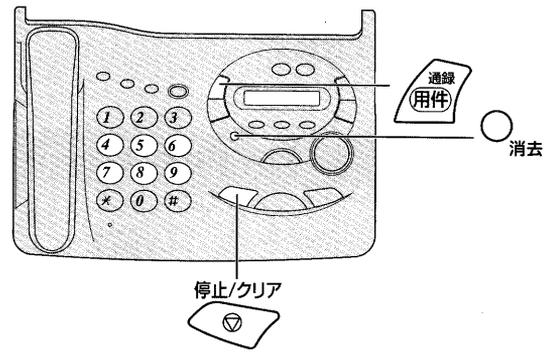
すべての用件を聞き終わると...

「スベテショウキョシマスカ？」と表示し
「ピピッ」「ピピッ」と2回鳴る

<用件を残したいとき> <用件を消去したいとき>

を押す
または何もしない

2回鳴り終わる間に
 を押す



メモ

- 再生を中止するには
再生を途中で中止するには、 を押します。
- 用件が録音されていないときは
 を押すと「ピピピピ」という音が鳴り「メッセージ
ガアリマセン！」と表示されます。
- 用件再生中に電話がかかってくる
再生を停止して呼び出し音が鳴りますので、受話器を
取りあげると話ができます。
- 用件を自動的に消去するには
オート消去機能を設定しておく、すべての用件を自
動的に消去することができます。(81ページ)
お買い求め時はオート消去機能は設定されていません。

お知らせ

- 用件ガイドとは、用件が再生される前に用件番号と日時
と録音時間(タイムスタンプ: 82ページ)を流してお
知らせすることです。
用件ガイドの例: 「用件の1、20日午後4時30分
録音時間1分18秒です。」
- 録音時間を「5分」に設定している場合、相手側が約3
秒以上録音した後に、約6秒間何も話さなかった(無音
状態)ときは、録音を終了して自動的にファクスの受
信に切り替わります。このときは、録音1件として残り
ます。
- 約3秒以内に相手が電話を切ると、録音されません。
- 相手が音楽などで用件を録音している場合は、途中で
電話が切れて録音が終わることがあります。

用件を消去する

不要な用件や録音された内容がいっぱいになったときは消去することができます。

すべての用件を消去する

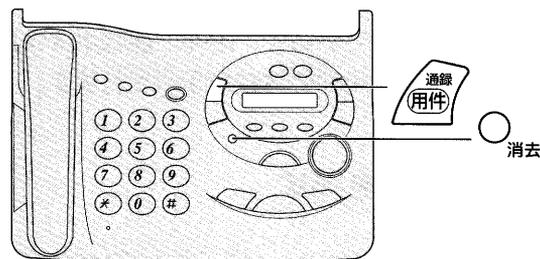
1 を押したまま を押す

「ピー」という音が鳴り、すべての用件が消去されます。

ショウキョ チュウ



ショウキョ シマシタ



用件を1件ずつ消去する

1 消したい用件の再生中に を押す

ショウキョ シマスカ ?

誤って  を押したときは、 を押してください。

2 もう一度、 を押す

「ピー」という音が鳴り、用件が消去されます。

ショウキョ シマシタ



お知らせ

●再生中にすべての用件を消去することはできません。

外出先からの操作について（リモート操作）

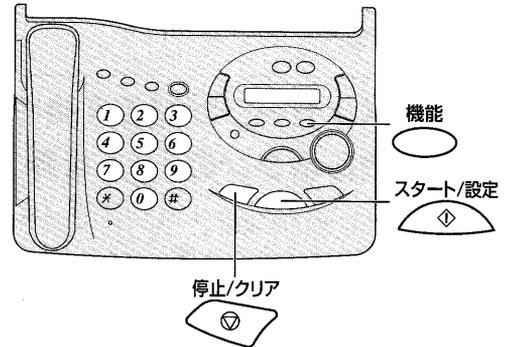
外出先から自宅に電話をかけて、留守中に録音された用件を聞いたり、留守モードに設定するなどの操作ができます。

リモート操作を行なうためには、あらかじめ暗証番号（4桁の数字）の登録が必要です。

暗証番号を登録する

お買い求め時は、登録されていませんので、自分の好きな番号を登録してください。

※暗証番号を登録していないと、リモート操作やマルチ転送機能はできません。



1 機能 を押す

1 : ホーリング ジュシン ?

2 ダイヤルボタンの 8 を押す

8 : ルスバ ンキノウセツテイ ?

3 スタート/設定 を 2 回押す

1 : アンショウ バ ンゴ ウ ?

アンショウバ ンゴ ウ

4 4桁の数字を
ダイヤルボタンで入力する

<例：3210のとき>

アンショウバ ンゴ ウ 3 2 1 0

5 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って、登録が終わります。

2 : ロクオン キノウ ?

6 停止/クリア を押す

12月20日 16:50 00

外出先からの操作について（リモート操作）

留守番電話として使う



メモ

●番号を間違えたときは

もう一度正しい番号を入力し直してください。

●暗証番号を変えるには

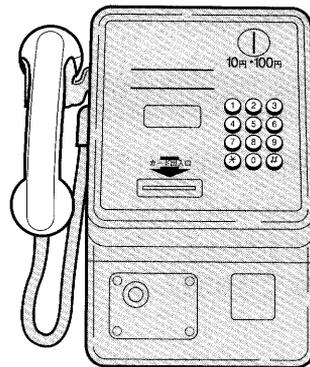
新たに暗証番号を登録し直します。もとの番号は消え新しく登録した番号が暗証番号になります。

外出先からの操作について（リモート操作）

外出先から録音された用件を聞く

外出先から自宅に電話をかけて留守中に録音された用件を聞くことができます。

続けて再生した用件を消すこともできます。



1 自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえ始めたら
ダイヤルボタンの **(*)** を押す

応答メッセージが止まり「ピー」という音の後に「暗証番号をどうぞ。」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで
暗証番号（4桁）を押す

（58ページで登録した暗証番号を押す）

4 ダイヤルボタンの **(#)** を押す

用件が再生されます。
すべての用件を聞き終わると「再生が終わりました。消去は00です。リモートをどうぞ」と聞こえます。続けてリモート操作が行なえます。

用 件	消す (部分消去)	再生中 (#) → (0) 、 (0)
	消す (全消去)	再生終了後 (0) 、 (0)
再生速度	遅い	再生中 (4)
	速い	再生中 (6)
	通常	再生中 (5)
飛びこし 再生	1つ先	再生中 (9)
	用件ガイド に戻す	再生中 (7)
	用件の最初 に戻す	再生中 (8)
	1つ前	用件ガイド再生中 (7)

1つのリモート操作が終わると「リモートをどうぞ」と聞こえます。引き続き他のリモート操作が行なえます。何も操作しなければ、約10秒後に「ピー」という音の後「リモートを終わります」と聞こえ電話が切れます。



メモ

●電話代節約のために（トールセーバー）

自宅に電話をかけ、つながるまで（応答メッセージが聞こえるまで）の呼び出し音の回数で用件の有無がわかります。

- ・用件が録音されているとき……2回でつながる
 - ・用件が録音されていないとき……5回でつながる
- お買い求め時は、トールセーバー「オン」に設定されています。また、呼び出し音の回数を変えることもできます。（83ページ）

●リモート操作できる電話機

リモート操作できる電話機は、プッシュホンかトーン信号（ピッポッパ音）を送ることができる電話機です。ダイヤル回線に接続されている電話機でも、トーン信号を送る機能があれば、リモート操作ができます。



お知らせ

- 外出先からリモート操作をするときには100,101ページのリモート操作カードをご利用ください。
- トーン信号に切り替える電話機から操作する場合は、**(*)**を押す前にトーン信号に切り替えてください。
- (*)**を押しても応答メッセージが止まらないときは、もう一度押してください。
- ボタンを押す間隔は10秒以内です。10秒を過ぎると「ピー」という音のあとに「リモートを終わります。」と聞こえ、自動的に電話が切れます。
- 暗証番号を3回間違えると、「リモートを終わります。」と聞こえ、自動的に電話が切れます。
- 呼び出し音の回数が1回多く鳴る場合があります。
- 構内交換機に接続してお使いの場合や、ISDN回線でTA（ターミナルアダプタ）に接続してお使いの場合は、用件を聞いている途中で外出先の電話を切っても録音されている用件の再生が終わるまで電話が切れない場合があります。

5 操作が終わるときは電話を切る

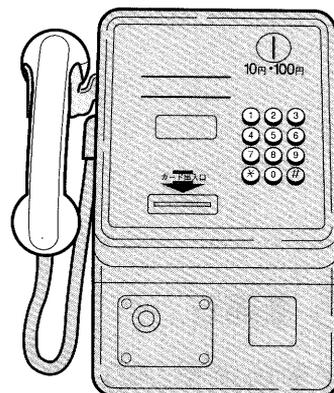
外出先から留守モードに設定する

外出先から自宅に電話をかけて、留守モードに設定することができます。

1 自宅に電話をかける



設定している回数の呼び出し音が鳴り終わると、応答メッセージが流れます



2 応答メッセージが聞こえ始めたら ダイヤルボタンの **(*)** を押す

応答メッセージが止まり「ピー」という音の後に「暗証番号をどうぞ。」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号 (4桁) を押す

「ピー」という音の後「留守録音を設定しました。リモートを終わります。」と聞こえ電話が切れます。

4 電話を切る



メモ

●留守モードを解除するには

手順1～3 →ダイヤルボタンで **(*)** **(*)** と押す →
「留守録音を解除しました。リモートをどうぞ」と聞こえる →電話を切る



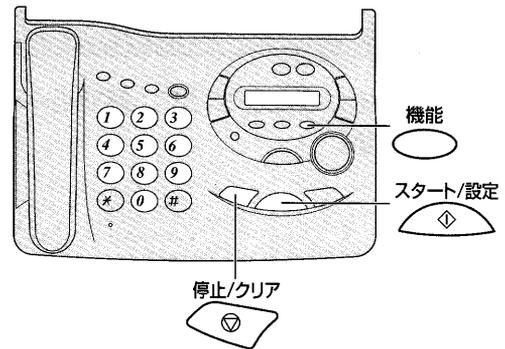
お知らせ

- 操作の途中でファクスの受信に切り替わると、留守モードに設定できません。
- 暗証番号を登録していないときは、手順2で「暗証番号を確かめてください。リモートを終わります。」と聞こえ、電話が切れます。
- 留守モードを解除した後、もう一度 **(*)** **(*)** と押すと留守モードに設定することができます。

決めた時刻に留守モードに設定する(タイマー留守録)

タイマー留守録に設定すると、自動的に留守モードの設定と解除を行ないます。

お買い求め時は、タイマー留守録「オフ」に設定されています。



決めた時刻に留守モードに設定する(タイマー留守録)

留守番電話として使う

1 機能 を押し

ダイヤルボタンの 8^{TV} を押し

8 : ルスバ ンキノウセッテイ ?

2 スタート/設定 を押し

ダイヤルボタンの 8^{TV} を押し

8 : タイマールスロクセッテイ ?

3 スタート/設定 を押し

タイマールスロク オフ ?

4 機能 を押して「オン」を選ぶ

タイマールスロク オン ?

5 スタート/設定 を押し

セッテイ ジ コク 08 : 00

6 設定したい時刻を
ダイヤルボタンで入力する

<例：8時30分に設定するとき>

セッテイ ジ コク 08 : 30

7 スタート/設定 を押し

カイジ ョ ジ コク 08 : 00

8 解除したい時刻を
ダイヤルボタンで入力する

<例：19時に設定するとき>

カイジ ョ ジ コク 09 : 00

9 スタート/設定 を押し

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

9 : ルスバ ンキノウ イニシャル

10 停止/クリア を押し

12月20日 17:59 00



メモ

●タイマー留守録を解除するには

手順1~3 → 機能 を押して「オフ」を選ぶ → スタート/設定 を押し → 停止/クリア を押し

●設定時刻、または解除時刻のどちらか一方を手動(留守録設定)で行なうには

<設定時刻を手動で行なうとき>

手順6で 機能 を押して「オフ」に設定してください。

<解除時刻を手動で行なうとき>

手順8で 機能 を押して「オフ」に設定してください。

※設定時刻と解除時刻を同時に「オフ」に設定することはできません。

●設定時刻または解除時刻を自動設定に変更するには

手順6、または手順8で「オフ」の設定のとき 機能 を押して時刻入力画面に切り替えてください。

応答メッセージをとばして用件を録音する（スキップ録音機能）

よく電話をかけてこられる方やご家族には、応答メッセージを最後まで聞かなくても用件を録音することができる方法を教えてあげると便利です。

1 留守番電話の応答メッセージが聞こえている間に を押す

「ピー」という音が聞こえ、応答メッセージが止まります。

2 用件を話す



お知らせ

- 応答メッセージをとばすには、プッシュホンかトーン信号を送ることができる電話機をご使用ください。
- 録音時間がなくなって、「ただいま出かけております。ファクシミリの方は送信してください。」または「ただいま出かけております。またお電話ください。」というメッセージが聞こえたときは、応答メッセージをとばすことはできません。

相手を確認してから電話に出る（居留守モニター）

留守モードに設定しているとき（留守録／応答ボタンが点灯）、相手の声を確認してから電話に出ることができます。

1 電話がかかってくると留守番電話が応答する

スピーカーから応答メッセージが聞こえ、「ピー」という音の後に相手の声が録音されます。相手の声もスピーカーから聞こえます。

ルスパ'ンデ'ンワト'ウサチュウ

2 相手の声を確認して受話器を取りあげる、または

 を押す

電話に出ると録音は停止し、自動的に消去されます。

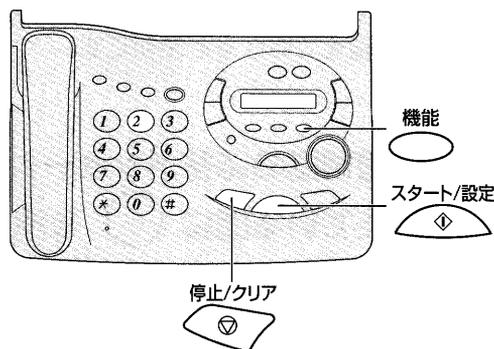


お知らせ

- おやすみモードに設定しているときは（ が点滅）居留守モニターはできません。下記の手順に従っておやすみモードを解除し、留守モードに設定してください。
1.  を押しておやすみモードを解除する
 2.  を押す
 3. 応答メッセージが流れている間に、もう一度  を押す

通信結果を確認する

送信や受信した日時と結果をディスプレイに表示させ確かめることができます。送信や受信が正常に行なわれたときは『OK』と表示され正常に行なわれなかったときは、下表のエラーコードが表示されます。



1 機能 を押し

ダイヤルボタンの 2 を押し

2 : ツウシンケッカ ケンサク ?

2 スタート/設定 を押し

ツウシン クブ ン : ソウシン

3 機能 をくり返し押しして
確認したい通信区分を選ぶ

ソウシン→ジュシンの順に変わります。

ツウシン クブ ン : ジ ュ シ ン

4 スタート/設定 を押し

12月20日17:05 OK

5 機能 を押しして
確認したい結果を選ぶ

別の通信区分を確認したいときは、停止/クリア を押しして手順3へ

12月20日17:10 NG20

6 停止/クリア を2回押し



お知らせ

- 送信、受信合わせて20件までの結果を記憶することができます。20件を超えると古い日付けから消去されていきます。
- 送信や受信をしていないときに操作をすると「データガアリマセン!」と表示され、「ピピピピ」という音が鳴ります。停止/クリア を押ししてください。
- 下記の処置を行なってもエラーコードが表示される場合は、当社のサービス取扱所または、お買い求めの販売店へご連絡ください。

<エラーコード表>

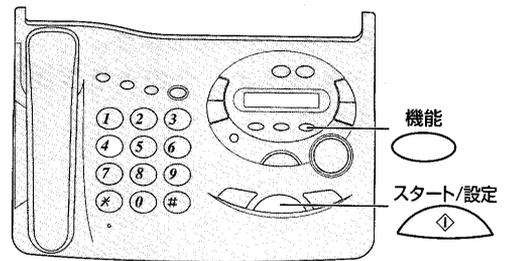
エラーコード	内 容	処 置
NG10	相手のファクシミリから信号がこなかったとき	時間を置いて再度送信してください。
NG20	通信中に 停止/クリア を押したとき	
NG21	原稿がつまったとき	つまった原稿を取り除いて再度送信してください。
NG23	受信中に記録紙がなくなったとき	記録紙を入れ直して、相手にもう一度送信を依頼してください。
NG26	記録ヘッドが高温になり、受信ができなかったとき	「ヘッド コウオン!」の表示が消えてから相手にもう一度送信を依頼してください。
NG30	電話回線に雑音が多く、送信/受信中の画像不良になったとき	時間を置いて送信してください。相手先へ連絡をとり確認してください。
NG40	相手先のファクシミリが異常のとき	相手先へ連絡をとり確認してください。
NG50	相手側が通信を中断したとき	相手先へ連絡をとり確認してください。
NG60	電話回線に雑音が多く、送信または受信ができなかったとき	時間を置いて送信してください。相手先へ連絡をとり確認してください。
NG71	ポーリング受信時のID番号不一致のとき	ID番号を「0000」に設定してもらってください。

*ここで記載されている以外エラーコードが表示されたときは、もう一度送り直していただき、それでも通信できないときは、局番なしの113番にご連絡ください。

記録紙を節約してファクスを受ける(ペーパーセーブ)

ペーパーセーブを「オン」にすると、記録紙を節約するために、縦方向を縮小(50%または75%)して受信することができます。

お買い求め時は、ペーパーセーブ「オフ」に設定されています。



1 機能 を押す

1 : ホーリング シュリン?

2 ダイヤルボタンの 4 を押す

4 : ペーパーセーブ ?

3 スタート/設定 を押す

ペーパーセーブ オフ ?

4 機能をくり返し押して「オン」を選ぶ

オン : する

ペーパーセーブ オン ?

オフ : しない

ペーパーセーブ オフ ?

5 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

12月20日 15:55 00



メモ

●ペーパーセーブ縮小率を変えるには

ペーパーセーブを「オン」にすると「50%縮小」の設定になります。

設定を変更することもできます。(71,72ページ)

相手の原稿 75%縮小で受信 50%縮小で受信



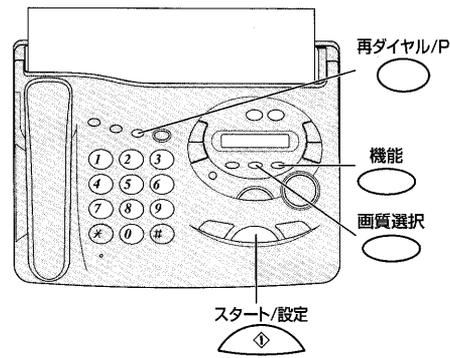
お知らせ

●相手が画質選択を「コマカイ」、「セイサイ」、「シャシン」で送信してきたときは、ペーパーセーブで受信できません。

●コピーのときはペーパーセーブできません。

海外へファクスを送る (国際送信モード)

海外へファクスを送るとき、回線の状態や雑音などの影響で画像が乱れることがあります。
国際送信モードを使うと、そのような通信障害を軽減することができます。



1 機能 を押して
ダイヤルボタンの **5** ^{JKL} を押す

5 : コクサイソウシン セッテイ?

2 スタート/設定 を押す

コクサイソウシン オフ ?

3 機能 をくり返し押して
「オン」を選び スタート/設定 を押す

12月20日 17:08 00

4 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

ヒョウジ ユン 00

5 画質選択 をくり返し押して
画質の種類を選ぶ

コマカイ 00

6 国際通信識別番号 (001、0041、0061など) をダイヤルボタンで入力する

<例: 001のとき>

001

7 再ダイヤル/P を押す

1回押すと約3秒のポーズ (待ち時間) を自動的にとります。

001:

8 国番号、局番、ファクス番号の順にダイヤルして スタート/設定 を押す

001:112XXXX55



<相手先に繋がると、自動的に送信を始める>

送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。

送信が終わると、「ピー」という音が鳴って と が消灯します。



メモ

●送信を途中で止めるには

を押します。

●ポーズ (待ち時間) を変更するには

1回のポーズを2秒~12秒に変更することができます。
(71,72ページ)

お買い求め時は、「3秒」に設定されています。



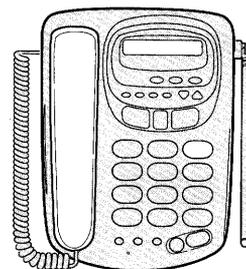
お知らせ

●国際送信モードは、送信が終わると自動的に解除されます。

●国際送信モードで原稿を送ると、送信時間が通常の約2倍かかります。

外部電話機でファクスの受信操作をする (リモート受信)

外部電話機を接続しているとき、離れたところからでもファクスの受信操作ができます。



- 1 呼び出し音が鳴ったら
外部電話機の受話器を取りあげる
- 2 通話の後、または「ポーポー」という音が聞こえたら
ダイヤルボタンを ③ ③ と押す
- 3 受話器を戻す



メモ

- リモート受信を解除するには (71,72ページ)
- リモート受信方法を変更するには
リモート受信で使用する2桁の番号は、10~99に変更することができます。
お買い求め時は、リモート受信「オン」リモート受信番号「33」に設定されています。(71,72ページ)



お知らせ

- ファクスモードに設定しているときは、外部電話機の呼び出し音は鳴りません。(外部電話機の呼び出し音が短い間鳴る場合もあります。)
てきちゅうコール (45,47ページ) を「ガイブ」に設定した場合は、親機 (本商品) はファクスモードの動作をせず、外部電話機の呼び出し音が鳴ります。
- こちらから電話をかけた場合は、リモート受信はできません。

メモ用紙を印刷する

簡単なメモなど、思い立ったらその場で活用できるメモ用紙を印刷することができます。わざわざ用紙を用意する必要がなく、すぐに利用できます。

1  を押す

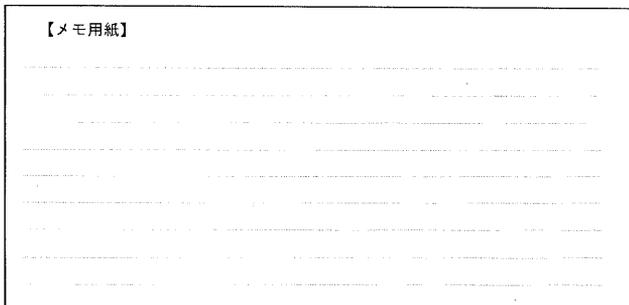
メモ ヨウシ ?

2  を押す

メモ用紙が印刷されます。

*** メモ ヨウシ ***

メモ用紙



こちら側の操作でファクスを受ける(ポーリング受信)

相手先であらかじめセットされた原稿を、こちら側の操作で受信することができます。

1  を押す

1 : ポーリング シ ュジン ?

2  を押す

アイテサキ ?

3 相手先へダイヤルする

電話帳 (41,42ページ)、非通知発信 (48ページ) も使えます。

0 6 1 2 3 4 5 6 7 9

4  を押す

0 6 1 2 3 4 5 6 7 9

メモ

●電話番号を間違えたときは

 を押し、ダイヤルし直してください。

お知らせ

- ポーリング受信できるのは、相手側のファクシミリがポーリング送信機能を持った場合にに限られます。
- ポーリング受信するときの電話料金は、こちら側にかかります。
- 本機には、ポーリング送信機能はありません。
- ポーリング方式のファクス情報サービスを受けることもできます。サービスの詳しい内容についてはサービス提供先へお問い合わせください。
なお、ガイダンス方式のファクス情報サービスを受ける場合は、75ページ『プッシュホンサービスを利用する』をお読みください。

<相手先につながると、自動的に受信を始める>

受信が終わると「ピー」という音が鳴って  と  が消えます。また、ディスプレイに通信時間が約2秒間表示されます。

電話回線からファクシミリ通信網（Fネット）に接続し サービスを利用する

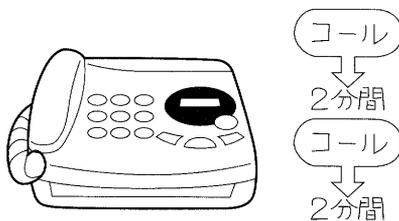
ファクシミリ通信網（Fネット）とは、NTTコミュニケーションズのファクシミリ専用ネットワークサービスのことで

す。Fネットに加入すると、通信をより経済的かつ効率的にするさまざまなサービスがご利用になれます。このサービスを利用するためには、NTTコミュニケーションズとの契約が必要です。「G3の16Hzサービス」をお申し込みください。本サービスの詳細につきましては、NTTコミュニケーションズにお問い合わせください。

ファクシミリ通信網サービスの主な内容

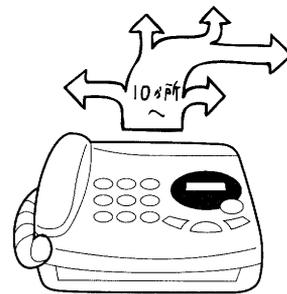
再コール

相手先が通信中の場合、2分間隔で5回まで自動的に再コールします。再コール回数は1～50回までの範囲で設定できます。



一斉同報通信

1回の送信で、同じ原稿を10カ所へ同時に送ることができます。Fネット短縮ダイヤル（※）を利用すると簡単な操作で最大10,000カ所まで同時に送ることができます。



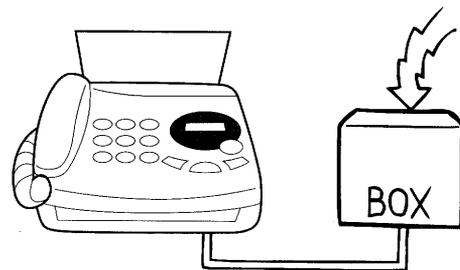
不達通知

再コールしても送信されなかった場合、通知文でお知らせします。



ファクシミリボックス（※）

Fネットにファクシミリボックスをセットすると、ファクスを使用中でも送信されてきた原稿を預かります。長時間ファクスを使用する場合に便利です。ただし、相手先もFネットを使用している場合に限り



送達通知

送信した原稿が相手先に着いたかどうかを通知文で確認できます。



ファクシミリ案内サービス

ファクスによる情報提供サービスを行なうことができます。情報の取り出しも簡単なダイヤル操作で行なえます。



お知らせ

- （※）：短縮ダイヤルやファクシミリボックスサービスには別途、契約が必要です。

登録した内容を確認する

電話帳に登録した内容やメモリースイッチ (71,72ページ) で設定した内容、着信番号履歴の内容 (49ページ) 着信おことわり機能 (51ページ) で登録した相手先を印刷して確認することができます。また、それぞれのリストで自局登録 (20ページ) した内容を確認することができます。

電話帳リストを印刷する

1 を押し
ダイヤルボタンの **3** を押す

3 : デンワチョウ トウロク ?

2 を押し

電話帳の登録内容が印刷されます。

** デンワチョウリスト **

3 を押し

●電話帳リストの印刷例

(ナンバー・ディスプレイを契約されていないとき)

*** 電話帳リスト ***			
02 02月20日 10:43 カシヤ		0312345678	
相手先名	番号	できちゅうコール	すき・すきコール
アオジヤン	03XXXX1111	オフ	オフ
オトウサン	03XXXX2222	オフ	オフ
オバサン	0612345678	オフ	オフ
カカイシャ	0312345678	オフ	オフ
ガッコウ	03XXXX3333	オフ	オフ
サジホウ	117	オフ	オフ
タチキヨホウ	177	オフ	オフ

(ナンバー・ディスプレイを契約されているとき)

*** 電話帳リスト ***			
02 02月20日 10:43 カシヤ		0312345678	
相手先名	番号	できちゅうコール	すき・すきコール
アオジヤン	03XXXX1111	オヤキ	オフ
オトウサン	03XXXX2222	オフ	オフ
オバサン	0612345678	FAX	オフ
カカイシャ	0312345678	FAX	オフ
ガッコウ	03XXXX3333	オフ	オフ
サジホウ	117	オフ	オフ
タチキヨホウ	177	オフ	オフ



メモ

●下記の手順でも印刷することができます。

を押し → を押し → 印刷終了後 を押し

メモリースイッチリストを印刷する

1 を押し
ダイヤルボタンの **6** を押す

6 : ファクスキノウセツテイ ?

2 を押し

ダイヤルボタンの **3** を押す

3 : メモリースイッチ セツテイ ?

3 を押し

メモリースイッチの内容が印刷されます。

メモリースイッチ リスト

●メモリースイッチリストの印刷例

*** メモリースイッチ リスト ***		
02 02月20日 13:01 カシヤ		0312345678
スイッチNo.	セットコード	イニシャル
[00] タイトル ホウキ	(01) 20PPS	(01) 20PPS
[01] ホース シェカ	(03) センジョウ	(03) センジョウ
[06] シドクサイダイヤル	(03) 3カイ	(03) 3カイ
[07] ヨビダシ カイスク	(15) 15カイ	(15) 15カイ
[08] リモート シェット	(33) 33	(33) 33
[09] シドク キリカエ	(05) オン: 5カイ	(05) オン: 5カイ
[16] オンセイ オウトウ	(01) オン	(01) オン
[17] キー ソクザン	(02) タカイ	(02) タカイ
[19] シドク シェツショウ	(01) オン	(01) オン
[20] リンシト	(01) オン: ゲンコウガイ	(01) オン: ゲンコウガイ
[27] ガシツ センタク	(04) モトラナイ	(04) モトラナイ
[28] ゲンコウ シェリイ	(00) フツク	(00) フツク
[40] ヨビダシオン	(00) ヒフイ	(00) ヒフイ
[55] ペーパー セーブ	(00) 50% セーブ	(00) 50% セーブ



お知らせ

●セットコード：現在の設定値

●イニシャル：お買い求め時の設定値

着信番号履歴リストを印刷する

1 を押す

一番新しく記憶された相手先が表示されます。

オニイサン

2 を押す

着信番号履歴の登録内容が印刷されます。

* チャクシンリレキ リスト *

3 を押す

●着信番号履歴リストの印刷例

*** 着信番号履歴リスト ***			
'02 02月20日 10:43	カイヤ		0312345678
相手先名	番号	日 時	
オバサン	0612345678	'01 4月20日 12:56	
	03XXXX5655	'01 4月20日 12:56	
オニイサン	090XXXX5678	'01 4月20日 12:56	
		'01 4月20日 12:56	



お知らせ

- ナンバー・ディスプレイを契約し、ナンバー・ディスプレイを設定後、印刷することができます。

着信おことわりリストを印刷する

1 を押し

ダイヤルボタンの  を押す

7 : デ`ンクキノウセツテイ ?

2 を押す

1 : ナンバ`ーデ`イスプ`レイ?

3 を押す

2 : チャクシン オコトワリ ?

4 を押す

着信おことわりの登録内容が印刷されます。

** オコトワリ リスト **

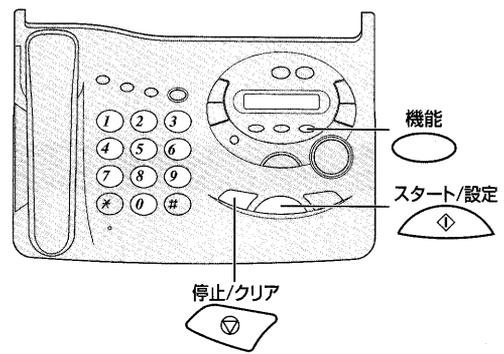
5 を押す

●着信おことわりリストの印刷例

*** 着信おことわりリスト ***			
'02 02月20日 10:43	カイヤ		0312345678
	番号		
	03XXXX8888		
	03XXXX9999		
	03XXXX1111		

いろいろなファクス機能を設定する (メモリースイッチ)

ポーズや呼び出し回数の変更、発信元印字など、いろいろな機能を設定することができます。
設定の際は、次ページの「メモリースイッチ一覧表」を参照してください。



いろいろなファクス機能を設定する (メモリースイッチ)

便利な使い方

1 を押す

1 : ホーリング シュリン?

2 ダイヤルボタンの を押す

6 : ファクススキノウセッテイ ?

3 を押す

1 : シゴク セッテイ ?

4 ダイヤルボタンの を押す

3 : メモリースイッチ セッテイ?

5 を押す

(00) ダイアル ホウシキ

6 設定する機能のスイッチNo.をダイヤルボタンで入力する
(メモリースイッチ一覧表参照 : 72ページ)

をくり返し押ししてスイッチNo.を選ぶこともできます。

<例 : スイッチNo.07 (呼び出し回数) を設定したとき>

(07) ヨビダシ カイスウ

7 を押す

15 カイ (15)

8 設定する内容のセットコードをダイヤルボタンで入力する
(メモリースイッチ一覧表参照 : 72ページ)

をくり返し押ししてセットコードを選ぶこともできます。

<例 : 15回 (15) から9回 (09) に設定したとき>

9 カイ (09)

9 を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終了します。
続けて他の機能を設定するときは、手順6へ

(08) リモート シュリン

10 操作を終わるときは を2回押す

メモリースイッチ一覧表

スイッチNo.	機能	機能内容	セットコード	設定内容	イニシャル
00	ダイヤルホウシキ	トーン/20PPSスイッチを20PPSに設定しているときに、10PPSか20PPSに設定する (14ページ)	00 01	10PPS 20PPS	01
01	ポーズ時間	国際ダイヤル通信などを利用するときなどに使うポーズ (待ち時間) を設定する (65ページ)	02 5 12	2秒 1回のポーズ (待ち時間) を2~12秒まで設定できる	03
06	自動再ダイヤル	自動送信時の再ダイヤル回数またはマルチ転送の呼び出し回数を設定する (29ページ)	00 01 5 10	オフ (再ダイヤルしない) オン: 1回 5 オン: 10回	03
07	呼び出し回数	電話モードにしているとき、回線がつながるまでの呼び出し音の回数を設定する (83ページ)	01 5 15	オン: 1回 5 オン: 15回	15
08	リモート受信	外部電話機からファクスの受信操作をするかしないかを設定する (66ページ)	00 10 5 99	オフ (しない) 10~99までの2桁の番号を設定することによりオン (する) となり、リモート番号になる	33
09	自動切り替え	ファクスモードのとき、回線がつながってから電話であることを知らせる呼び出し音の回数を設定する (36ページ) ※オフ (鳴らさない) に設定すると、呼び出し音が鳴らないため、相手が電話であっても話をすることはできません。また、相手にはメッセージは流さず「ピー」という音が聞こえます	00 01 5 15	オフ (鳴らさない) オン: 1回 5 オン: 15回	05
16	音声応答	電話がかかってきたとき、相手にメッセージを流すか流さないかを設定する (35,36ページ)	00 01	オフ (流さない) オン (流す)	01
17	キー操作音	本機の操作ボタンを押したとき、音を鳴らすか鳴らさないかを設定する	00 01 02	オフ (鳴らさない) オン (低い音) オン (高い音)	02
19	自動縮小	ファクス送信とコピーの自動縮小をするかしないかを設定する (26ページ)	00 01	オフ (しない) オン (する)	01
20	発信元印字	送信したとき、相手の記録紙に名前と電話番号および日付けと時刻を印字するかしないかを設定する (20ページ)	00 01 02	オフ (しない) オン (原稿外にする) オン (原稿内にする)	01
27	画質選択の戻る位置	送信やコピー終了後、画質選択をどのモードに戻すかを設定する (27ページ)	00 01 02 03 04	ヒョウジュン コマカイ セイサイ シャシン 戻らない (設定したまま)	04
28	原稿種類	原稿の文字の濃さが普通か薄いかを設定する (27ページ)	00 01	普通 薄い	00
40	呼び出し音	本機の呼び出し音の音質を高い音で鳴らすか低い音で鳴らすかを設定する (73ページ)	00 01	低い 高い	00
55	ペーパーセーブ縮小率	ペーパーセーブをするときの縮小率を設定する (64ページ)	00 01	50% 75%	00



お知らせ

- セットコード：設定内容を選んで指定するコード
- イニシャル：お買い求め時の設定値

音量／音質をかえる

受話音量をかえる

相手の声が聞き取りにくいときには、受話器の音量を「標準」「大」に切り替えることができます。
お買い求め時は、「標準」に設定されています。

1 通話中に、▲または▼を押す

▲を押すと、受話音量が「大」になり、ディスプレイに「ジュワレベル： オオキイ」と表示され▼を押すと、「標準」になり、「ジュワレベル： フツウ」と表示されます。

ジュワレベル： フツウ

スピーカー音量をかえる

ハンズフリー通話や用件再生、居留守モニター時などのスピーカー音量を5段階に切り替えることができます。
お買い求め時は、音量3に設定されています。
※用件再生の音量を設定したときは、居留守モニターも同じ音量に設定されます。(逆のときも同様です。)

1 ハンズフリー通話中や用件再生中、居留守モニター中に

▲または▼を押す

▲または▼を押すと、ディスプレイにスピーカー音量が約3秒間表示されます。
▲または▼を押して切り替えたい音量に設定してください。

オンリョウ： 小■ ■■ 大

呼び出し音の大きさをかえる

「オフ：鳴らない」、「小」、「中」、「大」に切り替えることができます。
お買い求め時は、「中」に設定されています。

1 時刻表示画面、または呼び出し中に ▲または▼を押す

時刻表示画面、または呼び出し中に▲または▼を押すと、ディスプレイに呼び出し音量が約3秒間表示され、呼び出し音が鳴ります。

▲または▼を押して、切り替えたい音量に設定してください。

ヨビダシ： 小■ ■■ 大

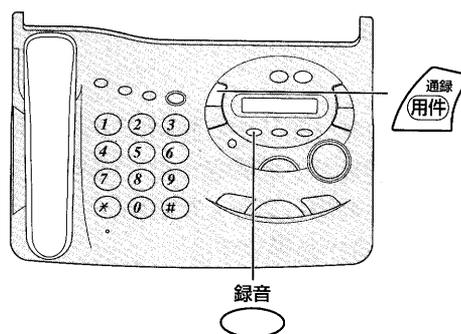
呼び出し音の音質をかえる

「低音」、「高音」に切り替えることができます。
お買い求め時は、「低い」に設定されています。

1 メモリースイッチNo.40で設定する (71,72ページ)

電話の相手との通話内容を録音する（通話録音）

受話器で通話している内容を録音することができます。大事な内容のときなど、あわててメモ用紙を用意しなくても、通話の後で録音した内容を聞くことができます。



1 受話器で通話中に を押す

ツウワロクオン? (ヨウケン)

2 を押す

電話の相手と話している内容が録音されます。

ツウワ ロクオンチュウ

3 録音を終わるときはもう一度

 を押す

4 話が終わったら受話器を戻す

 が点滅し、ディスプレイに録音件数が表示されます。

12月20日 17:40 01



メモ

- 録音した内容を聞くには（56ページ）
- 録音した内容を消すには（57ページ）
- 通話録音できるのは
受話器で通話しているときのみ通話録音できます。
ハンズフリー通話中での通話録音はできません。
- 録音できる時間は
約15分です。（用件、用件録音、自作応答メッセージの録音時間も含む）



お知らせ

- 録音中に録音時間がいっぱいになると、録音を停止し「ノコリジカン ガ アリマセン」と表示されます。
不要な録音内容を消してください。（57ページ）

キャッチホン／プッシュホンサービスを利用する

キャッチホンサービスを利用する

キャッチホンサービスのご利用については、当社との契約が必要です。局番なしの116番または当社の営業所等へお申し込みください。
(毎月基本料金が必要です。)

**1 通話中に電話がかかってくると
キャッチホンの信号音が聞こえる**

2  **を押す**

新しくかかってきた相手に電話につながります。
もとの相手には保留メロディーが流れます。

**3 もとの相手に戻すには
もう一度  を押す**

プッシュホンサービスを利用する (トーン信号切り替え)

ダイヤル回線をご使用の場合でも、相手呼び出し後にトーンボタンを押すことにより、プッシュホンサービスを受けたり、ガイダンス方式のファクス情報を受信することができます。

1 サービス提供先へダイヤルする

2 電話がつながったら  を押す

ディスプレイに「/」と表示されます。

プッシュ回線をご利用の場合は、 を押す必要はありません。

**3 サービス提供先の指示に従い
操作をする**



お知らせ

- ファクスの送信や受信中にキャッチホンの電話がかかると、画像に線が入ったり、通信が中断することがあります。
この場合、キャッチホンIIサービスをご利用になり割り込み回数を0回に設定すると、異常なく通信できます。
- キャッチホンの利用以外に  を押すと、電話が切れる場合がありますのでご注意ください。
- キャッチホンの電話がファクスのとき、ファクスを受信するには、もとの相手との電話を切り、 を押してください。

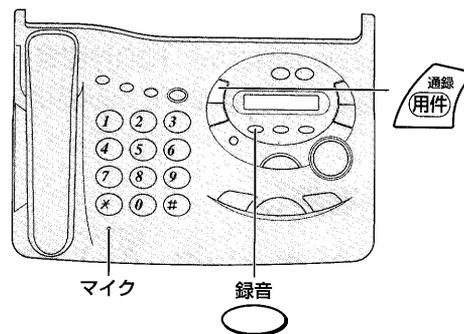


お知らせ

- 一部の地域やサービスの内容によっては、利用できない場合があります。
詳しくは、各サービス機関へお問い合わせください。
- 一度電話を切ると、元のダイヤル回線に戻ります。

用件を録音する (用件録音)

ご家庭の中で、伝言板のかわりに用件を録音することができます。



1 録音 を押す

ロックオン? (オウトウ/ヨウケン)

2 通録用件 を押す

「ピーピー」という音が鳴ります。

ヨウケン ロクオンチュウ

3 マイクに向かって用件を話す

マイクから20~30cmくらいの距離でお話してください。

ヨウケン ロクオンチュウ

4 録音が終わったら 通録用件 を押す

録音した用件が再生され、続いて「ピー」という音が鳴り再生が終わります。

通録用件 が点滅し、ディスプレイには用件の件数が表示されます。

12月20日 18:05 01



メモ

- 録音した内容を聞くには (56ページ)
- 録音した内容を消すには (57ページ)
- 録音できる時間と件数は

録音できる時間は約15分 (用件、通話録音、自作応答メッセージの録音時間も含む)、件数は最大99件です。



お知らせ

- 録音中に録音時間がいっぱいになると、録音を停止し「ノコリジカン ガ アリマセン」と表示されます。不要な録音内容を消してください。(57ページ)

録音機能を切り替える

お買い求め時は、1件の録音時間は「5分」に設定されています。これを1件につき「30秒固定」または「応答専用」(録音なし)に設定することができます。

1 機能  を押し

ダイヤルボタンの  を押す

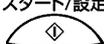
8 : ルスバ^ヤンキノウセツテイ ?

2 スタート/設定  を押す

1 : アンショウ バ^ンゴウ ?

3 ダイヤルボタンの  を押す

2 : ロクオン キノウ ?

4 スタート/設定  を押す

5 フン

5 機能  をくり返し押して
「5分」、「応答専用」、「30秒固定」
のいずれかを選ぶ

5分

5 フン

応答専用

オウトウ センヨウ

30秒固定

30ピ^{ヨウ} コテイ

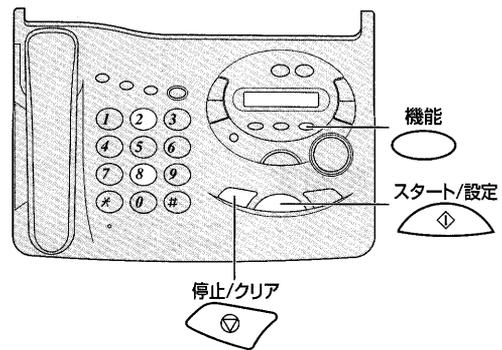
6 スタート/設定  を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

3 : マルチテンソウ キノウ ?

7 停止/クリア  を押す

12月20日 18:00 00



メモ

●録音時間による違い

5分:

約5分間録音できます。約5分を過ぎるかまたは録音中に無音が約6秒続くと、自動的にファクス受信に切り替わります。録音中に相手が電話を切るとその時点で録音を終了します。

30秒固定:

約30秒間録音したあと、自動的にファクス受信に切り替わります。相手が電話を切っても30秒間は録音を続け、その後ファクス受信に切り替わります。

応答専用: 記録紙があるとき

「ただいま出かけております。ファクシミリの方は送信してください。」というメッセージのあとファクス受信に切り替わります。

記録紙がないとき

「ただいま出かけております。またお電話ください。」というメッセージのあと電話が切れます。



お知らせ

●録音時間を「5分」に設定していても、電話回線の状態や周囲の雑音等で録音できないことがあります。

構内交換機に接続してお使いのときも、録音できないことがあります。そのときは「30秒固定」に設定してお使いください。

●応答専用を設定すると、応答メッセージは自動的に固定応答メッセージに切り替わります。自作応答メッセージで応答したいときは、 を押して応答メッセージの再生中にダイヤルボタンの  または  を押して切り替えてください。

マルチ転送機能について

留守番電話に用件が録音されたことを、ポケットベルまたは外出先の電話に自動的に知らせることができます。外出先から録音された用件をリモート操作で聞くことができます。転送先（ポケットベルや外出先の電話番号）は5カ所まで登録でき、リモート操作を行わない限り登録した転送先を順に呼び出します。

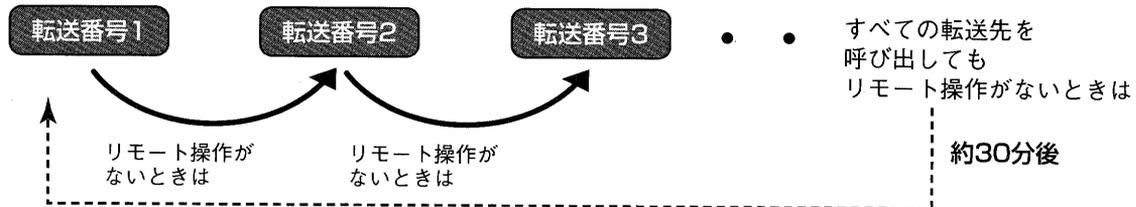
マルチ転送機能を使うには

1. 暗証番号を登録する (58ページ)
2. 転送先の番号を登録する (79ページ)
3. 外出する前に留守モードに設定する (54ページ)

※1~3の操作が終わると、ディスプレイの時刻の横に  が表示され、マルチ転送機能を使うことができます

用件が録音されると

 が点滅し、約10秒後に登録された転送番号へ自動的にダイヤルします。外出先から本商品にリモート操作があるまで、登録された転送番号へ順次ダイヤルします。登録された転送番号すべてダイヤルしても、リモート操作がなかったときは、30分後再び最初の転送番号から呼び出しを行ないます。リモート操作を行なうまで3回呼び出しを行ないます。



ポケットベルが呼び出されたときは	外出先の電話が呼び出されたときは
<ol style="list-style-type: none"> 1. ポケットベルが鳴ります。 2. 自宅に電話をかける 3. 応答メッセージが聞こえ始めたら  を押す 応答メッセージが止まり「ピー」という音のあとで「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。 4. ダイヤルボタンで暗証番号 (4桁) を押す 5. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら  を押す 録音された用件が再生されます。 (他のリモート操作も行なえます：59ページ) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「ピピッ 転送です」というメッセージが聞こえます。(約45秒間) 2. 45秒以内に  を押す 「ピー」という音のあとで「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。 3. ダイヤルボタンで暗証番号 (4桁) を押す 4. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら  を押す 録音された用件が再生されます。 (他のリモート操作も行なえます：59ページ)



お知らせ

- 次の転送番号へ呼び出しを行なうとき、前の転送先がポケットベルの場合は約10分後、電話の場合は約30秒後に転送先へダイヤルします。
- マルチ転送の呼び出し回数を変更することもできます。(71,72ページ) お買い求め時は「自動再ダイヤル」は3回に設定されています。
- 相手が応答メッセージの途中で電話を切ったり、用件を言わないで電話を切っても転送を行なうことがあります。
- 転送先に電話がかかってきてから約45秒以内にリモート操作を行なわないと、電話は切れます。
- リモート操作は、プッシュホンカトーン信号(ピポッパ音)を送ることができる電話機で行なってください。
- 転送先が通話中などで転送できなかったときは、すぐに回線が切れない場合があります。

マルチ転送機能について

転送先の番号を登録する

1 機能 を押し
ダイヤルボタンの **8**^ヤ_{TUV} を押す

8 : ルスバ^ン キノウセツテイ ?

2 スタート/設定 を押し
ダイヤルボタンの **3**^サ_{DEF} を押す

3 : マルチテンソウ キノウ ?

3 スタート/設定 を押し

キノウ カイジ^ョ

4 機能 をくり返し押しして
「キノウセツテイ」を選ぶ

機能 を押すたびに「キノウセツテイ」→「キノウカイジ^ョ」と表示されます。

キノウ セツテイ

5 スタート/設定 を押し

テンソウサキ1 (ナシ) ?

6 転送番号 (1~5) を
ダイヤルボタンで入力する

機能 をくり返し押しして番号を選ぶこともできます。

テンソウサキ1 (ナシ) ?

7 スタート/設定 を押し

テンソウサキ1 : デ^ンワ ?

8 機能 をくり返し押しして「デンワ」
または「ポケベル」を選ぶ

機能 を押すたびに「デンワ」→「ポケベル」→「トリケシ」と表示されます。

テンソウサキ1 : ホ^ケベル?

9 スタート/設定 を押し

テンソウサキ ニュウリョク

10 転送先の番号をダイヤルボタンで
入力する

最大16桁まで入力できます。

0 6 1 2 3 4 5 6 7 8

登録した転送先が電話のとき

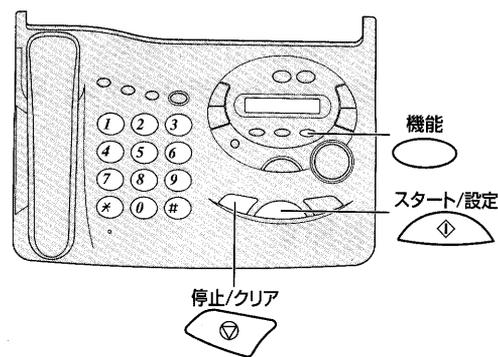
11 スタート/設定 を押し

「ピー」という音が鳴り、設定が終わります。
続けて他の転送番号を登録するときは、手順6へ

テンソウサキ2 (ナシ) ?

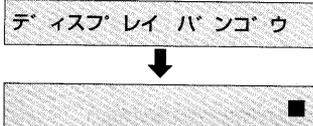
12 登録を終わるときは を2回押す

12月20日 15:50 00



登録した転送先がポケットベルのとき

11 スタート/設定 を押す



12 ディスプレイ番号を
ダイヤルボタンで入力する

最大16桁まで入力できます。

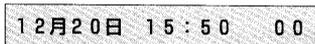


13 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴り、設定が終わります。
続けて他の転送番号を登録するときは、手順6へ



14 登録を終わるときは 停止/クリア を2回押す



メモ

- マルチ転送機能を解除するには
手順1～3 → 機能 をくり返し押して「キノウカイジョ」を選ぶ → スタート/設定 を押す → 停止/クリア を押す
- ディスプレイなしのポケットベルを設定するには
手順1～11 → スタート/設定 を押す → 停止/クリア を2回押す
- 番号を間違えたとき
停止/クリア を押し、正しい番号を入力し直してください。
- 登録内容を取り消すには
手順1～7 → 機能 をくり返し押して「トリケシ？」を選ぶ → スタート/設定 を押す → 停止/クリア を2回押す
- 登録内容を変更するには
登録内容を取り消した後、登録し直してください。

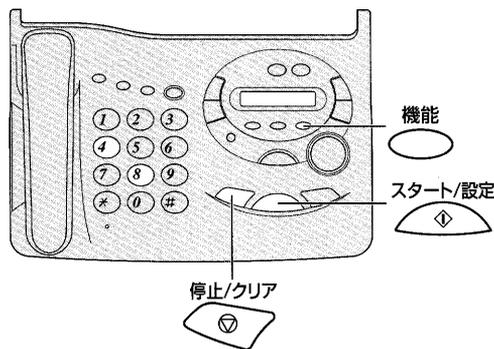
お知らせ

- ポケットベルをお使いになるには利用契約が必要です。ポケットベルサービス会社へお問い合わせください。
- ディスプレイ番号を入力するとき、トーン信号に切り替えたり、[#]・[#]（終了信号）を入力する必要はありません。
- ディスプレイに表示させる電話番号などのメッセージについては、ポケットベルの取扱説明書をご覧ください。

オート消去機能を設定する

録音されたすべての用件を再生したあとに、自動的に消すこと（オート消去）ができます。

お買い求め時は、オート消去は「オフ」に設定されています。



1 **機能** を押す

1 : ホーリング シュリン ?

2 **ダイヤルボタンの 8^ヤ_{TUV}** を押す

8 : ルスバ ンキノウセツテイ ?

3 **スタート/設定** を押す

1 : アンショウ バ ンゴ ウ ?

4 **ダイヤルボタンの 4^ク_{GHI}** を押す

4 : オート ショウキョ ?

5 **スタート/設定** を押す

オート ショウキョ オフ

6 **機能** をくり返し押して「オン」を選ぶ

オン : オート消去を設定

オート ショウキョ オン

オフ : オート消去を解除

オート ショウキョ オフ

7 **スタート/設定** を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

5 : タイムスタンプ キノウ ?

8 **停止/クリア** を押す

12月20日 18:05 00



メモ

●オート消去機能が「オン」のときには

1. 用件が再生される
2. すべての再生が終わると「スベテショウキョ シマスカ?」と表示し、「ピピッ」「ピピッ」と2回鳴る
3. 「ピー」と鳴り、すべての用件が消去される

●オート消去機能を一時的に解除するには

1. 用件が再生される
2. すべての再生が終わると「スベテショウキョ シマスカ?」と表示し「ピピッ」「ピピッ」と2回鳴る
3. 2回鳴り終わる間に **停止/クリア** を押す

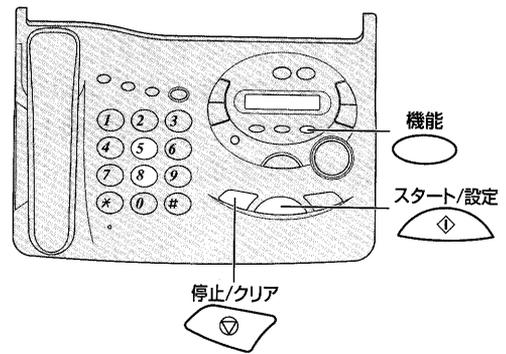


お知らせ

- 再生中に **停止/クリア** を押して再生を中止したときは消去されません。
- 外出先からリモート操作で用件を聞いた場合は消去されません。

録音された日時を知る (タイムスタンプ)

タイムスタンプとは、用件を再生するとき録音された日時と録音時間を知らせる機能です。お買い求め時は「オン」(知らせる)に設定されています。



1 **機能** を押す

1 : ホーリング シュリン?

2 **ダイヤルボタンの 8^{TEL}** を押す

8 : ルスバンキノウセツテイ ?

3 **スタート/設定** を押す

1 : アンショウ バンゴウ ?

4 **ダイヤルボタンの 5^{JKI}** を押す

5 : タイムスタンプ キノウ ?

5 **スタート/設定** を押す

タイムスタンプ オン

6 **機能** をくり返し押して
「オン」または「オフ」を選ぶ

オン : タイムスタンプを設定

タイムスタンプ オン

オフ : タイムスタンプを解除

タイムスタンプ オフ

7 **スタート/設定** を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

6 : トールセーブ ?

8 **停止/クリア** を押す

12月20日 18:10 00



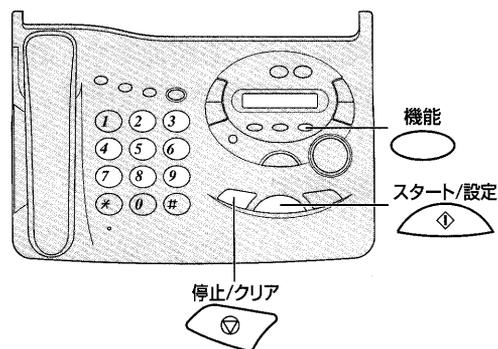
お知らせ

- タイムスタンプ機能を「オフ」に設定して録音された用件でも、タイムスタンプ機能を「オン」に戻してから再生すると、日時を知らせます。

留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数をかえる (トールセーバー)

留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数を、2~9回の範囲で変更することができます。

お買い求め時は、用件が録音されているかどうかを呼び出し音の回数で確認することができるトールセーバー「オン」に設定されています。



1 機能 を押す

1: ホーリング シュリン?

2 ダイヤルボタンの 8^ヤ を押す

8: ルスバンキノウセッテイ ?

3 スタート/設定 を押す

1: アンショウ バンゴウ ?

4 ダイヤルボタンの 6^ハ を押す

6: トールセーバー ?

5 スタート/設定 を押す

トールセーバー オン

6 機能をくり返し押して「オン」を選ぶ

オン: トールセーバーを設定

トールセーバー オン

オフ: トールセーバーを解除

トールセーバー オフ

7 スタート/設定 を押す

ヨウケン ナシ **5**カイ

8 用件録音がないときの呼び出し音の回数を、ダイヤルボタンで入力し

(2~9回) スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴ります。

ヨウケン アリ **2**カイ

9 用件録音があるときの呼び出し音の回数を、ダイヤルボタンで入力し

(2~9回) スタート/設定 を押す

手順8で入力した数より少ない数を入力します。「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

7: オヤスミ セッテイ ?

10 停止/クリア を押す

12月20日 18:15 00



メモ

- トールセーバー設定時の呼び出し音の回数
用件録音があるときと用件録音がないときの呼び出し音の回数の差は、3回以上あけることをおすすめします。
- トールセーバーを「オフ」にしているときは
用件の録音がある/なしにかかわらず、メモリースイッチ No.07 (呼び出し回数: 71,72ページ) で設定している回数の呼び出し音が鳴ったあと電話につながります。



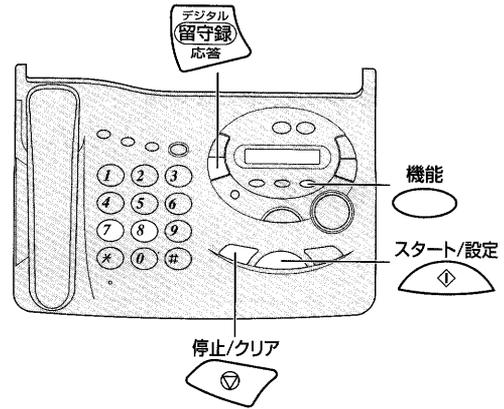
お知らせ

- お買い求め時は、用件録音があるときは2回で電話につながり、録音されていないときは5回の呼び出し音が鳴って電話がつながるように設定されています。
- 呼び出し音の回数が1回多く鳴る場合もあります。

呼び出し音や相手の声で起こされたくないときは (おやすみモード)

おやすみモードに設定すると、電話がかかってきたときの呼び出し音と、スピーカーからの声を消すことができます。

おやすみモードは、“オヤスミセッテイ”を「オン」にしておけば、留守録/応答ボタンを押すだけでいつでも設定できます。



“オヤスミセッテイ”を「オン」にする

1 を押し

ダイヤルボタンの を押す

8 : ルスバ ンキノウセッテイ ?

2 を押し

ダイヤルボタンの を押す

7 : オヤスミ セッテイ ?

3 を押し

オヤスミ セッテイ オフ

4 をくり返し押しして「オン」を選ぶ

オヤスミ セッテイ オン

5 を押し

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

8 : タイマールスロクセッテイ ?

6 を押し

12月20日 16:55 00

おやすみモードに設定するには

1 を押し

が点滅し、応答メッセージが流れておやすみモードに設定されます。

“オヤスミセッテイ”が「オン」のとき、 を押しと常におやすみモードになります。

メモ

- 録音された用件を聞くには (56ページ)
- 録音された用件を消去するには (57ページ)
- おやすみモードを解除するには (が消灯)

を押し → 「ルスモードカイジョシマシタ」と表示し

が消灯する

- おやすみモードを設定して10時間経過すると

おやすみモードの解除を忘れることを防止するため設定後約10時間で自動的に通常の留守モード (が点灯) になります。

- “オヤスミセッテイ”を「オフ」にするには
手順1~3 → を押しして「オフ」を選ぶ → 手順5~6
- “オヤスミセッテイ”を「オン」のまま通常留守モードで使いたいとき

<おやすみモードが設定中 (が点滅) の場合は>

1. を押ししておやすみモードを解除する
2. を押し
3. 応答メッセージが流れている間に、もう一度 を押し

<おやすみモードが解除中 (が消灯) の場合は>

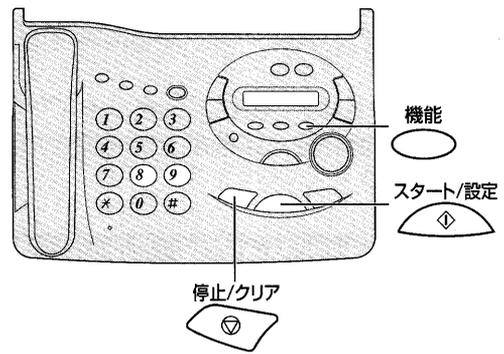
1. を押し
2. 応答メッセージが流れている間に、もう一度 を押し

お知らせ

- 外部電話機 (16ページ) を接続している場合、おやすみモードに設定しているときに電話がかかってくると、外部電話機の呼び出し音が短い間鳴る場合があります。

留守番機能を初めの設定に戻す

留守番電話で設定した内容をお買い求め時の設定に戻すことができます。また、用件の一括消去や自作応答メッセージを消去することもできます。



1 機能 を押す

1 : ホーリング シュリン?

2 ダイヤルボタンの 8 を押す

8 : ルスバ ンキノウセッテイ ?

3 スタート/設定 を押す

1 : アンショウ バ ンゴ ウ ?

4 ダイヤルボタンの 9 を押す

9 : ルスバ ンキノウ イニシャル

5 スタート/設定 を押す

オールイニシャル ?

6 機能 をくり返し押してお買い求め時の設定内容に戻したい項目を選ぶ

機能 を押すたびに
「オールイニシャル ?」

↓
「ヨウケン ショウキョ ?」

↓
「アウトウメッセージ ショウキョ」

↓
「セッテイジョウケン イニシャル」
の順に表示されます。

<例：設定条件イニシャル>

セッテイジ ョウケン イニシャル

7 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って、お買い求め時の設定内容に戻ります。

1 : アンショウ バ ンゴ ウ ?

8 停止/クリア を押す

12月20日 16:59 00



メモ

●表示される項目の意味

オールイニシャル：

以下の項目をすべてお買い求め時の設定内容に戻します。

ヨウケン ショウキョ：

録音されている用件を一括消去します。

アウトウメッセージ ショウキョ：

自作応答メッセージを消去します。

セッテイジョウケン イニシャル：

- 「暗証番号」
- 「録音機能」
- 「マルチ転送」
- 「オート消去」
- 「タイムスタンプ」
- 「トールセーバー」
- 「おやすみセッテイ」
- 「タイマー留守録」

を一括でお買い求め時の設定内容に戻します。
また、留守セットも解除されます。



お知らせ

- 用件の消去および、応答メッセージを消去したあとは次の項目が表示されますので、操作が終わるときは 停止/クリア を2回押してください。

オンリーコール機能について

当社のモデムダイヤルインサービスを利用すると、親機（本商品）、外部電話機、ファクスで電話を直接受けることができます。

モデムダイヤルインサービスのご契約後、個別の電話番号を親機（本商品）、外部電話機、またはファクスに登録します。相手が登録した電話番号に電話をかけると、その電話番号の電話の呼び出し音が鳴り、その他の電話は鳴りません。ファクスに登録した場合は、呼び出し音を鳴らさずに直接ファクスを受けることができます。モデムダイヤルインサービスは有料です。また、同時に契約できないサービス（Lモードなど）がありますので詳しくは、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

例) 契約した3つの番号 (市外局番-□□□-○○○○)
 (市外局番-□□□-××××)
 (市外局番-□□□-△△△△) を
 親機（本商品）、外部電話機、ファクスに
 登録した場合

※親機（本商品）と外部電話機を同じ電話番号に登録することもできます。

相手が親機（本商品）に登録した番号
 (市外局番-□□□-○○○○) に電話をかけると…



親機（本商品）のみ呼び出し音が鳴ります。
 外部電話機の呼び出し音は鳴りません。



相手が外部電話機に登録した番号
 (市外局番-□□□-××××) に電話をかけると…



外部電話機のみ呼び出し音が鳴ります。
 親機（本商品）の呼び出し音は鳴りませんが
 (電池) が点滅します。



相手がファクスに登録した番号
 (市外局番-□□□-△△△△) にファクスを送ると…



呼び出し音を鳴らさずに自動的に受信します。
 (記録紙がないときは、呼び出し音が鳴ります。)



メモ

●呼び出し音が鳴っている間に電話にでなかったとき

<留守モードに設定していないとき>

呼び出し音が15回鳴ったあと、相手に「ただ今出かけております。またお電話ください」というメッセージを流し電話が切れます。

<留守モードに設定しているとき>

37ページの動作を行ないます。



お知らせ

●電話回線は1つですので、親機（本商品）や外部電話機で同時に電話をかけたり、電話を受けたりすることはできません。またファクス送受信中は、電話を使うことができません。

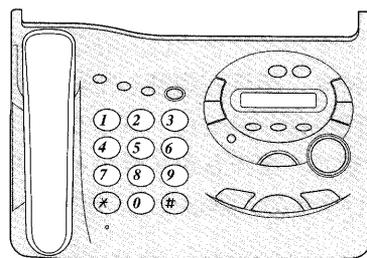
●ナンバー・ディスプレイを契約し、てきちゅうコールを設定している相手からの電話は、てきちゅうコールが優先になります。

●相手がファクス専用番号に電話をかけても、通話することはできません。

●ISDN回線のダイヤルインサービスを契約しても、オンリーコール機能は使用できません。

オンリーコール機能を利用する

オンリーコール機能を利用するには、まず当社のモデムダイヤルインサービスを契約する必要があります。



1 局番なしの116番へ電話して モデムダイヤルインサービスの 契約をする

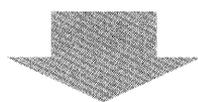
契約の際には、次のことを必ず指定および確認してください。

- ・使用したい番号の数
最大3つまで契約できます。
- ・サービス開始日時を確認してください。
サービス開始日時に合わせて、契約した番号を本商品に登録する必要があります。

2 サービス開始後に 契約した電話番号の下4桁を 本商品に登録する (88ページ)

次のことにご注意ください。

- ・ファクス番号と同じ番号を、親機 (本商品) や外部電話機に設定することはできません。
- ・ファクス番号、または親機 (本商品) に設定した番号を自局登録 (20ページ) の電話番号に登録してください。



オンリーコール機能がご利用になれます



お知らせ

- ナンバー・ディスプレイのてきちゅうコール機能を設定しているときは、てきちゅうコール機能が優先になります。
電話帳に登録されている相手先で、オンリーコール機能を優先で使用したいときは、47ページの手順4で「オンリー」に設定してください。
- モデムダイヤルインは有料サービスです。
工事費とは別に、月々の利用料金がかかります。
- を押して、応答メッセージが流れている途中で電話がかかってきたときは、親機 (本商品) や外部電話機から呼び出し音が鳴ります。

モデムダイヤルインサービス開始後に、以下の手順で契約した電話番号を登録してください。

1  を押し
ダイヤルボタンの  を押す
7: デンワキノウセッテイ ?

2  を押し
ダイヤルボタンの  を押す
3: シュシンモード キリカエ?

3  を押す
シュシンモード: デンワ

4  をくり返し押し
「オンリー」を選ぶ
「オンリー」: オンリーコール機能を設定するとき
シュシンモード: オンリー

5  を押す
ダイヤルイン カニューズミ ?

6  を押す
オンリーコール: デンワ ノミ

7  をくり返し押し
電話番号の分け方を選ぶ
オンリーコール: FAX, デンワ
↓
オンリーコール: デンワ ノミ

「FAX, デンワ」: ファクス専用番号を設定するとき
「デンワ ノミ」: ファクス専用番号を設定しないとき

8  を押す
「FAX, デンワ」を選んだとき
FAX バンゴウ: ■
「デンワ ノミ」を選んだとき
オヤキ バンゴウ: ■

9 契約した電話番号の
下4桁をダイヤルボタンで入力する
「FAX, デンワ」を選んだとき
FAX バンゴウ: 1234

「デンワ ノミ」を選んだとき
オヤキ バンゴウ: 1234

10  を押す
「FAX, デンワ」を選んだとき
オヤキ バンゴウ: ■
「デンワ ノミ」を選んだとき
ガイバ バンゴウ: ■

11 手順9、10の操作をくり返して
電話番号を順に設定する

12 電話番号の設定終了後  を押す

 **メモ**

- 番号の入力を間違えたとき
 を押し、番号を入力し直してください。
- オンリーコールを解除するには
手順1~3 →  をくり返し押しして「デンワ」または「ファクス」を選ぶ →  を押す →  を押す

 **お知らせ**

- 「FAX, デンワ」を選んだときは、最初にファクス番号を設定しなければ、親機（本商品）や外部電話機の番号を設定することができません。
- ファクス番号と同じ番号を、親機（本商品）や外部電話機に設定することはできません。
- 親機（本商品）や外部電話機に設定している番号をファクス番号として再設定すると、親機（本商品）や外部電話機の番号は自動的に消去されます。

オンリーコール機能を利用する

便利な使い方

オンリーコール機能を利用する

■電話番号の登録例

電話番号の設定のしかたについて、以下に例をあげて説明します。

<例>

・電話番号を2つ契約した場合 (例：1 2 3 4-1 1 1 1、1 2 3 4-2 2 2 2)

ファクス番号を設定するとき

例：1 2 3 4-1 1 1 1を親機 (本商品)、外部電話機に設定する
1 2 3 4-2 2 2 2をファクスに設定する

1. 88ページ手順1~6

2.  を押して
「FAX, デンワ」を選ぶ

オンリーコール：FAX, デンワ

3.  を押す

FAX バンコウ： ■

4. ファクス番号に「2 2 2 2」を入力する

FAX バンコウ：2 2 2 2 

5.  を押す

オヤキ バンコウ： ■

6. 親機 (本商品) 番号に「1 1 1 1」を入力する

オヤキ バンコウ：1 1 1 1 

7.  を押す

ガ イブ バンコウ： ■

8. 外部電話機番号に「1 1 1 1」を入力する

ガ イブ バンコウ：1 1 1 1 

9.  を押す

4：ヒツウチハッシン セッテイ？

10.  を押す

12月20日 17：48 00

ファクス番号を設定しないとき

例：1 2 3 4-1 1 1 1を親機 (本商品) に設定する
1 2 3 4-2 2 2 2を外部電話機に設定する

1. 88ページ手順1~6

2.  を押して
「デンワ ノミ」を選ぶ

オンリーコール：デンワ ノミ

3.  を押す

オヤキ バンコウ： ■

4. 親機 (本商品) 番号に「1 1 1 1」を入力する

オヤキ バンコウ：1 1 1 1 

5.  を押す

ガ イブ バンコウ： ■

6. 外部電話機番号に「2 2 2 2」を入力する

ガ イブ バンコウ：2 2 2 2 

7.  を押す

4：ヒツウチハッシン セッテイ？

8.  を押す

12月20日 17：48 00



メモ

●ファクス番号を設定していないときのファクスの受信方法

<親機 (本商品) でファクスを受信するには>

一度電話を受けてから  を押す。

<外部電話機でファクスを受信するには>

一度電話を受けてからダイヤルボタンを   と押す。(66ページ：リモート受信)

■設定を変更するには

設定した内容の変更のしかたについて、以下に例を上げて説明します。

例 1

<現在の設定内容>

ファクス番号 : 1 2 3 4 - 1 1 1 1
 親機 (本商品) 番号 : 1 2 3 4 - 2 2 2 2
 外部電話機番号 : 1 2 3 4 - 2 2 2 2



<変更したい内容>

ファクス番号 : なし
 親機 (本商品) 番号 : 1 2 3 4 - 1 1 1 1
 外部電話機番号 : 1 2 3 4 - 2 2 2 2

1. 88ページ手順 1 ~ 6

2. を押して「デンワ ノミ」
 を選ぶ

オンリーコール: デンワ ノミ

3. を押す

オヤキ バンゴウ: 2 2 2 2 **2**

4. 親機 (本商品) 番号に「1 1 1 1」を
 入力する

オヤキ バンゴウ: 1 1 1 1 **1**

5. を押す

ガイブ バンゴウ: 2 2 2 2 **2**

6. もう一度 を押す

4: ヒツウチハッシン セッテイ?

7. を押す

例 2

<現在の設定内容>

親機 (本商品) 番号 : 1 2 3 4 - 1 1 1 1
 外部電話機番号 : 1 2 3 4 - 2 2 2 2



<変更したい内容>

ファクス番号 : 1 2 3 4 - 2 2 2 2
 親機 (本商品) 番号 : 1 2 3 4 - 3 3 3 3
 外部電話機番号 : 1 2 3 4 - 1 1 1 1

1. 88ページ手順 1 ~ 6

2. を押して
 「FAX、デンワ」を選ぶ

オンリーコール: FAX、デンワ

3. を押す

FAX バンゴウ: **■**

4. ファクス番号に「2 2 2 2」を入力する

FAX バンゴウ: 2 2 2 2 **3**

5. を押す

オヤキ バンゴウ: 1 1 1 1 **1**

6. 親機 (本機) 番号に「3 3 3 3」を入力する

オヤキ バンゴウ: 3 3 3 3 **3**

7. を押す

ガイブ バンゴウ: 2 2 2 2 **2**

8. 外部電話機番号に「1 1 1 1」を押す

ガイブ バンゴウ: 1 1 1 1 **1**

9. を押す

4: ヒツウチハッシン セッテイ?

10. を押す



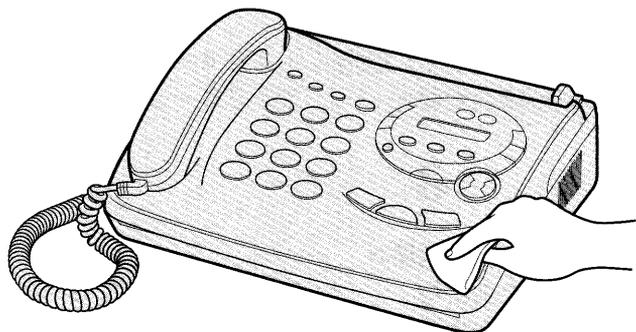
お知らせ

- ファクス番号と同じ番号を、親機 (本商品) または外部電話機番号に入力すると、ディスプレイに「FAX バンゴウユニットウロクスミ」と表示され登録することができません。

お手入れのしかたについて

本商品のお手入れ

本商品は、柔らかい布で拭いてください。
汚れがひどいときは、布に水を含ませ、固くしぼってから拭きとってください。



STOP お願い

- ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは、表面の仕上げをいためますので使用しないでください。

送信（コピー）した記録紙に黒い線が入るときは

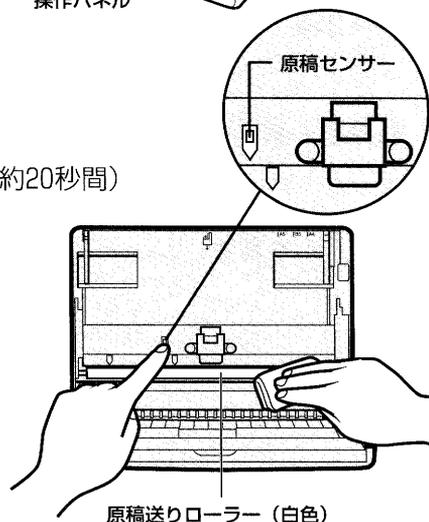
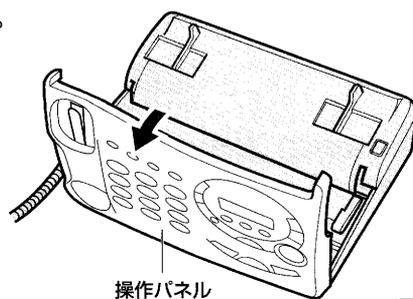
ファクスをした相手先から、“タテに黒い線が入って読みづらい”と言われたときや、自分でコピーをしたときに“タテに黒い線が入って見づらい”ときは、白色の原稿送りローラーの汚れが原因となっている場合があります。このようなときは、クリーニング用ウエスを使用し、次の手順でお手入れしてください。（汚れた原稿やインク等が乾いていない原稿を使うと、黒い線が入りやすくなります。）

※電源を入れたまま、以下の手順でクリーニングしてください。

1 受話器を取り操作パネルを開ける

2 原稿センサーを押さえながら クリーニング用ウエスで 原稿送りローラー（白色）を拭く

- 台所用中性洗剤を水で薄め、クリーニング用ウエスに含ませ、固くしぼってから拭いてください。
（水滴が製品内部に落ちると故障の原因となります。）
- 原稿センサーを押さえると、原稿送りローラーが回転します。（約20秒間）
その間に汚れが拭き取れなかったときは、もう一度原稿センサーを押してください。
- コピーをしたとき、記録紙に黒い線が入っている付近の原稿送りローラーは特に丁寧に拭いてください。



3 コピーをして確認する

黒い線が残っているときは、もう一度クリーニングしてください。

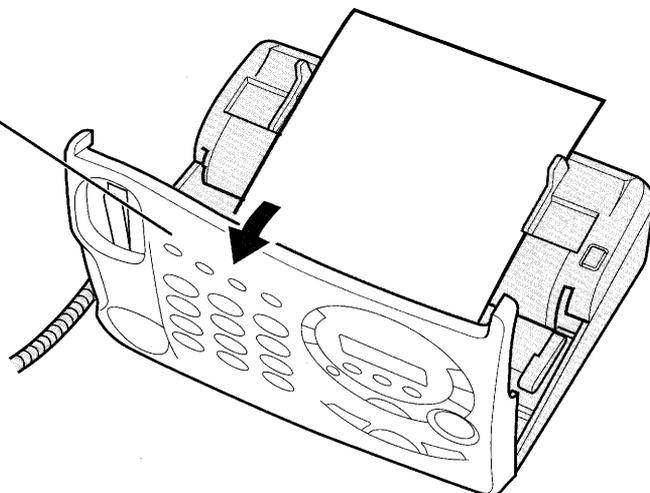
STOP お願い

- 原稿にインク、修正液、印肉、のり等をご使用になるときは、完全に乾かしてからセットしてください。
特に修正液は、クリーニングしてもとれない場合がありますので、ご注意ください。

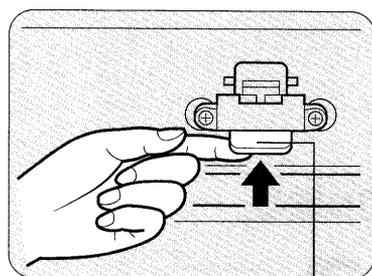
原稿がつまったとき

原稿がつまったときは、「ピピピピ」という音が鳴り、ディスプレイに「ゲンコウ テンケン!」と表示されます。次のようにして取り出してください。

1 受話器を取り操作パネルを開ける

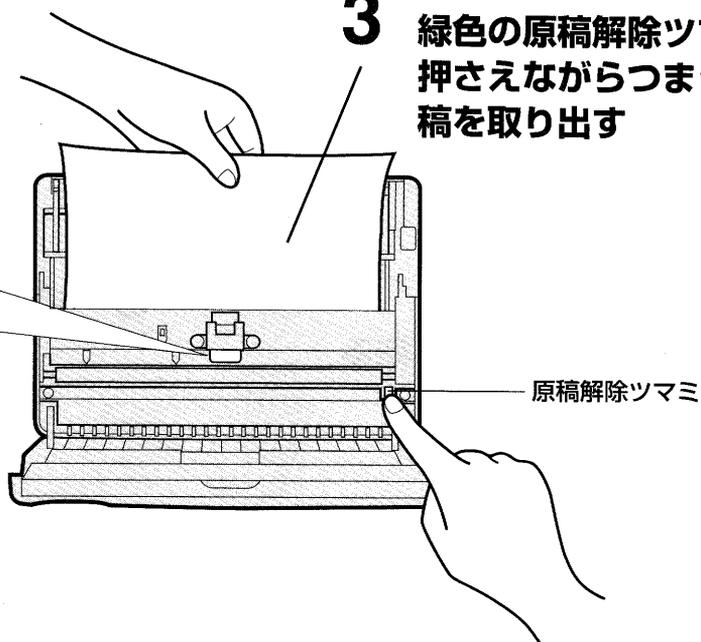


2 緑色の自動給紙解除レバーを上げる



自動給紙解除レバー

3 緑色の原稿解除つまみを押さえながらつまった原稿を取り出す



原稿解除つまみ



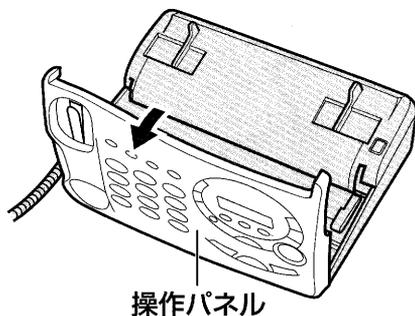
お知らせ

- 原稿を取り出すときは、必ず操作パネルを開けてください。操作パネルを開けずに無理に原稿を取り出すと原稿が破れたり、故障の原因になります。

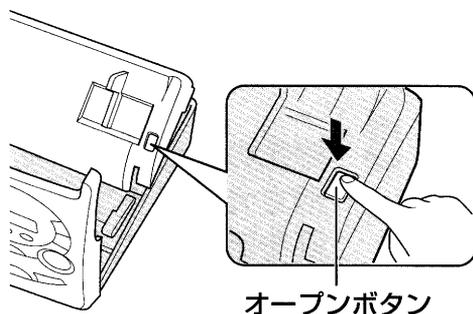
記録紙が詰まったとき

記録紙が詰まったときは、次のようにして取り出してください。

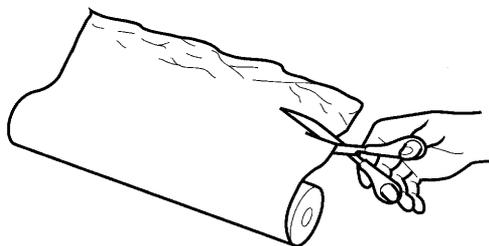
- 1** 受話器を取り
操作パネルを開ける



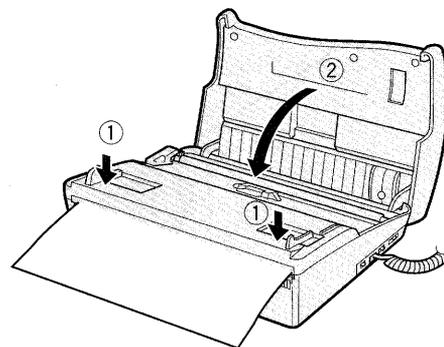
- 2** オープンボタンを押して
記録紙収納部を開ける



- 3** 記録紙を取り出し
つままった部分を切り取る



- 4** 記録紙を入れ、記録紙収納部と
操作パネルを閉める



- 5** 受話器を戻し
記録紙サイズを設定する
ディスプレイに、以前設定した記録紙の
サイズが約20秒間表示されますので
確認し スタート/設定 を押してください。

- 6** 記録紙を切り取る



こんな表示が出たときは！

下記に示す表示がでたときは、原因をお確かめのうえ、直しかたの操作を行なってください。
それでもなお表示が点灯しているときは、使用を中止して局番なしの113番にご連絡ください。

ディスプレイの表示	原因は	直しかた	ページ
ディスプレイに何も表示しない	本商品の電源が入っていない。	本商品の電源プラグを確実に差し込んでください。	13
	雷から本商品を保護するために一時的に電源が切れている。	電源プラグを電源コンセントから抜き、約5分間放置したあと再度電源コンセントに差し込んでみてください。	13
キロクシ テンケン !	記録紙がなくなっている。	新しい記録紙に交換してください。	17
	記録紙がつまっている。	操作パネルを開け、つまった記録紙を取り出してください。	93
ゲンコウ テンケン !	原稿がつまっている。	操作パネルを開け、つまった原稿を取り出してください。	92
	原稿が1.5mを越えている。	原稿を1.5m以下に分けて送ってください。	6
サイダイヤルマチ	自動送信でファクスを送ったが通信中などで送れなかったため、再ダイヤルを待っている。	2~3分間隔で自動的に3回ダイヤルしますので、しばらくお待ちください。または  を押し、もう一度送信し直してください。	29
サイツウシン シテクダサイ ! ※約2秒程度表示し、時計表示に戻ります。  ランプが点滅します。	ファクスが送れなかったり、受け取れなかった。	もう一度送信する。または、相手側にご確認ください。  を押し、点滅は消えます。	—
ヘッド コウオン !	記録ヘッドが高温になっている。	表示が消えてから印刷してください。	6
ノコリジカン ガ アリマセン	録音時間がいっぱいになっている。	不要な録音内容を消してください。	57

故障かな？と思ったら

電話がかけられない、ファクスの送信ができないなど、故障かな？と思ったら以下の項目をお調べください。また、この取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。それでもなお異常があるときは、使用を中止して局番なしの113番にご連絡ください。

	症 状	チェック	処 置	ページ
一 般	ディスプレイに何も表示しない	電源プラグが抜けていませんか？	本商品の電源プラグを確実に差し込んでください。	13
		雷による電源の寸断が考えられます。	電源プラグを電源コンセントから抜き、約5分間放置したあと再度電源コンセントに差し込んでみてください。	—
	本機から約12時間ごと（午前8時頃と午後8時頃）に「グー」という音がする	自動的に動作チェックを行なっているときの音であり、故障ではありません。		—
電 話	電話回線の自動識別ができない	自分で電話回線の種別を合わせてください。		14
	呼び出し音が鳴らない	呼出音量が「オフ」（鳴らない）に設定されていませんか？	呼出音量を「小」「中」「大」のいずれかに設定してください。	73
		おやすみモードが「オン」に設定されていませんか？	おやすみモードを「オフ」に設定してください。	84
		受信モードが「オンリー」に設定されていませんか？	受信モードを変更してください。	34
	スピーカーから声が聞こえない	スピーカー音量が小さくなっていませんか？	スピーカー音量を聞きやすい音量に設定してください。	73
		おやすみモードが「オン」に設定されていませんか？	おやすみモードを「オフ」に設定してください。	84
	電話はかかってくるが、かけても相手につながらない	電話回線が正しく設定されていないことがあります。	ご使用の電話回線の種別を調べ正しく設定してください。	14
		構内交換機、またはTA（ターミナルアダプター）に接続し、「184」「186」を付けてダイヤルするとき、「184」「186」と相手先の番号を入力してから、受話器を取りあげる、または  を押してください。	—	
フ ァ ク ス	原稿が引き込まれない	原稿を取り出し、もう一度原稿を入れ直してください。		92
		原稿の紙厚が厚すぎませんか？	指定範囲内の原稿をお使いください。	26
		原稿がつまっていませんか？	つまった原稿を取り出してください。	92
	送信ができない	原稿を6枚以上セットされていませんか？	6枚目からは1枚ずつセットしてください。	29
原稿がセットされていますか？		原稿をセットしてください。	26	
	相手側ファクシミリの記録紙がなくなっていないですか？	相手側に確認してください。	—	
	受信（コピー）した記録紙が縮小している	ペーパーセーブが「オン」に設定されていませんか？	ペーパーセーブを「オフ」に設定してください。	64

	症 状	チェック	処 置	ページ
フ ァ ク ス	送信（コピー）した画像に黒い線が入る	原稿送りローラーが汚れていませんか？	原稿送りローラーをお手入れしてください	91
	受信（コピー）ができない または白紙になる	記録紙がなくなっていないですか？	記録紙を入れてください	17
		記録紙を裏表逆に入れていませんか？	記録紙を正しく入れ直してください	17
		相手側が原稿を裏表逆にして送っていませんか？	相手側に確認してください	—
	ディスプレイに「ヘッド コウオン！」表示されていませんか？	表示が消えてから受信（コピー）を行なってください	28	
ク レ ス	受信（コピー）記録がうすい	当社指定の記録紙を使っていますか？	当社指定の記録紙をお使いください	18
		原稿がうすい鉛筆で書かれていませんか？	相手側に確認してください	—
	 が点滅している	ファクス送受信が正常にできていません	 を押して消灯させ、再度送信し直してください または相手側に確認してください	29 30
	記録紙の端に赤い線が入る	記録紙が残りわずか（約2m）になっています	早めに新しい記録紙と交換してください	18
留 守 番 電 話	用件の録音ができない	録音がいっぱいになっていませんか？	不要な録音内容を消してください	57
		録音機能が「応答専用」になっていませんか？	録音機能を「5分」または「30秒固定」に設定してください	77
	応答メッセージが録音できない	録音がいっぱいになっていませんか？	不要な録音内容を消してください	57
	マルチ転送が設定できない	暗証番号と転送先の電話番号が登録されていますか？	暗証番号と転送先の電話番号を登録してください	58 79
	マルチ転送を設定しても転送先を呼び出さない (用件が録音できない)	録音機能が「応答専用」になっていませんか？	録音機能を「5分」または「30秒固定」に設定してください	77
		録音がいっぱいになっていませんか？	不要な録音内容を消してください	57
	外出先からリモート操作ができない	トーン信号（ピッポッパ音）の出る電話機を使用していますか？	トーン信号の出る電話機からリモート操作を行なってください	59
電話をかけたとき、  と暗証番号を押していない、または押すタイミングが悪いのではありませんか？		正しく操作を行なってください	59	

■正しく処置しても操作を受け付けないときには

使用中に強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり誤操作などにより、操作を受け付けなくなる場合があります。

このようなときは本商品の電源プラグを電源コンセントから抜き2～3秒たってから再び電源コンセントに差し込んでください。

※本商品の電源プラグを抜いても、設定・登録した内容はそのまま残ります。

さくいん

※ボタン、スイッチ、ランプ名などは、10～12ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

ア行

A 4 位置カットマーク	18
イニシャル	69,72
暗証番号	58
居留守モニター	62
いろいろなファクス機能を設定する (メモリースイッチ)	71,72
印刷	
着信おことわりリスト	70
着信番号履歴リスト	70
電話帳リスト	69
メモ用紙	67
メモリースイッチリスト	69
オート消去	56,81
応答専用	77
応答メッセージ	
切り替え	54
固定応答メッセージ	54
消去	85
自作応答メッセージ	55
お手入れ	91
主な仕様	105
おやすみモード	84
音声応答	35,36,71,72
音質	73
音量	73
オンリーコール機能	86～90
モデムダイヤルインサービス	86～90

カ行

カーソル	23
外部電話機	16
画質選択	27
画質選択の戻る位置	27,71,72
キャッチホンサービス	75
記録紙	
A 4 サイズの記録紙を使うとき	18
入れかた	17
感熱記録紙	9,18
つまったとき	93

原稿

画質の種類を選ぶ	27
原稿の厚さ	26
原稿の大きさ	26
原稿種類	27,71,72
セットする	26
つまったとき	92
読み取りできる範囲	26
原稿種類	27,71,72
高速スクロール	32,42
国際送信モード	65
故障かな?と思ったら	95,96
コピーをする	28
コピーについての注意	28
コールバック	45,49

サ行

再生

応答メッセージの再生	53,54
用件の再生	56,59
飛びこし再生	56,59

再ダイヤル	43
再ダイヤル送信	33
自局登録	20
自動切り替え	36,71,72
自動再ダイヤル	29,71,72,78
自動縮小機能	26,28,71,72
自動送信	29
手動送信	30
受信	

受けかたを選ぶ	34
オンリーコールで受ける	86～90
電話モードで受ける	34,35
ファクスモードで受ける	34,36
ポーリング受信	67
リモート受信	66
留守モードで受ける	34,37
受話音量	73
すき・すきコール	21,22,45,47

スキップ録音機能	62
スピーカー	
音量をかえる	73
設定	
オート消去	56,81
おやすみモード	84
音声応答	35,36,71,72
原稿種類	27,71,72
自動切り替え	36,71,72
自動再ダイヤル	29,71,72,78
自動縮小機能	26,28,71,72
すき・すきコール	21,22,45,47
タイムスタンプ	82
タイマー留守録	61
通話時間	30,71,72
てきちゅうコール	21,22,45,47
電話モード	34,35
トールセーバー	37,59,83
発信元印字	20,71,72
日付けと時刻	19
ファクスモード	34,36
ペーパーセーブ縮小率	64,71,72
ポーズ	22,65,71,72
保留メロディー	44
マルチ転送機能	78~80
呼び出し音	71~73
呼び出し回数	35,71,72,83
リモート受信	66,71,72
留守モード	34,37
セットコード	69,72
接続	13~16
操作手順早見表	102,103
送信	
海外へファクスを送る	65
再ダイヤル送信	33
自動送信	29
手動送信	30
電話帳で送る	31

夕行

タイマー留守録	61
タイムスタンプ	82

着信おことわり機能	45,51
着信番号履歴機能	45,49,50
通信結果の確認	63
通話時間	30
通話録音	74
停電	104
てきちゅうコール機能	21,22,45,47
電話帳	
電話をかける	41
登録	21,50
ファクスを送る	31
電話帳コール機能	45
電話帳リスト	69
電話を受ける	
ハンズフリーで受ける	40
本商品で受ける	38
電話をかける	
コールバック	45,49
再ダイヤルでかける	43
電話帳でかける	41
ハンズフリーでかける	39
本商品でかける	38
電話回線コード	9,13
電話モード	34,35
登録	
あなたの電話番号	20
あなたの名前	20
暗証番号	58
転送先番号	79
電話帳	21,50
飛びこし再生	56,59
トールセーバー	37,59,83
トーン信号	59,75

ナ行

ナンバー・ディスプレイ	45~52
すき・すきコール機能	45,47
着信おことわり機能	45,51
着信番号履歴機能	45,49,50
てきちゅうコール機能	45,47
ナンバー・ディスプレイ機能	45
非通知発信機能	45,48

さくいん

※ボタン、スイッチ、ランプ名などは、10～12ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

八行

ハンズフリー通話	39
発信元印字	20,71,72
非通知発信機能	45,48
日付け/時刻	19
ファクシミリ通信網 (Fネット)	68
ファクスモード	34,36
ファクスを受ける	
受け方を選ぶ	34
オンリーコール機能	86~90
電話モード	34,35
ファクスモード	34,36
ペーパーセーブ	64,71,72
ポーリング受信	67
留守モード	34,37
リモート受信	66
ファクスを送る	
海外へ送る (国際送信モード)	65
再ダイヤル送信	33
自動送信	29
手動送信	30
電話帳で送る	31
付属品	9
プッシュホンサービス	75
ペーパーセーブ	64,71,72
別売品	9
ポーズ	22,65,71,72
ポーリング受信	67
保守サービス	106
保留	44

マ行

マルチ転送機能	78~80
メモリスイッチ	71,72
音声応答	35,36
画質選択の戻る位置	27
原稿種類	27
自動切り替え	36
自動再ダイヤル	29,78

自動縮小機能	26,28
ダイヤルハウシキ	13
発信元印字	20
ペーパーセーブ縮小率	64
ポーズ時間	22,65
呼び出し音	73
呼び出し回数	35,83
リモート受信	66
メモリスイッチ一覧表	72
メモリスイッチリスト	69
メモ用紙	67
文字入力	23
モデムダイヤルインサービス	86,87

ヤ行

用件	
オート消去	56,81
再生	56,59
再生中にできる操作	56,59
消去する	57,59
リモート操作	58~60
録音件数	54
録音時間	54,77
用件録音	76
呼び出し音	71~73
呼び出し回数	35,71,72,83

ラ行

リモート受信	66,71,72
リモート操作	58~60
リモート操作カード	100,101
留守モード	34,37
録音	
自作応答メッセージ	55
通話録音	74
用件	54,76

リモート操作カード

切り取ってお使いください。

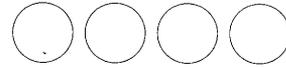
留守モードに設定するのを忘れたら

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえてきたら (✳) ボタンを押す
 - 電話モード時の応答メッセージ：
「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」
 - ファクスモード時の応答メッセージ：
「しばらくお待ちください」
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す
 - 「留守録音を設定しました」という声が聞こえ、留守モードに設定されます。

リモート操作カード



<暗証番号記入欄>



- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号を送ることができる電話機から行ないます。（ダイヤル回線でトーン信号を送ることができる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）

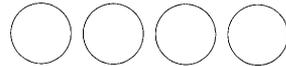
留守モードに設定するのを忘れたら

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえてきたら (✳) ボタンを押す
 - 電話モード時の応答メッセージ：
「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」
 - ファクスモード時の応答メッセージ：
「しばらくお待ちください」
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す
 - 「留守録音を設定しました」という声が聞こえ、留守モードに設定されます。

リモート操作カード



<暗証番号記入欄>



- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号を送ることができる電話機から行ないます。（ダイヤル回線でトーン信号を送ることができる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）

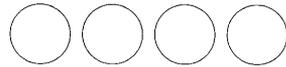
留守モードに設定するのを忘れたら

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえてきたら (✳) ボタンを押す
 - 電話モード時の応答メッセージ：
「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」
 - ファクスモード時の応答メッセージ：
「しばらくお待ちください」
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す
 - 「留守録音を設定しました」という声が聞こえ、留守モードに設定されます。

リモート操作カード



<暗証番号記入欄>



- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号を送ることができる電話機から行ないます。（ダイヤル回線でトーン信号を送ることができる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）

リモート操作カード

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえ始めたら(✖) ボタンを押す
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら、暗証番号(4桁)を押す
4. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら、10秒以内にリモート番号を押す
5. リモート操作が終わるときは、電話を切る

用件を聞く	(#)	次の用件を聞く	再生中 (9)
遅く聞く	再生中 (4)	最初から用件を聞く	再生中 (8)
早く聞く	再生中 (6)	1つ前の用件を聞く	用件ガイド再生中 (7)
通常の速さに戻す	再生中 (5)	用件ガイドに戻す	再生中 (7)

すべての用件を消す	再生終了後 (0) (0)
1件ずつ用件を消す	再生中 (#) → (0) (0)
留守モードを解除する	(✖) (✖)

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえ始めたら(✖) ボタンを押す
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら、暗証番号(4桁)を押す
4. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら、10秒以内にリモート番号を押す
5. リモート操作が終わるときは、電話を切る

用件を聞く	(#)	次の用件を聞く	再生中 (9)
遅く聞く	再生中 (4)	最初から用件を聞く	再生中 (8)
早く聞く	再生中 (6)	1つ前の用件を聞く	用件ガイド再生中 (7)
通常の速さに戻す	再生中 (5)	用件ガイドに戻す	再生中 (7)

すべての用件を消す	再生終了後 (0) (0)
1件ずつ用件を消す	再生中 (#) → (0) (0)
留守モードを解除する	(✖) (✖)

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえ始めたら(✖) ボタンを押す
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら、暗証番号(4桁)を押す
4. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら、10秒以内にリモート番号を押す
5. リモート操作が終わるときは、電話を切る

用件を聞く	(#)	次の用件を聞く	再生中 (9)
遅く聞く	再生中 (4)	最初から用件を聞く	再生中 (8)
早く聞く	再生中 (6)	1つ前の用件を聞く	用件ガイド再生中 (7)
通常の速さに戻す	再生中 (5)	用件ガイドに戻す	再生中 (7)

すべての用件を消す	再生終了後 (0) (0)
1件ずつ用件を消す	再生中 (#) → (0) (0)
留守モードを解除する	(✖) (✖)

操作手順早見表

項目	操作手順	参照ページ
----	------	-------

■設定／登録

日付/時刻設定	機能 → 6 (ハ MING) → スタート/設定 2回 → 日付け/時刻を入力 → スタート/設定 → 停止/クリア	19
自局登録	機能 → 6 (ハ MING) → スタート/設定 → 2 (カ ABC) → スタート/設定 → あなたの名前を入力 (カナ) (英数) → スタート/設定 → あなたの電話番号を入力 → スタート/設定 → 停止/クリア	20
電話帳登録	機能 → 3 (サ DEF) → スタート/設定 2回 → 相手先の名前を入力 (カナ) (英数) → スタート/設定 → 相手先の電話番号を入力 → スタート/設定 → 停止/クリア	21
暗証番号	機能 → 8 (チ TUV) → スタート/設定 2回 → 4桁の数字を入力 → スタート/設定 → 停止/クリア	58

※電話帳の登録は、ナンバー・ディスプレイ契約前の手順です。

■ファクス機能

自動送信	原稿を裏向にして入れる → スタート/設定 → 停止/クリア	29
手動送信	原稿を裏向にして入れる → 受話器をとる または ハンスフリー → 通話後 → スタート/設定 → 停止/クリア	30
電話帳送信 (全検索)	原稿を裏向にして入れる → 電話帳 → ▼ ▲ で相手先を選ぶ → スタート/設定 → 停止/クリア	31
ポーリング受信	機能 → スタート/設定 → 停止/クリア → スタート/設定 → 停止/クリア	67

■コピー機能

コピー	原稿を裏向にして入れる → コピー → 停止/クリア	28
-----	----------------------------	----

■印刷

メモ用紙	コピー → スタート/設定 → 停止/クリア	67
------	------------------------	----

項 目	操 作 手 順	参 照 ペ ー ジ
-----	---------	--------------

■ 電話機能

ハンズフリー通話	かける	ハンズフリー →  → 話が終わったら ハンズフリー	39
	受ける	呼び出し音が鳴る → ハンズフリー → 話が終わったら ハンズフリー	40
電話帳	かける (全検索)	 → ▼ ▲ で相手先を選ぶ → 受話器をとる または ハンズフリー → 話が終わったら 受話器を戻す または ハンズフリー	41

■ 留守番機能

留守モード	設 定	 → 点灯	解 除	 → 消灯	54
用 件	聞 く				56
	全消去	 消去 押したまま 	部分消去	消したい用件の再生中に  消去 2回	57
応答メッセージ	録 音	 →  → マイクに向かって 応答メッセージを話す → 録音が終わったら 			55
	切り替え	 → 応答メッセージの再生中に  または 			54

停電のとき

- 停電中は、電話をかけることも受けることもできません。
 - 停電時には、本商品に停電時でも使用できる外部電話機を接続してご利用ください。
〈ナンバー・ディスプレイ、またはモデムダイヤルインサービスを契約しているときの電話の受けかた〉
短い呼び出し音が約6秒間鳴った後、通常の呼び出し音が鳴ってから受話器を取りあげてください。
 - 受話器で通話中に停電になると、電話が切れます。
 - ハンズフリー通話中に停電になると、電話が切れます。
 - ファクスの送信中に停電になると、通信が切れ原稿は途中で停止します。
停電復旧後送り直してください。
 - ファクスの受信中に停電になると、通信が切れ受信が停止します。
停電復旧後もう一度送信を依頼してください。
 - 留守番電話は使えません。
留守番電話動作中に停電になると、電話が切れて録音も止まります。
停電が復旧すると、 は点灯し、留守モードの設定に戻ります。
 - 停電中は表示とすべてのランプが消灯します。
停電が復旧すると、時刻表示画面になります。
- 録音されていた用件や自作応答メッセージ、通話録音は
停電になっても、録音された内容は消えません。
- 設定・登録している内容は
電話帳登録、自局登録内容、マルチ転送、暗証番号、機能設定の内容は消えません。
- ナンバー・ディスプレイ機能は
ナンバー・ディスプレイを利用した機能は使えません。
- 再ダイヤル、着信履歴はリチウム電池で保持されています。

リチウム電池について

- 電話帳・自局登録・日付けと時刻・暗証番号など、設定や登録した内容は、本商品に内蔵のリチウム電池によって保持されています。
リチウム電池は、本商品の電源プラグが差し込まれていないときに消耗します。(電源プラグが差し込まれているときはほとんど消耗しません。)リチウム電池が消耗すると、設定や登録した内容が消えます。
- リチウム電池の寿命は、連続的に電源プラグを抜いた状態にしておくと、約5年です。
- リチウム電池の交換は、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店にお申しつけください。

主な仕様

使用回線	加入電話回線、NCC回線、ファクシミリ通信網(16Hz)	
電源	AC100V 50Hz または 60Hz 共用	
消費電力	待機時：約4W 送信時：約16W 受信時：約42W コピー時：約70W 最大値：約100W	
形式	送受信兼用卓上型G3機	
伝送速度	9600/7200/4800/2400bit/s	
電送時間	約15秒(画質選択：標準)※	
主走査線密度	8dots/mm	
副走査線密度	15.4本/mm(精細) 7.7本/mm(細かい) 3.85本/mm(標準)	
走査方式	読み取り：平面走査(CIS) 記録：平面走査(サーマルヘッド)	
原稿サイズ	最大幅257mm(B4サイズ幅)×長さ1.5m	
最大有効読み取り幅	B4：252mm A4：208mm	
記録方式	感熱記録方式	
記録紙サイズ	幅257mm(B4)×長さ30m 幅216mm(A4)×長さ30m	
留守録機能	録音時間	最大約15分(用件、自作応答メッセージ、通話録音の合計時間)
	録音件数	用件：最大99件
	応答メッセージ	自作応答メッセージ：1件 固定応答メッセージ：女性1件
外形寸法	幅299mm×高さ124mm×奥行き228mm	
質量	約3.4kg	
使用環境	温度5℃～35℃ 相対湿度45%～85%RH	
直流抵抗値	258Ω	

※ A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質(8×3.85本/mm)で高速モード(9600bit/s)で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。

● 仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更することがあります。

保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行なうサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

● 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

● お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

● その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

● 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： **0120-109217**
トークニーナ

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

© 2002 NTTEAST・NTTWEST



本2284-1 (2002.2)
G3-〈T225〉FAXトリセツ
921687A1